

指定管理者制度導入施設の 管理運営に係る評価票

評価対象年度：令和5年度

栗 原 市

モニタリング実施結果に基づく評価指標

1 評価項目の区分

評価の区分	ポイント	評価票の評価項目
適正性の評価	1. 公の施設管理・運営の状況 2. 平等・公平性、安全対策、危機管理、情報の取り扱い等	(1)基本的な方針に基づく管理・運営体制 (2)施設管理の状況
有効性の評価	1. 施設の設置目的の達成 2. 利用者の満足度	(3)利用者へのサービス提供と満足度
効率性の評価	1. 経費の縮減策・取組 2. 収入確保と増収策・取組	(4)運営の状況（収支の実績等）

2 評価の方法

評価票の「8 総合的な評価」は、次の方法により評価するものとする。

- (1) 評価は、次の基準によりSからDまでの5段階で評価するものとする。
- (2) 項目の評価は、詳細項目の評価結果を勘案して行うものとする。
- (3) 総合評価は、項目及び詳細項目の評価結果を勘案して行うものとする。

【指定管理者が行う自己評価の基準】

評価ランク	評価の考え方
S	年度事業計画等の内容を上回る実績であり、優れた施設管理・運営を行った。
A	年度事業計画等の内容どおりの実績であり、適正な施設管理・運営を行った。
B	年度事業計画等の内容にはほぼ等しい実績で適正な施設管理・運営ではあったが、更に適正な施設管理・運営のため工夫・改善の課題もある。
C	年度事業計画等の内容を大きく下回る実績となり、更なる工夫・改善と適正な管理・運営に努める必要がある。
D	年度事業計画等に基づく適正な管理・運営が行えなかったため改善の勧告を受けた。早急に是正すると共に、適正な管理・運営に努める。

【市が行う評価の基準】

評価ランク	評価の考え方
S	年度事業計画等の内容を上回る実績であり、優れた施設管理・運営が行われた。
A	年度事業計画等の内容どおりの実績であり、適正な施設管理・運営が行われた。
B	年度事業計画等の内容にはほぼ等しい実績で適正な施設管理・運営ではあるが、工夫・改善の課題解決により、更に適正な施設管理・運営となる。
C	年度事業計画等の内容を大きく下回る実績で、更なる工夫・改善と適正な管理・運営を求める必要がある。
D	年度事業計画等に基づく適正な管理・運営であるとは認められず、改善の勧告を行う。是正されない場合は、業務の停止に及ぶことがある。

令和5年度指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票 施設一覧

No.	施設名称	施設所在地	指定管理者	指定管理料	担当部課	市の総合評価	ページ
1	くりはら交流プラザ	志波姫新熊谷279番地2	株式会社ゆめぐり	有	企画部市民協働課	B	1 ~ 3
2	栗原市市民活動支援センター	築館伊豆二丁目6番1号	特定非営利活動法人Azuma-re	有	企画部市民協働課	A	4 ~ 6
3	栗原市一迫金田地区コミュニティセンター、栗原市一迫農村環境改善センター	一迫字川口中野30番地	一迫地区金田コミュニティ推進協議会	有	企画部市民協働課	A	7 ~ 9
4	栗原市一迫長崎地区コミュニティセンター	一迫字上中島39番地1	一迫地区長崎コミュニティ推進協議会	有	企画部市民協働課	A	10 ~ 12
5	栗原市一迫姫松地区コミュニティセンター、一迫農村婦人の家	一迫北沢十文字62番地5	一迫姫松地区コミュニティ推進協議会	有	企画部市民協働課	A	13 ~ 15
6	栗原市築館高齢者福祉センター	築館薬師三丁目6番1号	社会福祉法人栗原市社会福祉協議会	有	市民生活部社会福祉課	A	16 ~ 18
7	栗原市栗駒高齢者地域福祉施設	栗駒八幡西沢10番地1	公益社団法人栗原市シルバー人材センター	有	市民生活部社会福祉課	A	19 ~ 21
8	栗原市一迫老人福祉センター	一迫真坂字高橋20番地1	栗原市一迫地区老人クラブ連合会	有	市民生活部社会福祉課	A	22 ~ 24
9	栗原市鶯沢老人福祉センター	鶯沢南郷下久保21番地1	社会福祉法人栗原市社会福祉協議会	有	市民生活部社会福祉課	A	25 ~ 27
10	栗原市瀬峰ふれあいセンター	瀬峰下田地内	栗原市瀬峰地区老人クラブ連合会	有	市民生活部社会福祉課	A	28 ~ 30
11	栗原市栗駒高齢者コミュニティセンター	栗駒岩ヶ崎上小路136番地	社会福祉法人栗原市社会福祉協議会	有	市民生活部社会福祉課	A	31 ~ 33
12	栗原市栗駒老人憩いの家	栗駒岩ヶ崎上小路136番地	社会福祉法人栗原市社会福祉協議会	有	市民生活部社会福祉課	A	34 ~ 36
13	栗原市志波姫老人憩いの家（万年青社）	志波姫沼崎原83番地1	社会福祉法人栗原市社会福祉協議会	有	市民生活部社会福祉課	A	37 ~ 39
14	栗原市高清水デイサービスセンター	高清水字東館34番地	社会福祉法人栗原市社会福祉協議会	無	市民生活部社会福祉課	A	40 ~ 42
15	栗原市金成デイサービスセンター	金成沢辺町沖200番地	社会福祉法人栗原市社会福祉協議会	無	市民生活部社会福祉課	A	43 ~ 45
16	栗原市一迫高齢者生活福祉センター（やすらぎセンター）	一迫真坂字高橋20番地1	社会福祉法人栗原市社会福祉協議会	有	市民生活部社会福祉課	A	46 ~ 51
17	栗原市花山高齢者生活福祉センター（湖畔の里）	花山字本沢百目木18番地1	社会福祉法人栗原市社会福祉協議会	無	市民生活部社会福祉課	B	52 ~ 54
18	栗原市若柳認定こども園	若柳字川北塚原104番地1	一般社団法人吉野学園	有	市民生活部子育て支援課	A	55 ~ 57
19	くりはら斎苑	築館字荒田沢41番地	グリーン観光株式会社	有	市民生活部環境課	A	58 ~ 60
20	栗原市栗駒農林水産物直売所	栗駒文字鍛冶屋103番地	文字地域活性化推進協議会	無	農林振興部農政園芸課	A	61 ~ 63
21	栗原市花山農山村交流センター	花山字本沢北ノ前133番地	一般社団法人はなやまネットワーク	有	農林振興部農政園芸課	A	64 ~ 66
22	栗原市若柳特産物直売センター	若柳字川北塚ノ根27番地1	栗原市若柳地区農産物直売所くりでん出荷組合	無	農林振興部農政園芸課	A	67 ~ 69
23	栗原市瀬峰特産物直売センター	瀬峰下田185番地1	瀬峰旬の市会	無	農林振興部農政園芸課	A	70 ~ 72
24	栗原市あやめの里	一迫真坂字清水田川4番地1	新みやぎ農業協同組合	無	農林振興部農政園芸課	A	73 ~ 75
25	栗原市湖畔のみせ旬彩	花山字本沢合道46番地5	一般社団法人はなやまネットワーク	無	農林振興部農政園芸課	A	76 ~ 78
26	栗原市金成農村環境改善センター	金成沢辺町沖200番地1	新みやぎ農業協同組合	無	農林振興部農政園芸課	A	79 ~ 81
27	栗原市一迫地区活性化センター	一迫真坂字高橋20番地1	栗原市一迫地区老人クラブ連合会	有	農林振興部農政園芸課	A	82 ~ 84
28	栗原市高原創造センター	栗駒沼倉耕英東45番地	株式会社ゆめぐり	無	農林振興部農政園芸課	B	85 ~ 87
29	栗原市栗駒特産物直売センター	栗駒岩ヶ崎上小路150番地7	栗駒鶯沢物産等販売施設利用組合	有	商工観光部産業戦略課	A	88 ~ 90
30	若柳ふるさとの森	若柳武鎗字磯田沢154番地	ふるさとの森振興協会	有	商工観光部田園観光課	A	91 ~ 93
31	栗原市ハイルザーム栗駒	栗駒沼倉耕英東50番地1	株式会社ゆめぐり	有	商工観光部田園観光課	B	94 ~ 96

令和5年度指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票 施設一覧

No.	施設名称	施設所在地	指定管理者	指定管理料	担当部課	市の総合評価	ページ
32	栗原市栗駒コテージ	栗駒沼倉耕英東49番地	株式会社ゆめぐり	有	商工観光部田園観光課	B	97 ~ 99
33	栗原市金成温泉金成延年閣	金成三沢32番地	株式会社ゆめぐり	有	商工観光部田園観光課	B	100 ~ 102
34	栗原市花山温泉温湯山荘	花山字本沢温湯15番地1	株式会社ゆめぐり	有	商工観光部田園観光課	B	103 ~ 105
35	栗原市花山青少年旅行村	花山字本沢稲干場2番地1	株式会社ゆめぐり	有	商工観光部田園観光課	B	106 ~ 108
36	栗原市スワントピア交流館	築館字横須賀養田18番地	内沼観光物産協議会	有	商工観光部田園観光課	A	109 ~ 111
37	栗原市サンクチュアリセンターつきだて館	築館字横須賀養田20番地1	一般社団法人くりはらツーリズムネットワーク	有	商工観光部田園観光課	A	112 ~ 114
38	栗原市くりはら田園鉄道公園	若柳川北字塚ノ根、塚ノ越及び橋元地内	特定非営利活動法人Azuma-re	有	商工観光部田園観光課	S	115 ~ 117
39	若柳川北交流広場	若柳川北中町1番地	栗原市若柳中町自治会	無	建設部都市計画課	A	118 ~ 120
40	栗原市築館B&G海洋センター体育館	築館字荒田沢41番地241	特定非営利活動法人栗原市スポーツ協会	有	教育部社会教育課	A	121 ~ 123
41	栗原市築館体育センター	築館高田二丁目8番12号	特定非営利活動法人栗原市スポーツ協会	有	教育部社会教育課	A	124 ~ 126
42	栗原市築館野球場	築館字荒田沢41番地241	特定非営利活動法人栗原市スポーツ協会	有	教育部社会教育課	A	127 ~ 129
43	栗原市築館陸上競技場	築館字荒田沢41番地241	特定非営利活動法人栗原市スポーツ協会	有	教育部社会教育課	A	130 ~ 132
44	栗原市築館B&G海洋センタープール	築館字荒田沢41番地241	特定非営利活動法人栗原市スポーツ協会	有	教育部社会教育課	A	133 ~ 135
45	栗原市築館多目的競技場	築館高田二丁目8番12号	特定非営利活動法人栗原市スポーツ協会	有	教育部社会教育課	A	136 ~ 138
46	栗原市築館テニスコート	築館伊豆一丁目2番7号	特定非営利活動法人栗原市スポーツ協会	有	教育部社会教育課	A	139 ~ 141
47	栗原市若柳総合体育館	若柳字川南道伝前125番地2	特定非営利活動法人栗原市スポーツ協会	有	教育部社会教育課	A	142 ~ 144
48	栗原市若柳野球場	若柳字川南道伝前125番地2	特定非営利活動法人栗原市スポーツ協会	有	教育部社会教育課	A	145 ~ 147
49	栗原市若柳総合体育館弓道場	若柳字川南道伝前125番地2	特定非営利活動法人栗原市スポーツ協会	有	教育部社会教育課	A	148 ~ 150
50	栗原市若柳総合体育館トレーニングルーム	若柳字川南道伝前125番地2	特定非営利活動法人栗原市スポーツ協会	有	教育部社会教育課	A	151 ~ 153
51	栗原市栗駒総合体育館	栗駒岩ヶ崎裏山221番地	株式会社ダンロップスポーツウェルネス	有	教育部社会教育課	A	154 ~ 156
52	栗原市栗駒野球場	栗駒岩ヶ崎裏山216番地64	株式会社ダンロップスポーツウェルネス	有	教育部社会教育課	A	157 ~ 159
53	サン・スポーツランド栗駒	栗駒岩ヶ崎裏山211番地	株式会社ダンロップスポーツウェルネス	有	教育部社会教育課	A	160 ~ 162
54	栗原市栗駒テニスコート	栗駒岩ヶ崎裏山216番地64	株式会社ダンロップスポーツウェルネス	有	教育部社会教育課	A	163 ~ 165
55	栗原市栗駒プール	栗駒岩ヶ崎裏山221番地	株式会社ダンロップスポーツウェルネス	有	教育部社会教育課	A	166 ~ 168
56	栗原市栗駒総合体育館トレーニングルーム	栗駒岩ヶ崎裏山221番地	株式会社ダンロップスポーツウェルネス	有	教育部社会教育課	A	169 ~ 171
57	栗原市小田ダム湖畔パークゴルフ場	一迫字長崎川台53番地5	特定非営利活動法人栗原市スポーツ協会	有	教育部社会教育課	A	172 ~ 174
58	栗原市文字郷土文化保存伝習館	栗駒文字角ヶ崎67番地1	一和会	有	教育部社会教育課	B	175 ~ 177
59	栗原市伊豆沼交流センター	若柳字上畑岡鶴経沢61番地1	協業組合アクアテック栗原	有	教育部社会教育課	A	178 ~ 180
60	栗原市千葉周作ゆかりの家	花山字草木沢箕ノ口地内	有限会社花山産業	有	教育部文化財保護課	B	181 ~ 183
61	栗原市仙台藩花山村寒湯番所跡	花山字本沢温湯地内	株式会社ゆめぐり	有	教育部文化財保護課	A	184 ~ 186

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設 の 名 称	くりはら交流プラザ
施設所管部署名	企画部市民協働課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設 名 称	くりはら交流プラザ		
施設 所 在 地	宮城県栗原市志波姫新熊谷279番地2		
設 置 年 月	平成11年5月	設置根拠条例	栗原市くりはら交流プラザ条例
設 置 目 的	市民の生活文化の向上及び健康福祉の増進に寄与することを目的とする。		
施設 概 要	面 積	延床面積 8,497.05 m ² 、敷地面積 12,837.65 m ²	
	構 造	鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)	
	施設内容	観光物産館、コンベンションホール、会議室、多目的研修室、展望レストラン、ホテル、食堂、事務室、トイレ	
休 館 日	(本館)毎月第3水曜日 (別館)無し ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前10時00分 ~ 午後9時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設 利 用 料 金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	〈利用料金〉 別紙のとおり ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指 定 管 理 者	事業者等名称	株式会社ゆめぐり		
	事務所所在地	宮城県栗原市志波姫新熊谷279番地2		
指 定 の 期 間	令5年4月1日～令和8年3月31日 (3年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募	<input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	49,000,000円 (3年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成11年5月～平成18年3月	管理委託	くりはら振興株式会社	
平成18年4月～令和5年3月	指定管理	くりはら振興株式会社・株式会社ゆめぐり	H21.24.29,R2更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

◎令和4年度10月からは、消費税抜きで計上

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開 館 日 数	365日	352日	365日	100.0%	103.7%
利用者数(延べ人数)	—	29,529人	44,647人	—	151.2%
利 用 料 金 収 入	131,922,200円	167,002,396円	115,645,768円	87.7%	69.2%
主 な 増 減 要 因 (前年比)	宮城県から要請を受けた新型コロナウイルス感染者の療養施設は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行された5月までの借り上げとなり、6月から営業を再開しました。風評被害等の影響もなく客室稼働率は56.8%となりました。経費では、物価の高騰により飲・食材仕入等が上がる中、水道光熱費は使用量を抑え経費削減に努め計画比31.7%の減となりました。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
令和5年4月15日	春のレディースディナー	季節の食材を味わうコース料理	一般	14人
令和5年5月3日～5日	GWファミリーランチバイキング	食べ放題・ソフトドリンク飲み放題	一般	83人
令和5年7月8日	夏のレディース会席	季節の食材を味わう会席料理	一般	14人
令和5年7月28日～29日	ビール祭り	ビールに合うお料理と飲み放題のイベント	一般	145人
令和5年9月1日～30日	くりはら四窯展	1階物産館での市内窯元の陶芸品の展示販売	一般	447人
令和5年10月20日	栗原登米の地酒を楽しむ会	栗原と登米のおすすめ日本酒飲み比べと日本酒に合う料理	一般	61人
令和5年11月25日	感謝祭いい肉の日	日頃の感謝をこめ肉尽くしの料理とドリンク飲み放題	一般	93人
令和5年12月2日	ワインdeXmas in Epoca	ワインとクリスマスにあったフランス料理のフルコース	一般	50人
令和5年12月31日	年越しオードブル	冷凍牛タン付きでお得感のあるオードブルの限定販売	一般	51人
令和6年2月10日	食の陣	アトラクションを楽しみながら地元食材を使った料理を味わう。ドリンク飲み放題	一般	72人

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
施設の老朽化により、地震や豪雨など災害時に損害箇所が増加している状況ですが、最も修繕箇所の多かったアクアエリアを廃業し、水道光熱費等の経費や機器の修繕を減少できたことは大きなことと捉えております。お客様のニーズに合った会場利用として、今後は、Wi-Fi環境の整備、コンベンションのPA機器の修繕が急務であると考えております。	年々修繕必要箇所が増加しつつあり、細かな修繕は即時対応を行っているものの、空調設備全体、音響設備全体など、急破修繕では対応できない規模のものも修繕を要する状況になってきています。これらについて、状況把握をするために調査を行い、コストを抑えつつも長期的な視野に立って施設運営を可能にするため、適切な修繕を行う必要があります。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
栗原全域に折込チラシを入れ「チラシを見て」と同忌法事をご利用いただいた。良いタイミングでチラシが入った。初めて利用したが、料理も景色も良かった。	同忌法事は近隣の隣接した地域からの利用が大半ですが、折込の効果で遠方地域からもご利用いただきました。丁寧な対応で、今後につながるよう努めてまいります。
新年会で初めてエポカをご利用いただいた方より、会場が広く料理内容も満足した。また、利用したい。	事前の会場見学、試写などを行い、スムーズに進行できるように打合せをしました。今後もお客様の要望にお応えし、満足していただけるよう努めてまいります。
栗原市が「住みたい田舎ペストラッキング」で、1位になった情報を見て志波姫に移住してきたイベント参加の方より、このようなイベントがあるといろいろな交流が出来るので、今後も参加したい。楽しかった。	当社主催のイベントは、「地域の皆様との交流の場」を目的としており、そこから新たな交流が出来ております。今後も参加して良かったと言ってもらえるよう努めてまいります。
(コロナ療養施設としての貸出終了後)ホテルの営業再開を待っていました。立地をはじめ、このホテルがいろいろと便利なので良かった。	快適にご利用いただけるよう新たなサービス(朝食サービス、レストランドリンクサービス等)や、衛生面を徹底し(使い捨てスリッパ、除菌スプレー等の導入)お客様を迎えました。
(朝食スタイルが、和定食から和洋ブッフェに変わったことにより)朝食がとてもよくなった。理想的な朝食になった。	ビジネスマンが多く、喜んでいただいている。これまで朝食をとらなかった常連の方も召し上がる方が増えました。
今回2度目の宿泊だが、このホテルに来ると「ただいま」と言いたくなる感じの良いホテルだ。ゆっくりできた。	お客様が、気持ちよく滞在できるよう笑顔で丁寧な接客を心がけてまいります。
常連のお客様より、レストランの店内が、いつもより涼しくなった。	栗原市により空調設備を更新していただき、お客様に快適に過ごしていただくことができました。
眺望がよく料理もおいしかった。いつも面白いイベントを開催しているのだから来るのが楽しみ。	今後も定期的にイベントを開催し、お客様に喜んでいただけるよう努めてまいります。
くりこまの草木染とつるし飾り展に来館の方より、まさかこんなすごいイベントを行っているとは思わなかった。心が癒されますね。	6/17～7/17まで開催し、好評を得ました。
たまたま駅に来たら、「くりはら四窯展」のポスターが目に入り見に来ました。気に入ったものがあり購入しました。	今後も季節に合わせたイベントを行い誘客に努めてまいります。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	今後、さらに体制を強化し管理運営に努める。	A	全体的な意識改革が必要と考えます。	
①施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	B	新たにゲストサービス課を設け、料飲、物産、ホテルを一つの課として区切りなく業務を担っている。やや人員不足の部署もある。	B	限られた人員の中で、工夫・改善を行いながら業務を進めてください。	
②指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	B	サービス向上を目的に、パンケットやレストラン等に経験値のあるサービススタッフを配置し人材育成に努めている。	B	定期的に研修会等へ参加し、更なるスキルアップを要する。	
③通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	消防計画により、6月と12月に消防訓練を行ない、消火器を使用した緊急時の対応訓練も行った。	A	訓練のみならず、日々の環境整備についても要望する。	
④各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	各課業務日誌、営業課においては個々の営業日誌を作成、決裁を得ている。	A	適切に処理されています。	
⑤個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	適切に行っている。	A	適切に処理されています。	
⑥法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	遂行している。	A	適切に遂行されています。	
(2) 施設管理の状況	B	施設管理の強化が課題である。	B	主体性を持った管理が求められます。	
①市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	遵守している。	A	これまで通り順守してほしい。	
②施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	B	定期的な清掃を専門業者に委託し環境を整えている。定められた点検を行っているが、突発的な故障も多く随時報告している。	B	長期に亘る施設管理の経験を生かし、不具合の早期発見に努めてください。	
③協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	B	行なっている。経年劣化による突発的な修理修繕が多い。	B	故障後の修繕は高額になるため、未然に故障を防ぎ、経費削減に努めてください。	
④設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	専門的点検については、業者に委託し行なっている。	A	専門業者と連携し事故を未然に防いでください。	
⑤冷暖房の適切な温度設定と運転を心がけ、省エネルギーと光熱水費削減を行っているか。	A	常時ONにせず、会場の利用時のみスイッチを入れている。	A	こまめな節電を心掛けてください。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	B	接客のレベルアップを図る。	B	利用者の満足度をさらに高める取り組みを期待しています。	
①利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	B	お客様が見やすいホームページのリニューアルを進めている。インスタ等でも新着情報を発信している。会場利用などは、お客様の要望を伺いすまてている。	B	情報発信について、さらなる強化が必要と思われます。	
②利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	B	お客様からの意見には、できることから迅速に対応している。	B	利用者の声をサービスや商品に対する改善提案として生かしてください。	
③要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	B	苦情には即、対応を心掛け行った。	B	今後でもできるだけ迅速な対応を期待します。	
④施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	コンベンション、レストラン、観光物産館それぞれに自主事業を行い多くの方にご利用いただいた。	A	さらなる新たな取り組みが求められます。	
⑤モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	イベントごとのお客様の声として、また参加したい。利用したいとの感想を多数いただいた。	A	利用者の増加につながるよう広く意見を汲み上げてください。	
⑥利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	丁寧な対応を心掛けており、適切であった。	A	より良い印象づくりに努めてください。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	B	ホテルを核として収入増を図る。	B	抜本的な経営改善が求められます。	
①収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	新型コロナウイルスの療養施設として、5月までホテル全棟借り上げとなり、収益に影響があった。	B	自力での営業黒字を目指し、さらなる集客努力が必要と思われます。	
②積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	B	ホテルの営業再開に向け、料金の見直し、朝食スタイルの変更、衛生面の徹底（使い捨てスリッパや除菌スプレーの設置）を行い利用の増加に努めた。	B	コロナ明けに伴い、新たな自主事業等の創出による増益を期待します。	
③積極的に経費削減に努め、又具体的に経費の削減が図られた実績が見られるか。	B	マイクロバスの送迎など多忙日の施設間での協力をし経費の削減。	B	より高いコスト意識を持って努めてください。	
④指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	全て適正に、経理処理を行っている。	A	適切に処理されています。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<p><指定管理者の所見></p> <p>宮城県から要請があり、新型コロナウイルス感染者の療養施設となっていたホテル部門は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行された5月までの借り上げとなり、6月から順調に営業を再開しました。宿泊・研修・宴会利用と総合的にご利用いただく企業やスポーツ団体の宿泊などもあり客室稼働率は56.8%、また、新たな自主イベントや季節ごとのフェアの開催など集客力の向上に努めてまいりました。経費では、物価の高騰により飲・食材仕入等が上がる中、水道光熱費は使用量を抑え計画比31.7%の減となりました。その他、マルチタスクの強化や施設間の協力体制を整備しました。</p>	B	<p><施設所管課の所見></p> <p>これまでは、コロナ禍の影響により厳しい経営を強いられてきた。コロナ明けに伴い、来客数や予約数等も徐々に増加しつつあることから、営業状況が回復の軌道に乗るよう今後の経営状況の好転に期待したい。</p> <p>営業においては情報発信の強化に努め、駅利用者や積極的に呼び込む工夫を行うなど、立地条件を生かした経営戦略を立て、恒常的に集客力をアップさせられるよう努めてほしい。</p> <p>設備等の修繕改修については、経年劣化による修繕箇所が増えていることもあり、定期的な点検やメンテナンスに尽力していただきたい。</p>

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市市民活動支援センター
施設所管部署名	企画部市民協働課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市市民活動支援センター		
施設所在地	栗原市築館伊豆二丁目6番1号(築館総合支所2階)		
設置年月	平成21年1月	設置根拠条例	栗原市市民活動支援センター条例
設置目的	市内で自主的な社会に貢献する活動を行い、かつ、当該活動に伴い利益を得た場合にその利益の分配を目的としない活動を支援し、その活動の拠点を提供する。		
施設概要	面積	延床面積 1,001.56㎡、敷地面積 10,966.22㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造2階建	
	施設内容	(施設内の設置室内容) 貸事務室、多目的室、大会議室、中会議室、小会議室、管理室、印刷室、給湯室、倉庫、キッズルーム、交流サロン、ミーティングスペース、貸ロッカー、エレベーター	
休 館 日	休館日:毎週月曜日、12月29日から翌1月3日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前9時 ~ 午後10時 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	<利用料> ・貸事務所 1室1月3,140円、1室1日110円 ・多目的室 1時間につき310円 ・大会議室 1時間につき210円(中会議室と小会議室を同時に利用する場合) ・中会議室 1時間につき110円 ・小会議室 1時間につき110円 ・ロッカー大 1月につき310円、ロッカー中 1月につき210円 ・ロッカー小 1月につき110円 ・複写機 白黒副署1枚につき20円、多色刷り複写1枚につき60円 ・印刷機 1製版につき500枚あたり110円 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	特定非営利活動法人Azuma-re		
	事務所所在地	栗原市築館伊豆二丁目5-39 ビジネスホテル志ばたや内		
指定の期間	令和4年 4月 1日～ 令和9年 3月 31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	35,200,000円 (5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成22年4月 ~ 平成26年3月	管理委託	特定非営利活動法人Azuma-re	
平成26年4月 ~ 令和4年3月	指定管理	特定非営利活動法人Azuma-re	H29更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開 館 日 数	309日	308日	309日	100.0%	100.3%
利用者数(延べ人数)	—	34,331人	37,711人	—	109.8%
利用料金収入	1,304,100円	1,335,484円	1,321,859円	101.4%	99.0%
主な増減要因 (前年比)	利用料金収入は前年とほぼ同水準であり、事業計画を多少上回る結果となった。 利用者数は前年比およそ10%増となった。マスク等の感染対策の緩和や5類以降など、コロナ禍における緩和措置が要因と考えられる。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
令和5年4月～令和6年3月	レターBOXサービス	市民活動支援と施設の利便性を高めるため、団体の連絡先として私書箱(レターBOX)を月200円で利用してもらう	市民活動団体	12
令和5年4月～令和6年3月	FAX送受信サービス	市民活動支援と施設の利便性を高めるため、1枚50円でFAX送受信する	センター利用者	2

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
費用面において、電気代の支出は依然として大きい。引き続き節電に努めていきたい。	継続して節電に努めてほしい。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
Wi-Fi環境が無いことが不満	Wi-Fi環境の整備について、これまで市と協議を続けてきたが、現時点では設置に至っていない。
休館日を日曜日にしてほしい(月曜日を開けてほしい)	随時、所管課と協議・検討を行っている
コピー料金が高い	社会情勢等を鑑みた料金設定である旨をご理解いただけるよう案内をしている
静かに曲を流してほしい	随時、所管課と協議・検討を行っている

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	協定に基づき、適切に管理・運営している	A		
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	管理運営に必要な人員を確保し、運営している	A	引き続き、適切な人員の配置をしていただきたい。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	定期的にスタッフ間でのミーティングを行い、人材育成に取り組んでいる	A	引き続き、サービス向上に向けて努めていただきたい。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	消防計画に基づく避難訓練の実施や職員の勉強会を実施した	A	引き続き訓練や勉強会を実施し、安全管理に努めていただきたい。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管している	A	引き続き、適切な管理・保管をしていただきたい。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	個人情報保護規定を整備した	A	適切な情報管理をしていただきたい。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行している	A	引き続き、適切な管理・運営をしていただきたい。	
(2) 施設管理の状況	A	適切に施設管理を行っている	A		
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	遵守している	A	引き続き、順守していただきたい。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	適切に管理を行っている	A	引き続き、適切な施設環境整備をしていただきたい。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	適切に修繕対応を行っている	A	今後も修繕計画をたて、適切な修繕対応をしていただきたい。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	必要な専門的点検を実施した	A	引き続き、適切な管理運営をしていただきたい。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	適正に行われた	A		
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	行っている	A	引き続き、ワンストップでの対応等、サービス向上に向けて努めていただきたい。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	アンケートを行い利用者の意見を反映させている	A	引き続き、サービス向上に向けて努めていただきたい。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	以前より要望があったWi-Fi環境の導入等について、所管課と協議している	A	引き続き、サービス向上に向けて努めていただきたい。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	参加者と協働する形での実践的な講座を実施した。	A	引き続き、サービス向上に向けて努めていただきたい。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	99%の利用者が満足している	A	今後も利用者満足と利用者数の向上に向けた取り組みに期待します。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	積極的なコミュニケーションを図ったり、迷い人(会場がどこかわからない人、センター以外の場所で行われるものについての案内)など、親身になって対応している。	A	今後も親切丁寧な対応をお願いします。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	適正に行われた	A		
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	概ね事業計画通りの実績となった	A	引き続き、適切な施設管理に努めていただきたい。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	FAX、レターボックスサービスの提供で収入増加に努めた	A	新規自主事業の導入等で、更なる増収を図っていただきたい。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	閉館から開館時間までの間ブレーカー（主電源）を切る。ミーティングスペースなどは天気・利用者の動向を見ながら電気を点灯させるなど、常に節電を意識している。	A	引き続き、適切な施設管理をしていただきたい。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	NPO会計基準に則り処理されている	A	引き続き、適切な施設管理をしていただきたい。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<p><指定管理者の所見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間を通じて、事故なく施設の管理運営ができた。 ・ミーティングスペースに机、椅子を増やした結果、一般の利用者の他、学習スペースとして利用する学生の姿が多く見られた。 ・施設への要望およびアンケートより寄せられた意見について、汲み取れてはいるが未だ反映できていないものもある。特に多く寄せられる休館日の設定、Wi-Fi環境の設置実現に向けて所管課と協議を続けていきたい。 	A	<p><施設所管課の所見></p> <p>事業計画に基づいて、おおむね適正に管理運営が行われたと認めます。引き続き、サービス向上に向けた適正な管理運営をお願いいたします。</p>

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市一迫金田地区コミュニティセンター、栗原市一迫農村環境改善センター
施設所管部署名	企画部市民協働課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市一迫金田地区コミュニティセンター、栗原市一迫農村環境改善センター		
施設所在地	栗原市一迫字川口中野30番地		
設置年月	昭和56年8月	設置根拠条例	栗原市コミュニティ施設条例、栗原市農村環境改善センター条例
設置目的	実際生活に即する教育、学術及び文化の振興及び農村の環境整備の組織的な推進を図る為		
施設概要	面積	延床面積 1,099.0㎡、敷地面積 2,793.0㎡	
	構造	鉄筋コンクリー造 2階建て	
	施設内容	保健室・老人室、調理実習室、多目的ホール、生活改善室 青年の室、農事研修室、試食室・子供の室	
休 館 日	1月1日から1月3日まで及び12月29日から12月31日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開館時間	栗原市一迫金田地区コミュニティセンター 午前9時00分～午後10時00分 栗原市一迫農村環境改善センター 午前9時00分～午後9時30分 ※条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	保健室・老人室、調理実習室、生活改善室、青年の室、試食室・子供の室 1時間につき 110円 多目的ホール 1時間につき 310円 農事研修室 1時間につき 210円 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	一迫地区金田コミュニティ推進協議会		
	事務所所在地	栗原市一迫字川口中野30番地		
指定の期間	令和5年4月1日～令和8年3月31日(3年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	8,253,568円(3年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成19年4月～平成25年3月	管理委託	一迫地区金田コミュニティ推進協議会	
平成25年4月～令和5年3月	指定管理	一迫地区金田コミュニティ推進協議会	H28・H30・R2更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開 館 日 数	290日	281日	287日	99.0%	102.1%
利用者数(延べ人数)	5,000人	3,111人	3,930人	78.6%	126.3%
利 用 料 金 収 入	50,000円	35,501円	49,027円	98.1%	138.1%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	2行政区が集会所として使っていたり、社会教育団体が利用しているため利用人数の割には利用収入は少なくなる事もある。また、コロナ禍で縮小されていた行事が復活し、使用も回復傾向にある。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
なし				

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者（指定管理者記入）	市（施設所管課記入）
施設の経年（老朽化）が施設内外において目立っています。経費節減に努め、市と協議の上計画し、修繕を行っていききたい。	経年劣化による施設修繕箇所につきましては、予算の範囲内で優先順位の高いものから対応するよう、検討してまいります。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
畳の部屋をテーブルと椅子に変えて欲しい。	どうしても座れない人には椅子を提供しているし、執行部でどうすべきか考えている。
行政区の集会所は管理費に15～20万円以上は必要なのに、中町と東町は何でも無料で使えるのは不公平だと思う。	「市の条例により無料となっている」と話したものの、やはり不公平感を感じる。
2階の農事研修室及び青年の室にエアコンを設置して欲しい。	利用者の熱中症対策の観点から設置に向けて、市とも協議していききたい。
ホールが夏暑く、冬寒すぎる。冷暖房設備を改善してほしい。	栗原市と相談して対応していききたいと思います。
2階使用時階段の利用が高齢化の為大変です。	栗原市と相談して対応していききたいと思います。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		A		
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A		A	引き続き、適切な人員配置をしていただきたい。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	B	警備員には講習が必要と思う。	B	警備が適切に行われるような警備会社と協議をしていただきたい。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	防災訓練を年2回実施している。	A	引き続き、訓練を実施し、安全管理に努めていただきたい。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A		A	引き続き、適切な管理・保管をしていただきたい。	
⑤ 個人情報取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A		A	適切な情報管理をしていただきたい。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A		A	引き続き、適切な管理運営をしていただきたい。	
(2) 施設管理の状況	A		A		
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	市の条例に基づき運用している。	A	変更する場合は事前に届出願います。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A		A	引き続き、適切な施設環境整備をしていただきたい。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A		A	今後も協定に基づいた適切な修繕対応をしていただきたい。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	委託等で対応。	A	引き続き、施設の適切な管理に努めていただきたい。	
⑤ 地域コミュニティと連携し利活用されているか。	A		A	引き続き、適切な管理運営をしていただきたい。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		A		
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A		A	引き続き、サービス向上に向けて努めていただきたい。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	アンケートをお願いしても書いてくれる人はいないので意見を聞いている	A	アンケート記入の声がけをお願いいたします。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A		A	引き続き、サービス向上に向けて努めていただきたい。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	新たな取り組みはないが満足されていると思う	A	新規事業の実施を検討願います。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A		A	引き続き、親切丁寧な対応をお願いいたします。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A		A	引き続き、親切丁寧な対応をお願いいたします。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	B		A		
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	団体の印刷機の利用が多く、収入が増えた形になっている。	A	引き続き、収入の充実を期待します。	
② 積極的に収入の創出(増)に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	C	残念ながら取り組んでいない。	B	利用団体が減免団体のため難しいと思いますが、新規事業の実施を検討願います。	
③ 積極的に経費削減に努め、又具体的に経費の削減が図られた実績が見られるか。	A	節電、節水、燃料費の削減等には努めている。	A	引き続き、削減等に努めていただきたい。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A		A	引き続き、適正な経理をしていただきたい。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> ・コミュニティ事業がコロナ制限解除後、徐々に回復傾向にあるが、まだまだ完全に戻っていない。 ・各団体からコピー機や印刷機の利用が多く大変重宝されている。 ・光熱水道費はサービス向上の妨げにならない程度の節電節水等を実施し、経費削減を図る。今後も地域に根ざした地元組織として、地域の声や意見を取り入れ、管理運営していきたい。	A	<施設所管課の所見> 事業計画に基づいて、おおむね適正に管理運営が行われたと認めます。今後もコロナ禍以前の状態まで回復できるよう引き続き、適正な管理運営をお願いいたします。

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市一迫長崎地区コミュニティセンター
施設所管部署名	企画部市民協働課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市一迫長崎地区コミュニティセンター		
施設所在地	栗原市一迫字上中島39番地1		
設置年月	昭和52年1月	設置根拠条例	栗原市コミュニティ施設条例
設置目的	実際生活に即する教育、学術及び文化の振興及び地域農業の発展を図るため		
施設概要	面積	延床面積 527.0㎡、敷地面積 10,226.0㎡	
	構造	軽量鉄骨造平屋建て	
	施設内容	会議室、講義室、調理実習室、軽運動場、管理棟	
休 館 日	1月1日から1月3日まで及び12月29日から12月31日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前9時00分～午後10時00分 ※条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	会議室・講義室・調理実習室・管理棟 1時間につき 110円 軽運動場 1時間につき 310円	
		※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	一迫地区長崎コミュニティ推進協議会		
	事務所所在地	栗原市一迫字上中島39番地1		
指定の期間	令和5年4月1日～令和8年3月31日(3年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	2,267,856円(1年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成19年4月～平成25年3月	管理委託	一迫地区長崎コミュニティ推進協議会	
平成25年4月～令和5年3月	指定管理	一迫地区長崎コミュニティ推進協議会	H28,H30,R2更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
		前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開 館 日 数	260日	257日	262日	100.8%	101.9%
利用者数(延べ人数)	1,300人	1,138人	1,835人	141.2%	161.2%
利用料金収入	3,000円	4,558円	3,208円	106.9%	70.4%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	長崎コミュニティ推進協議会で新たな事業としてモルック講習会や女性セミナー(抹茶の会)、盆踊りの練習会などを開催し、利用者の増加に繋がった。 当センターの利用は施設利用料免除の団体がほとんどなので利用料増額には至らなかった。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
令和6年2月4日	モルック大会	モルック競技大会の実施	長崎地区民	19人

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
施設の経年劣化箇所が大規模修繕になる箇所ばかりで、なかなか修繕できない状況である。今後も継続して市と協議を行いたい。	経年劣化による施設修繕箇所につきましては、予算の範囲内で優先順位の高いものから対応するよう、検討してまいります。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
トイレの個室がとても狭いのもう少し広くしてほしい。	修繕は高額になるため難しいことをお伝えしご理解いただいている。
大雨や強風で施設の植木などが倒れたりしないか心配である。	施設の入出口付近の支障木は市に伐採をしていただいたが、剪定など何十年も行っていない為、協議会としてどう進めていくか役員会等で話し合いたい。
新たな事業の取り組みがありコミュニティセンターに来る回数が増えた。頭も使い、体も動かすことができ、他の行政区の方々と交流が出来るので行くのが楽しみになっている。	冬場からモルック講習会を月に2回開催し、皆さんに喜んでいただけた。令和6年度は月4回の開催を計画し、多くの皆様に楽しんでいただけるように努めたい。
旧長崎小学校の校庭を利用し、グラウンドゴルフの練習会を行いたい。	グラウンドゴルフの練習会をどのような形で行っていくか、役員会でも協議しながら、長崎地区の皆様のニーズにお応えできるよう努めたい。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		A		
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	必要な人員、有資格者を適切に配置している。	A	引き続き、適切な人員配置をしていただきたい。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A		A	引き続き、サービス向上に向けて努めていただきたい。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	緊急時のマニュアルの徹底や危険な個所の確認を行った。	A	引き続き、訓練を実施し、安全管理に努めていただきたい。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A		A	引き続き、適切な管理・保管をしていただきたい。	
⑤ 個人情報取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	守秘義務、管理を徹底したいる。	A	適切な情報管理をしていただきたい。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	協定に基づいて管理、運営を行った。	A	引き続き、適切な管理運営をしていただきたい。	
(2) 施設管理の状況	A		A		
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	開館、利用時間、利用料金設定を遵守した。	A	変更する場合は事前に届出願います。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	保守点検を適切に行った。	A	引き続き、適切な施設環境整備をしていただきたい。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A		A	今後も協定に基づいた適切な修繕対応をしていただきたい。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門点検を実施し安全確認を行っているか。	A	業者に委託し、専門点検を実施した。	A	専門的な点検となることから、引き続き適切な管理をしていただきたい。	
⑤ 地域コミュニティと連携し活用されているか。	A		A	引き続き適切な管理運営をしていただきたい。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		A		
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	迅速に対応した。	A	引き続き、サービス向上に向けて努めていただきたい。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	B	費用の掛かる要望やご指摘が多くご意見の反映が難しい。	B	対応の難しい要望もありますが、引き続きアンケート記入の声掛けをお願いいたします	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	要望に関して丁寧に理由を説明しご理解いただけた。	A	引き続き、サービス向上に向けて努めていただきたい。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	新たに2事業追加し皆様に喜んでいただけた。	A	今後も積極的な意見の取り入れをお願いいたします。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A		A	引き続き、親切丁寧な対応をお願いいたします。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A		A	引き続き、親切丁寧な対応をお願いいたします。	
(4) 運営の状況(収支の実績等)	A		A		
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A		A	利用者の増加に向けた事業等の実施を検討願います。	
② 積極的に収入の創出(増)に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A		A	利用団体が減免団体のため難しとは思いますが、引き続き、新規事業の実施を検討願います。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	利用者に影響を及ぼさない範囲内で節電や節水に努めた。	A	引き続き、施設の適切な管理に努めていただきたい。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	適正に経理を行った。	A	引き続き、適正な経理をしていただきたい。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<p><指定管理者の所見></p> <p>新たな事業を追加し、皆様に喜んでいただけた。今後も地元組織として利用者のニーズの把握に努め、更なるサービスの提供を行いながら、より多くの方々にコミュニティセンターを利用していただけるよう管理運営を行っていきたい。</p>	A	<p><施設所管課の所見></p> <p>事業計画に基づいて、おおむね適正に管理運営が行われたと認めます。引き続き、サービス向上に向けた適正な管理運営をお願いいたします。</p>

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市一迫姫松地区コミュニティセンター、一迫農村婦人の家
施設所管部署名	栗原市企画部市民協働課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市一迫姫松地区コミュニティセンター、一迫農村婦人の家		
施設所在地	栗原市一迫北沢十文字62番地5		
設置年月	昭和58年3月	設置根拠条例	栗原市コミュニティ施設条例 栗原市農村婦人の家条例
設置目的	実際生活に即する教育、学術及び文化の振興及び地域農業の発展を図るため		
施設概要	面積	延床面積 662.0㎡、敷地面積 5,803.0㎡	
	構造	軽量鉄骨造平屋建て	
	施設内容	保健室(和室)、研修室(和室)、軽運動場、加工室、事務室、トイレ	
休 館 日	1月1日から1月3日まで及び12月29日から12月31日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前9時00分～午後10時00分 ※条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	保健室、研修室、加工室 1時間につき 110円 軽運動場 1時間につき 310円 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	一迫姫松地区コミュニティ推進協議会		
	事務所所在地	栗原市一迫北沢十文字62番地5		
指定の期間	令和5年4月1日～令和8年3月31日(3年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	2,067,856円(1年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成19年4月～平成25年3月	管理委託	一迫姫松地区コミュニティ推進協議会	
平成25年4月～令和5年3月	指定管理	一迫姫松地区コミュニティ推進協議会	H28,H30,R2更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開 館 日 数	359日	359日	359日	100.0%	100.0%
利用者数(延べ人数)	1,500人	1,530人	1,396人	93.1%	91.2%
利 用 料 金 収 入	122,144円	110,994円	144,823円	118.6%	130.5%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	令和5年度は、新型コロナウイルス感染症が5類移行になったことにより徐々に利用者数が増え、利用者数が増えている。(令和4年度は選挙が行われた為、利用者数が多くなっている)				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
なし				

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
施設の老朽化により、建物外壁や屋根の劣化が見られ、修繕が望まれる。	経年劣化による施設修繕箇所につきましては、予算の範囲内で優先順位の高いものから対応するよう検討してまいります。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
施設外周のフェンスが劣化により倒れていて危険である。	栗原市担当部署へ報告し、早急に修繕していただきました。
会議等を開催する研修室のエアコンが故障しており、熱中症が心配される。	設置後、数十年経過しており、部品も無く修繕不可能とのことで、新しく設置していただきました。
農村婦人の家玄関や軽運動場入口のタイルが劣化によりはがれている。	栗原市担当部署へ報告し、はがれたタイルを貼り直していただきました。
研修室のカーテンが劣化して破れている。	栗原市担当部署へ報告し、新しいカーテンに付け替えていただきました。
軽運動場の暗幕が大きく破損している。	市と協議を進めており、令和6年度に修繕の予定となっております。
加工室の網戸が破損しており、網戸の役割がはたせていない。(虫対策)	指定管理料の修繕費で網を貼り直しました。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		A		
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	防災管理者を2名配置している	A	引き続き、適切な人員の配置をしていただきたい。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A		A	引き続き、サービス向上に向けて努めていただきたい	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	自主防災事業で普通救命講習を受講し対応の備えている	A	引き続き、訓練を実施し、安全管理に努めていただきたい。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A		A	引き続き、適切な管理・保管をしていただきたい。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A		A	適切な情報管理をしていただきたい。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A		A	引き続き、適切な管理運営をしていただきたい。	
(2) 施設管理の状況	A		A		
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A		A	変更する場合は事前に届出願います。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	S	年2回消防設備点検、施設wax清掃を実施	A	引き続き、適切な施設環境整備をしていただきたい。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	市と相談しながら修繕をすすめている	A	今後も協定に基づいた適切な修繕対応をしていただきたい。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	S	年1回業者による農産加工機械保守点検を実施	A	専門的な点検となることから、引き続き、適切な管理をしていただきたい。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		A		
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A		A	引き続き、サービス向上に向けて努めていただきたい	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	アンケートの実施ではなく、来館者、または会議等の時に直接ご意見をいただき改善に取り組んでいる	A	引き続き、サービス向上に向けて努めていただきたい	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A		A	引き続き、サービス向上に向けて努めていただきたい	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A		A	新規事業の実施を検討願います。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A		A	引き続き、親切丁寧な対応をお願いいたします。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A		A	引き続き、親切丁寧な対応をお願いいたします。	
(4) 運営の状況(収支の実績等)	A		A		
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A		A	利用者の増加に向けた事業等の実施を検討願います。	
② 積極的に収入の創出(増)に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	B	減免団体の利用が主の為、収入の増加が難しい	B	利用団体が減免団体のため難しいと思いますが、新規事業の実施を検討願います。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A		A	引き続き、施設の適切な管理に努めていただきたい。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A		A	引き続き、適正な経理をしていただきたい。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<p><指定管理者の所見></p> <p>施設の老朽化により、修繕が必要な箇所が年々多くなってきましたが、状況に応じてその都度、市の方で修繕対応していただきました。利用者の皆様に安心安全に利用していただける様になり、管理者として今後も利用者に満足していただけるように努力していきたいと思っております。</p> <p>収支実績については、今後も節電節水に努めて参ります。</p> <p>また、施設で開催される夏祭り、敬老会などのコミュニティ事業を通じて、地域のつながりづくりに取り組みました。</p>	A	<p><施設所管課の所見></p> <p>事業計画に基づいて、おおむね適正に管理運営が行われたと認めます。引き続き、サービス向上に向けた適正な管理運営をお願いいたします。</p>

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設 の 名 称	栗原市築館高齢者福祉センター
施設所管部署名	市民生活部 社会福祉課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	栗原市築館高齢者福祉センター		
施設所在地	栗原市築館薬師三丁目6番1号		
設置年月	昭和55年3月	設置根拠条例	栗原市高齢者福祉センター条例
設置目的	高齢者等市民の福祉の増進と社会活動への参加の促進を図る。		
施設概要	面積	延床面積 907.41 m ² 、敷地面積 2,371.34 m ²	
	構造	鉄筋コンクリート造 2階建	
	施設内容	玄関、ホール、会議室 外	
休館日	月曜日、12月29日～1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前9時00分～午後9時30分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 ・ホール 1時間 310円 ・研修室(和室) 1時間 110円 ・研修室及び会議室 1時間 110円 ・調理室 1時間 110円 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会		
	事務所所在地	栗原市築館薬師三丁目6番2号		
指定の期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募	<input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	16,860,000円 (5年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成18年9月～平成31年3月	指定管理	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	H21,H26更新
年 月～年 月			
年 月～年 月			

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
		評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)		
開館日数	309日	308日	309日	100.0%	100.3%
利用者数(延べ人数)	3,700人	3,650人	3,693人	99.8%	101.2%
利用料金収入	150,000円	156,975円	152,486円	101.7%	97.1%
主な増減要因 (前年比)	新型コロナウイルスによる使用制限が解除され、利用者数は43名の増となった。コロナ前に利用が戻り、増収となった。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
なし				

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
施設の経年(老朽化)から、修繕箇所が多くなってきている。経費節減に努めながら、必要な修繕を行っていききたい。大規模修繕が伴う場合は、市と協議をし、修繕を行っていききたい。	建築から40年以上経過し、施設内外において老朽化が目立っております。施設管理における修繕については、指定管理者基本協定書に基づき、協議のうえで判断いたしますが、計画的に行いたいと考えております。令和6年度についても予算の範囲内で対応し、今後の大規模改修に備え、維持補修・更新計画の作成が必要と考えます。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
雨漏りの修繕に対し、ありがたいとの話をいただいた。	屋根の防水工事等を市で工事をしていただきました。
2F研修室に冷房がほしい。	栗原市と相談して対応していききたいと思います。
1F和室に冷房がないので、窓を開けて使用するが、網戸もないため、夏場は蚊が入るのでなんとかしてほしい。	栗原市と相談して対応していききたいと思います。
照明器具をLED対応にしていきたい。	栗原市と相談して対応していききたいと思います。
畳を新しく交換して欲しい。	栗原市と相談して対応していききたいと思います。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		A	サービス向上を常に意識し、改善を行っている。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	防火管理者等を適切に配置している。	A	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	外部研修等に参加し、人材育成に努めている。	A	適正であると認めます。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	消防訓練や緊急時の職員初動マニュアルを整備し、対応を行っている。	A	マニュアルを整備し、災害対応の想定ができています。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A		A	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	当法人の個人情報保護規定に基づき、守秘義務及び管理を徹底している。	A	個人情報保護規定を策定し、個人情報漏洩防止対策・管理を徹底している。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A		A	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	A	適切に施設管理を行い、必要な保守点検等を行っている。	A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守している。	A	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	良好な施設環境整備に努めている。	A	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	必要な修繕を行い、10万円以上となる修繕は市と協議し行っている。	A	備品台帳を整備し、修繕対応に関しても適正である。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	必要な保守・点検業務を実施し、施設の維持管理に努めている。	A	適正であると認めます。	
⑤ 【施設所管課が施設の目的・性質により設定する項目】 1～2項目程度					
⑥ "					
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	B	利用者に対し適切・迅速な対応が出来るように取り組んでいきたい。	B	利用者のニーズを的確に捉える取組みを期待します。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	申請手続きの時間短縮のため、金額計算表等作成し対応している。	A	適正であると認めます。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	B	アンケートの実施ができなかったため、今後実施したい。	B	アンケートを実施し、利用者からの意見を把握するようお願いいたします。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A		A	適正であると認めます。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	-		-	貸館を目的としているため、評価の対象としない。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	B		B	満足度調査を行い、ニーズに合ったサービス提供を期待します。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A		A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	適正な経理を行い、運営している。	A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A		A	適正であると認めます。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	B	利用しやすい環境整備に努めていきたい。	B	PR方法を工夫し、利用者増加に向けた取組みを期待します。	
③ 積極的に経費削減に努め、又具体的に経費の削減が図られた実績が見られるか。	A		A	適正であると認めます。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A		A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づき、保守・点検を行っている。また、防火管理者等の配置を行い、適切に管理・運営を行っている。	A	<施設所管課の所見> 適正に管理・運営されていますが、外部に向けてPRを行うなど、利用者増加に向けた取組みを期待します。また、利用者アンケートの集約を図り、よりニーズに応える取組みができるよう期待します。今後も経費削減についてもよろしく願います。

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設 の 名 称	栗原市栗駒高齢者地域福祉施設
施設所管部署名	市民生活部 社会福祉課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設 名 称	栗原市栗駒高齢者地域福祉施設		
施設 所 在 地	栗原市栗駒八幡西沢10番地1		
設 置 年 月	平成8年4月	設置根拠条例	栗原市高齢者福祉センター条例
設 置 目 的	高齢者等市民の福祉の増進と社会活動への参加の促進を図る		
施 設 概 要	面 積	延床面積 1468.70 m ² 、敷地面積 7378.00 m ²	
	構 造	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造、屋内ゲートボール場	
	施設内容	(施設内の設置室内容) 賢候ホール、和室、調理実習室、屋内ゲートボール場	
休 館 日	※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前8時30分 ~ 午後5時00分 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
施 設 利 用 料 金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとの記載 ・健康ホール 1時間310円 ・和室 1時間110円 ・調理実習室 1時間110円 ・屋内ゲートボール場 1時間310円 ※条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指 定 管 理 者	事業者等名称	公益社団法人栗原市シルバー人材センター		
	事務所所在地	栗原市若柳字川南戸の西4番地		
指 定 の 期 間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募	<input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	18,680,000円 (5年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成18年4月 ~ 平成31年3月	指定管理	公益社団法人栗原市シルバー人材センター	H21.26更新
年 月 ~ 年 月			
年 月 ~ 年 月			

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
		評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)		
開 館 日 数	243日	241日	243日	100.0%	100.8%
利用者数(延べ人数)	5,000人	4,720人	4,967人	99.3%	105.2%
利 用 料 金 収 入	80,000円	102,301円	89,844円	112.3%	87.8%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	令和5年10月、宮城県議会議員選挙があり、利用者数が増となった。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
なし				

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者（指定管理者記入）	市（施設所管課記入）
<ul style="list-style-type: none"> ・施設内の蛍光灯（ゲートボール場の水銀灯含む）が切れた場合、順次交換をする。 ・鉄骨ビニールハウスの撤去を希望。 ・令和7年に消火器交換予定（10本）。 	<p>建築から25年以上経過し、施設内外において老朽化が目立ちはじめています。施設管理における修繕については、令和6年度はホールへのエアコン設置と屋内ゲートボール場の照明器具のLED化の工事を予定しておりますが、他の修繕についても予算の範囲内で対応いたします。</p>

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
特に意見、要望なし	

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	市役所OBを配置している	A	管理運営に万全を期す人員配置であるものと認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	指定管理業務知識のある人材を配置している	A	適正でありますが、人材育成に係る研修等の開催・参加をお願いします。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	適切に行っている	A	適正であると認めます。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	適切に行っている	A	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	適切に行っている	A	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	適切に行っている	A	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	A		A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	適切に行っている	A	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	適切に行っている	A	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	適切に行っている	A	適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	適切に行っている	A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	迅速に行っている	A	適正であると認めます。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	適切に行っている	A	適正であると認めます。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	苦情はなかった	A	適正であると認めます。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	B	新たな取り組みはない	—	貸館を目的としているため、評価の対象としない。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	満足度が得られている	A	適正であると認めます。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	適切である	A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A		A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	妥当である	A	適正であると認めます。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	B	具体的な取り組みはない	B	利用者促進への取り組みを期待します。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	常に経費縮減に努めている。	A	適正であると認めます。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	適切に行っている	A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<p><指定管理者の所見></p> <ul style="list-style-type: none"> 令和5年にゲートボール場脇のアスファルトが大きく陥没していて工事を行った。小学校や児童クラブがあり人の出入りが多いので、今後も同じような箇所があった場合は早急に対応する。 令和5年度のアンケートでは、特に要望等はありませんでした。今後も、利用しやすい環境づくりをしていきたい。 	A	<p><施設所管課の所見></p> <p>利用者のニーズを把握し、施設を快適に利用していただけるような管理運営に努めています。</p> <p>施設管理における修繕については、指定管理者基本協定書に基づき、協議のうえで判断いたしますが、計画的に行いたいと考えております。今後の大規模改修に備え、維持補修・更新計画の作成が必要と考えます。</p>

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市一迫老人福祉センター
施設所管部署名	市民生活部 社会福祉課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市一迫老人福祉センター		
施設所在地	栗原市一迫真坂字高橋20-1		
設置年月	昭和59年3月	設置根拠条例	栗原市高齢者福祉センター条例
設置目的	高齢者等市民の福祉の増進と社会活動への参加の促進を図る		
施設概要	面積	延床面積 669.03 m ² 、敷地面積 9,311.00 m ²	
	構造	鉄筋コンクリート造平屋建	
	施設内容	(施設内の設置室内容) 健康管理室、生活相談室、教養娯楽室、図書及び会議室、料理実習室、集会室	
休 館 日	12月29日～1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前9時～午後9時 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 健康管理室 1時間110円、生活相談室 1時間110円 教養娯楽室 1時間110円、図書及び会議室 1時間110円 料理実習室 1時間110円、集会室 1時間310円 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	栗原市一迫地区老人クラブ連合会		
	事務所所在地	栗原市一迫真坂字高橋20-1 栗原市一迫老人福祉センター内		
指定の期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募	<input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	25,980,000円 (5年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年4月～平成28年3月	直営		
平成28年4月～平成31年3月	指定管理	栗原市一迫地区老人クラブ連合会	
年 月～年 月			

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開 館 日 数	360日	359日	360日	100.0%	100.3%
利用者数(延べ人数)	3,000人	2,543人	3,274人	109.1%	128.7%
利 用 料 金 収 入	34,000円	28,043円	30,649円	90.1%	109.3%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	新型コロナウイルス感染症の位置づけが、インフルエンザと同じ5類に移行され、感染防止対策も和らいだせいか、利用者数も徐々に増えてきています。ただ行政関連、自治会、スポ少に関して、利用料金が免除対象のため、利用料金に関しては計画通りにはいきませんでした。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
なし				

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者（指定管理者記入）	市（施設所管課記入）
市民の高齢者福祉活動の拠点として、施設を気軽に利用していただけるよう、施設内設備の点検や清掃等に配慮し、良好な施設環境づくりに務めています。利用者の方々が不便を感じる意見を確認しながら、サービス低下にならないよう運営してまいります。今後、規模の大きい修繕がありましたら協議の程、宜しく願いいたします。	建築から35年以上経過し、施設内外において老朽化が目立ち始めています。施設管理における修繕については、指定管理者基本協定書に基づき、協議のうえで判断いたしますが、計画的に行いたいと考えております。令和6年度はエアコン設置の工事を予定しておりますが、他の修繕についても予算の範囲内で対応し、今後の大規模改修に備え、維持補修・更新計画の作成が必要と考えます。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
集会室の冷房設備が不備なので、設置して欲しいです。	市と協議した結果、令和6年度設置予定です。
生活相談室の暖房機が故障してました。	仙北ビルサービスに依頼して修理しました。
急に利用する場合も、丁寧に対応していただき助かりました。	利用者の皆さんの要望に、出来ることは対応しています。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
①施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	従業員・警備員でローテーションを行い、対応している。	A	適正であると認めます。	
②指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	行っている。	A	適正ですが、人材育成に係る研修等の開催・参加をお願いします。	
③通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	行っている。	A	適正であると認めます。	
④各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	行っている。	A	適正であると認めます。	
⑤個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	行っている。	A	適正であると認めます。	
⑥法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	行っている。	A	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	A		A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
①市の承認した内容に基づき、施設の閉館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	遵守している。	A	適正であると認めます。	
②施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	行っている。	A	適正であると認めます。	
③協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	行っている。	A	適正であると認めます。	
④設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	専門業者に点検してもらっている。	A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
①利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	行っている。	A	適正であると認めます。	
②利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	行っている。	A	適正であると認めます。	
③要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	すぐに対応している。	A	適正であると認めます。	
④施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	—		—	貸館を目的としているため、評価の対象としない。	
⑤モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	得られていた。	A	適正であると認めます。	
⑥利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	適切である。	A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A		A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
①収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	妥当である。	A	適正であると認めます。	
②積極的に収入の創出(増)に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	—		B	更なる利用促進に繋がる取り組みを期待します。	
③積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	経費節減の実績を得られた。	A	適正であると認めます。	
④指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	適正に行われている。	A	適正であると認めます。	

総合 評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<指定管理者の所見> 利用者の皆さんに、気持ちよく利用して頂けるように、各部屋の掃除を徹底しています。栗原市内の利用者だけではなく、市外一般の団体等、会議等の会場として施設の貸し出しを活用しています。	A	<施設所管課の所見> 適正に管理・運営されています。 新型コロナウイルス感染症により減少した利用者数を回復させるために、更なる利用者増加へ向けた取り組みを期待します。 施設の老朽化による修繕費の増加が見込まれるため、日頃の維持補修や点検を行ってください。

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市鶯沢老人福祉センター
施設所管 部署名	市民生活部 社会福祉課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市鶯沢老人福祉センター		
施設所 在 地	栗原市鶯沢南郷下久保21番地1		
設 置 年 月	平成元年4月	設置根拠条例	栗原市高齢者福祉センター条例
設 置 目 的	高齢者等市民の福祉の増進と社会活動への参加の促進を図る。		
施設概 要	面 積	延床面積 807.4㎡、敷地面積 3,604.58㎡	
	構 造	木造 平屋建	
	施設内容	栄養指導室、教養娯楽室、相談室、工作室、集会室、運動指導室、図書室 外	
休 館 日	土曜日、日曜日、祝日、12月29日～1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前8時30分～午後5時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用 料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	集会室及び運動指導室 1時間につき300円 栄養指導室 1時間につき100円 教養娯楽室 1時間につき100円 相談室 外 1時間につき100円 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指 定 管 理 者	事業者等名称	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会		
	事務所所在地	栗原市築館薬師三丁目6番2号		
指 定 の 期 間	平成31年4月1日～令和6年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募	<input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	12,810,000円 (5年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成18年9月～平成31年3月	指定管理	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	H21,H26更新
年 月～年 月			
年 月～年 月			

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開 館 日 数	242日	243日	242日	100.0%	99.6%
利用者数(延べ人数)	1,200人	1,339人	1,218人	101.5%	91.0%
利 用 料 金 収 入	10,000円	4,469円	3,887円	38.9%	87.0%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	新型コロナウイルスによる使用制限が解除され、令和4年度は一旦増えたが、5類に移行されてからの令和5年度は利用者が戻らず121名の減となり、減収となった。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
なし				

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
施設の経年(老朽化)から、修繕箇所が多くなってきている。経費節減に努めながら、必要な修繕を行っていききたい。大規模修繕が伴う場合は、市と協議をし、修繕を行っていききたい。	建築から30年以上経過し、施設内外において老朽化が目立ちます。施設管理における修繕については、指定管理者基本協定書に基づき、協議のうえで判断いたしますが、計画的に行いたいと考えております。令和6年度はトイレの修繕工事を予定しております。他の修繕についても予算の範囲内で対応し、今後の大規模改修に備え、維持補修・更新計画の作成が必要と考えます。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
雨樋からの水があふれていた。	市で修繕していただいた。
トイレの流れが悪く、数回流している。	便器が5つあるため、緊急を要しないが、交換が必要か、業者に見積をとってみる。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	法令等遵守し、市と締結している協定に基づき、適切に管理・運営している。	A	サービス向上を常に意識し、改善を行っている。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	防火管理者等を適切に配置している。	A	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	外部研修等に参加し、人材育成に努めている。	A	適正であると認めます。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	消防訓練や緊急時の職員初動マニュアルを整備し、対応を行っている。	A	マニュアルを整備し、災害対応の想定ができています。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A		A	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	当法人の個人情報保護規定に基づき、守秘義務及び管理を徹底している。	A	個人情報保護規定を策定し、個人情報漏洩防止対策・管理を徹底している。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A		A	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	A	適切に施設管理を行い、必要な保守・点検等を行っている。	A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A		A	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	良好な施設環境整備に努めている。	A	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A		A	適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A		A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	利用者に対し、適切・迅速な対応ができるように取り組んでいきたい。	B	利用者のニーズを的確に捉える取組みを期待します。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A		A	適正であると認めます。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	B	アンケートを実施し、利用者の意見を反映していきたい。	B	アンケートを実施し、利用者からの意見を把握するようお願いいたします。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A		A	適正であると認めます。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	-		-	貸館を目的としているため、評価の対象としない。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	B		B	満足度調査を行い、ニーズに合ったサービス提供を期待します。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A		A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	適正な経理を行い、運営している。	A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A		A	適正であると認めます。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	利用者が利用しやすい環境整備に努め、利用を増やしたい。	A	適正であると認めます。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A		A	適正であると認めます。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A		A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づき、保守・点検を行っている。また、防火管理者等の配置も行き、適切に管理・運営を行っている。	A	<施設所管課の所見> 適正に管理・運営されておりますが、軽微かつ必要な修繕等は管理者の判断でその都度対応または協議してください。また、利用者アンケートによる集約を図り、よりニーズに応える取り組みができるよう期待します。

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市瀬峰ふれあいセンター
施設所管部署名	市民生活部 社会福祉課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市瀬峰ふれあいセンター		
施設所 在 地	栗原市瀬峰下田地内		
設 置 年 月	平成13年6月	設置根拠条例	栗原市介護予防拠点施設条例
設 置 目 的	高齢者等の介護予防と健康増進のための事業を進めるとともに、地域住民と高齢者が一体となった介護知識と介護方法の普及を図る。		
施設概 要	面 積	延床面積 611.99 m ² 、敷地面積 3,939.43 m ²	
	構 造	木造・鉄筋コンクリート造 平屋建	
	施設内容	(施設内の設置室内容) 研修室、室内ゲートボール場	
休 館 日	なし ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前9時 ~ 午後9時 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 室内ゲートボール場 1時間310円 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指 定 管 理 者	事業者等名称	栗原市瀬峰地区老人クラブ連合会		
	事務所所在地	栗原市瀬峰下田97番地11		
指 定 の 期 間	令和4年4月1日～令和7年3月31日(3年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募	<input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	1,080,000円 (3年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成18年9月～平成31年3月	指定管理	栗原市瀬峰地区老人クラブ連合会	H21.26更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開 館 日 数	70日	75日	96日	137.1%	128.0%
利用者数(延べ人数)	1,000人	1,232人	1,324人	132.4%	107.5%
利 用 料 金 収 入	60,000円	62,780円	72,450円	120.8%	115.4%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことや、ペタンク等他競技団体の利用などで猛暑や冬場の室内施設の利用が増えた。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
R5.4.9	瀬峰ふれあいセンター親睦ゲートボール大会	ゲートボール場の利用促進と協議者の親睦を図る	市内愛好者	30人
R5.7.9	瀬峰ふれあいセンター親睦ゲートボール大会	ゲートボール場の利用促進と協議者の親睦を図る	市内愛好者	25人
R5.10.1	瀬峰ふれあいセンター親睦ゲートボール大会	ゲートボール場の利用促進と協議者の親睦を図る	市内愛好者	30人
R6.1.21	瀬峰ふれあいセンター親睦ゲートボール大会	ゲートボール場の利用促進と協議者の親睦を図る	市内愛好者	30人

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者（指定管理者記入）	市（施設所管課記入）
ゲートボール競技の競技者数の減少と競技者の高齢化など施設の利用は今後減少すると思われるが、他競技団体や老人クラブ組織の有効活用に向けて創意工夫していきたい。	競技人口の減少など難しい課題を抱えておりますが、他の競技等での活用を検討するなどして、引き続き施設のPRに努めてください。 施設管理における修繕については、指定管理者基本協定書に基づき、協議のうえで判断いたしますが、計画的に行いたいと考えております。令和6年度についても予算の範囲内で対応します。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
ゲートボール場入口の看板の設置要望。	3月に看板を設置していただいた。
県道からゲートボール場への入口箇所のU字溝のところ が、一段低くなっていて西側(高清水方面)から乗用車の入 場に不便なので段差を無くして欲しい。	総合支所に相談して確認してもらったが、県道との取付け の関係で十分な処置はしてもらえていない。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
①施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A		A	適正であると認めます。	
②指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A		A	適正であると認めます。	
③通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A		A	適正であると認めます。	
④各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A		A	適正であると認めます。	
⑤個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A		A	適正であると認めます。	
⑥法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A		A	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	A		A	更に適正な管理運営をお願いする。	
①市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A		A	適正であると認めます。	
②施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A		A	適正であると認めます。	
③協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A		A	適正であると認めます。	
④設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A		A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
①利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A		A	適正であると認めます。	
②利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A		B	アンケートについても実施し、利用者のニーズに応えていただくようお願いする。	
③要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A		A	適正であると認めます。	
④施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A		—	貸館を目的としているため、評価の対象としない。	
⑤モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	—		B	アンケートについても実施し、利用者のニーズに応えていただくようお願いする。	
⑥利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A		A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A		A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
①収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A		A	適正であると認めます。	
②積極的に収入の創出(増)に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A		A	新規利用者及びリピーターが増えることを期待します。	
③積極的に経費削減に努め、又具体的に経費の削減が図られた実績が見られるか。	A		A	経費削減に努めています。	
④指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A		A	適正であると認めます。	

総合 評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> 新型コロナウイルス感染症の規制緩和もあり、自主事業の親睦ゲートボール大会を計画どおり4回開催できた。これからも施設の有効活用に向け創意工夫をしていきたい。	A	<施設所管課の所見> 総合的に見て適正に管理運営されておりませんが、今後はアンケートの集約を図り、多くの意見を聴き、より利用者の希望に応える取り組みができるよう期待します。

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設 の 名 称	栗原市栗駒高齢者コミュニティセンター
施設所管部署名	市民生活部 社会福祉課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設 名 称	栗原市栗駒高齢者コミュニティセンター		
施設 所 在 地	栗原市栗駒岩ヶ崎上小路136番地		
設 置 年 月	昭和59年2月	設置根拠条例	栗原市高齢者福祉センター条例
設 置 目 的	市に住所を有する60歳以上の老人に対し、教育の向上、レクリエーション等の場を提供し、老人の心身の健康増進を図る。		
施設 概 要	面 積	延床面積 328.13 m ² 、敷地面積 1,707.93 m ²	
	構 造	鉄骨造、一部木造 平屋建	
	施設内容	保健体育室、創作室、教養室 外	
休 館 日	月曜日、12月29日～1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前8時30分 ～ 午後5時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設 利 用 料 金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	保健体育室 1時間につき300円 創作室 1時間100円 教養室 1時間につき100円 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指 定 管 理 者	事業者等名称	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会		
	事務所所在地	栗原市築館薬師三丁目6番2号		
指 定 の 期 間	平成31年4月1日～令和6年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募	<input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	3,240,000円 (5年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成18年 9月 ～ 平成31年3月	指定管理	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	H21,H26更新
年 月 ～ 年 月			
年 月 ～ 年 月			

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開 館 日 数	309日	308日	309日	100.0%	100.3%
利用者数(延べ人数)	3,500人	3,612人	3,500人	100.0%	96.9%
利 用 料 金 収 入	163,000円	171,097円	159,150円	97.6%	93.0%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	栗駒高齢者コミュニティセンターを利用していた団体が隣の施設である栗駒老人憩いの家を利用するようになり、112名減となった。利用料も11,947円の減収となった。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
なし				

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
施設の経年(老朽化)から、修繕箇所が多くなってきている。経費節減に努めながら、必要な修繕を行っていききたい。大規模修繕が伴う場合は、市と協議をし、修繕を行っていききたい。	建築から35年以上経過し、施設内外において老朽化が目立ちます。施設管理における修繕については、指定管理者基本協定書に基づき、協議のうえで判断いたしますが、計画的に行いたいと考えております。令和6年度はトイレの暖房の修繕等を予定しております。他の修繕についても予算の範囲内で対応し、今後の大規模改修に備え、維持補修・更新計画の作成が必要と考えます。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
創作室の照明をLEDに交換して欲しい。	栗原市と相談して対応していきたいと思います。
トイレの壁付暖房の調子が悪い	栗原市へ見積書を提出済み
卓球台を交換していただき、快適にプレーできている	栗原市で対応していただき、交換済み。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	法令等遵守し市と締結している協定に基づき、適切に管理・運営している。	A	サービス向上を常に意識し、改善を行っている。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	防火管理者等を適切に配置している。	A	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	外部研修等に参加し、人材育成に努めている。	A	適正であると認めます。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	消防訓練や緊急時の職員初動マニュアルを整備し、対応を行っている。	A	マニュアルを整備し、災害対応の想定ができています。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A		A	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	当法人の個人情報保護規定に基づき、守秘義務及び管理を徹底している。	A	個人情報保護規定を策定し、個人情報漏洩防止対策・管理を徹底している。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A		A	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	A	適切に施設管理を行い、必要な保守・点検等を行っている。	A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守している。	A	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	良好な施設環境整備に努めている。	A	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A		A	適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A		A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	B	利用者に対し適切・迅速な対応ができるように取り組んでいきたい。	B	利用者のニーズを的確に捉える取組みを期待します。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	申請手続きの時間短縮のため、金額計算表等作成し対応している。	A	適正であると認めます。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	B	アンケートを実施し、利用者の意見を反映していきたい。	B	アンケートを実施し、利用者からの意見を把握するようお願いします。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A		A	適正であると認めます。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	-		-	貸館を目的としているため、評価の対象としない。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	B		B	満足度調査を行い、ニーズに合ったサービス提供を期待します。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	普段から清潔感のある身なりを心がけている。	A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	適正な経理を行い、運営している。	A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A		A	適正であると認めます。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	利用者が利用しやすい環境整備に努め、利用を増やしたい。	A	適正であると認めます。	
③ 積極的に経費削減に努め、又具体的に経費の削減が図られた実績が見られるか。	A		A	適正であると認めます。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A		A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<指定管理者の所見> 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づき、保守・点検を行っている。また、防火管理者等の配置も行い、適切に管理・運営を行っている。	A	<施設所管課の所見> 適正に管理・運営されておりますが、軽微かつ必要な修繕等は管理者の判断でその都度対応または協議してください。また、利用者アンケートによる集約を図り、よりニーズに応える取り組みができるよう期待します。今後も経費削減についてもよろしくお願ひします。

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設 の 名 称	栗原市栗駒老人憩いの家
施設所管部署名	市民生活部 社会福祉課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設 名 称	栗原市栗駒老人憩いの家		
施設 所 在 地	栗原市栗駒岩ヶ崎上小路136番地		
設 置 年 月	昭和52年4月	設置根拠条例	栗原市高齢者福祉センター条例
設 置 目 的	市に住所を有する60歳以上の老人に対し、教育の向上、レクリエーション等の場を提供し、老人の心身の健康増進を図る。		
施設 概 要	面 積	延床面積 236.70 m ² 、敷地面積 1,707.93 m ²	
	構 造	木造 平屋建	
	施設内容	集会室、小会議室、研修室 外	
休 館 日	月曜日、12月29日～1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前8時30分 ～ 午後5時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設 利 用 料 金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	集会室 1時間につき100円、研修室 1時間につき100円 小会議室 1時間につき100円 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指 定 管 理 者	事業者等名称	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会		
	事務所所在地	栗原市築館薬師三丁目6番2号		
指 定 の 期 間	平成31年4月1日～令和6年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募	<input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	6,040,000円 (5年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成18年9月～平成31年3月	指定管理	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	H21,H26更新
年 月～年 月			
年 月～年 月			

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開 館 日 数	309日	308日	309日	100.0%	100.3%
利用者数(延べ人数)	1,900人	1,405人	1,995人	105.0%	142.0%
利 用 料 金 収 入	30,000円	30,887円	39,072円	130.2%	126.5%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	隣の施設である栗駒高齢者コミュニティセンターを利用していた団体からの利用が増え590名の増となり、利用料も8,185円の増収となった。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
なし				

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
施設の経年(老朽化)から、修繕箇所が多くなってきている。経費節減に努めながら、必要な修繕を行っていききたい。大規模修繕が伴う場合は、市と協議をし、修繕を行っていききたい。	建築から40年以上経過し、施設内外において老朽化が目立ちます。施設管理における修繕については、指定管理者基本協定書に基づき、協議のうえで判断いたしますが、計画的に行いたいと考えております。令和6年度はエアコンを交換するほか、予算の範囲内で対応し、今後の大規模改修に備え、維持補修・更新計画の作成が必要と考えます。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
エアコンを入れていただき、打合せ等快適にすすめられています	市に対応していただきました
カーテンを譲っていただき、交換して使用しています	市に相談した際、早急に対応していただきました

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	法令等遵守し、市と締結している協定に基づき、適切に管理・運営している。	A	サービス向上を常に意識し、改善を行っている。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	防火管理者等を適切に配置している。	A	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	外部研修等に参加し、人材育成に努めている。	A	適正であると認めます。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	消防訓練や緊急時の職員初動マニュアルを整備し、対応を行っている。	A	マニュアルを整備し、災害対応の想定ができています。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A		A	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	当法人の個人情報保護規定に基づき、守秘義務及び管理を徹底している。	A	個人情報保護規定を策定し、個人情報漏洩防止対策・管理を徹底している。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A		A	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	A	適切に施設管理を行い、必要な保守・点検等を行っている。	A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守している。	A	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	良好な施設環境整備に努めている。	A	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A		A	適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A		A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	B	利用者に対し適切・迅速な対応ができるように取り組んでいきたい。	B	利用者のニーズを的確に捉える取組みを期待します。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	申請手続きの時間短縮のため、金額計算表等作成し対応している。	A	適正であると認めます。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	B	アンケートを実施し、利用者の意見を反映していきたい。	B	アンケートを実施し、利用者からの意見を把握するようお願いします。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A		A	適正であると認めます。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	-		-	貸館を目的としているため、評価の対象としない。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	B		B	満足度調査を行い、ニーズに合ったサービス提供を期待します。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	普段から清潔感のある身なりを心がけている。	A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	適正な経理を行い、運営している。	A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A		A	適正であると認めます。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	利用者が利用しやすい環境整備に努め、利用を増やしたい。	A	適正であると認めます。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A		A	適正であると認めます。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A		A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づき、保守・点検を行っている。また、防火管理者等の配置も行い、適切に管理・運営を行っている。	A	<施設所管課の所見> 適正に管理・運営されておりますが、軽微かつ必要な修繕等は管理者の判断でその都度対応または協議してください。また、利用者アンケートによる集約を図り、よりニーズに応える取り組みができるよう期待します。今後も経費削減についてもよろしくお願いします。

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設 の 名 称	栗原市志波姫老人憩いの家
施設所管部署名	市民生活部 社会福祉課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設 名 称	栗原市志波姫老人憩いの家		
施設 所 在 地	栗原市志波姫沼崎原83番地1		
設 置 年 月	昭和54年3月	設置根拠条例	栗原市高齢者福祉センター条例
設 置 目 的	市に住所を有する60歳以上の老人に対し、教育の向上、レクリエーション等の場を提供し、老人の心身の健康増進を図る。		
施設 概 要	面 積	延床面積 263.67 m ² 、敷地面積 1,684.80 m ²	
	構 造	木造 平屋建	
	施設内容	集会室、娯楽室 外	
休 館 日	土曜日、日曜日、祝日、12月29日～1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前9時00分～午後5時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設 利 用 料 金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	集会室 1時間につき100円 娯楽室 1時間につき100円 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指 定 管 理 者	事業者等名称	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会		
	事務所所在地	栗原市築館薬師三丁目6番2号		
指 定 の 期 間	平成31年4月1日～令和6年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募	<input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	1,800,000円 (5年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成18年9月～平成31年3月	指定管理	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	H21,H26更新
年 月～年 月			
年 月～年 月			

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
		評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)		
開 館 日 数	244日	243日	244日	100.0%	100.4%
利用者数(延べ人数)	1,200人	1,240人	1,223人	101.9%	98.6%
利 用 料 金 収 入	8,000円	17,160円	20,735円	259.2%	120.8%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	前年度より利用人数は若干減ってはいるが、利用時間が増え、利用料の増収となった。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
なし				

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
施設の経年(老朽化)から、修繕箇所が多くなってきている。経費節減に努めながら、必要な修繕を行っていききたい。大規模修繕が伴う場合は、市と協議をし、修繕を行っていききたい。	建築から40年以上経過し、施設内外において老朽化が目立ちます。施設管理における修繕については、指定管理者基本協定書に基づき、協議のうえで判断いたしますが、計画的に行いたいと考えております。令和6年度はエアコンの交換工事を予定しております。他の修繕についても予算の範囲内で対応し、今後の大規模改修に備え、維持補修・更新計画の作成が必要と考えます。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
廊下の床、畳が老朽しているので、修繕して欲しい	栗原市と相談して対応したいと思います。
照明器具をLEDにして欲しい	栗原市と相談して対応したいと思います。
駐車スペースの枠線を分かりやすくして欲しい	社協で対応したいと思います。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	法令等遵守し、市と締結している協定に基づき、適切に管理・運営している。	A	サービス向上を常に意識し、改善を行っている。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	防火管理者等を適切に配置している。	A	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	外部研修等に参加し、人材育成に努めている。	A	適正であると認めます。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	消防訓練や緊急時の職員初動マニュアルを整備し、対応を行っている。	A	マニュアルを整備し、災害対応の想定ができています。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A		A	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	当法人の個人情報保護規定に基づき守秘義務及び管理を徹底している。	A	個人情報保護規定を策定し、個人情報漏洩防止対策・管理を徹底している。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A		A	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	A	適切に施設管理を行い、必要な保守・点検等を行っている。	A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守している。	A	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	良好な施設環境整備に努めている。	A	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	必要な修繕を行い、10万円以上となる修繕は市と協議している。	A	備品台帳を整備し、修繕対応にも適正である。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	必要な保守・点検業務を実施し、施設の維持管理に努めている。	A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	B	利用者に対し、適切・迅速な対応ができるように取り組んでいきたい。	B	利用者のニーズを的確に捉える取組みを期待します。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A		A	適正であると認めます。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	B	アンケートを実施し、利用者の意見を反映していきたい。	B	アンケートを実施し、利用者からの意見を把握するようお願いします。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A		A	適正であると認めます。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	-		-	貸館を目的としているため、評価の対象としない。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	B		B	満足度調査を行い、ニーズに合ったサービス提供を期待します。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A		A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	適正な経理を行い、運営している。	A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A		A	適正であると認めます。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	B	利用者が利用しやすい環境整備に努め、利用者を増やしたい。	B	PR方法を工夫し、利用者増加に向けた取組みを期待します。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A		A	適正であると認めます。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A		A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づき、保守・点検を行っている。また、防火管理者等の配置も行い、適切に管理・運営を行っている。	A	<施設所管課の所見> 適正に管理・運営されておりますが、軽微かつ必要な修繕等は管理者の判断でその都度対応または協議してください。また、利用者アンケートによる集約を図り、よりニーズに応える取り組みができるよう期待します。

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市高清水デイサービスセンター
施設所管部署名	市民生活部 社会福祉課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市高清水デイサービスセンター		
施設所在地	栗原市高清水字東館34番地		
設置年月	平成7年3月	設置根拠条例	栗原市デイサービスセンター条例
設置目的	在宅の虚弱老人等に対し、通所による介護サービスを提供することによって、これらの者の生活の助長、社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上等を図るとともに、その家族の精神的な負担軽減を図ることを目的として設置した施設である。		
施設概要	面積	延床面積 2,505.76㎡、敷地面積 3,460.00㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造2階建	
	施設内容	(施設内の設置室内容) 食堂、日常生活訓練室、養護室、浴室、事務室等	
休 館 日	日曜日、12月31日～1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前8時30分 ～ 午後5時30分 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会		
	事務所所在地	栗原市築館薬師三丁目6番2号		
指定の期間	令和4年4月1日～令和7年3月31日(3年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募	<input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	なし(3年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成18年9月～令和4年3月	指定管理	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	H21,26,31更新
年 月～年 月			
年 月～年 月			

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開 館 日 数	310日	308日	310日	100.0%	100.6%
利用者数(延べ人数)	5,940人	5,881人	5,684人	95.7%	96.7%
利 用 料 金 収 入	0円	0円	0円	0.0%	0.0%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	利用者定員を令和3年度より25名通常規模に変更となったが、コロナ感染症の影響や終了者も多くあり、予定した事業計画より利用人数が減少した。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
令和6年2月	住民参加型合同出前講座	講師による体操、講話、口腔体操、施設見学	市民	39人

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
<p>施設の老朽化が進んできており、浴室床材の劣化が著しい。</p> <p>施設内デイフロアの照明が暗く、天候状況で明るさが異なる。</p> <p>光熱費の節約には引き続き取り組んでおり、令和5年度に暖房を設置していただいたが、広いスペースであるため、冬期はビニールカーテンで通路を仕切り暖気が逃げないように工夫しているものの、一部利用者から「寒い」との声が上がっている。</p> <p>2月に水道管腐食による水漏れの修繕していただいたが、その他箇所からの水漏れの可能性がある。</p>	<p>建築から25年以上経過し、施設内外において老朽化が目立ち始めています。施設管理における修繕については、指定管理者基本協定書に基づき、協議のうえで判断いたしますが、計画的に行いたいと考えております。令和6年度は脱衣所床と照明設備のLED化の工事を予定しております。今後の大規模改修に備え、維持補修・更新計画の作成が必要と考えます。</p> <p>また、建物の構造上の問題により、冬期の対応が難しいと思われませんが、改善に向けて協議したいと考えます。</p>

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
連絡帳の内容について、体温、血圧の数値が心配なのできちんと記入されているので助かっている。	これからもデイサービスでの利用状況や訓練内容など、わかりやすい記入を心がけてまいります。
機能訓練(体操・リハビリ)について、体の動きがよくなっている。	無理なく身体を動かすことで、日々の生活動作が続けられるように工夫いたします。
要望を伝えた時など、返答が早いので、家族側としても次の対応を考えやすいです。	いつでもご相談や対話ができるような環境づくりとコミュニケーションを大切にしていこう心がけていきたいと思っております。
広さもあり寒い。	通路入口にカーテンで区切りをしている。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	協定に基づき、適切に管理・運営をしている。研修により、職員の資質向上に努めている。	A	サービス向上を常に意識し、改善を行っている。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	設置基準に基づき、職員配置を行っている。	A	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	所内研修会・サービス向上検討会等を計画的に企画し実施。外部研修会へ職員を参加させ、資質並びにサービスの向上を図っている。	A	内外部の研修へ積極的に参加し、サービス向上に係る意識付けが高い。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	非常災害時対応マニュアル等を整備し、非常時の訓練等を消防署立会いにより実施している。	A	マニュアルを整備し、災害対応の想定ができています。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	法令・県条例等に基づき整備・保管をしている。	A	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	当法人の個人情報保護規程に基づき、守秘義務を遵守し、保管管理を徹底している。	A	個人情報保護規定を策定し、個人情報漏洩防止対策・管理を徹底している。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	協定に基づき、管理運営を遂行している。	A	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	A	保守・点検を適切に実施している。	A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	介護保険法、関係法令等を遵守し、介護サービスの提供及び介護報酬に応じた利用料金を設定。	A	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	日々の業務後に清掃を行ない、定期的に点検を行なっている。	A	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	協定に基づき対応している。	A	適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	B	職員で小まめに確認し、不具合が生じる前に専門業者へ点検依頼している。	A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	「介護サービスに関するアンケート」を実施し、要望・指摘事項について改善を図った。	A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	地域包括支援センターやケアマネジャーへ情報提供を行い、利用者の選択に基づき、契約を行い、迅速に利用できる対応を行った。	A	情報共有をしっかりと行い、迅速な対応ができています。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	「介護サービスに関するアンケート」を8月～9月にかけて実施。要望や指摘事項について、改善・対応を検討し、検討内容を家族に回答。	A	アンケートを集約し、改善に向けた取り組みを迅速に行っている。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	利用者・家族様との対話やアンケート等で頂いた要望に出来る限り対応した。	A	適正であると認めます。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	月1回デイだよりを発行。社協支部委員等へ配布。また、出前講座等により施設の目的などの説明を行っている。	A	適正であると認めます。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	アンケート結果、事業についての満足度は「とても満足71%」、「まあまあ満足29%」計100%満足の回答をいただいた。	A	適正であると認めます。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	アンケート結果から言葉遣いや身だしなみについて、満足度は71%と昨年より改善されている。	A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	B	新規利用者の確保に努めたが、経費は増加した。	B	収支の改善に期待します。	
① 収支計画及び事業計画と比較して実績の状況は妥当であるか。	B	利用者の終了（死去や長期入所）が相次ぎ、延べ人数及び収入が減少。	B	利用者確保に期待します。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	C	地域への出前講座や月1回のデイだよりの発行を継続し、PRに努めている。	B	外部へのPR等、効果的な取り組みを期待します。	
③ 積極的に経費削減に努め、又具体的に経費の削減が図られた実績が見られるか。	B	給食業務委託から弁当方式に切り替え、事業費の削減に努めた。	B	経費の削減に繋がる取り組みに期待します。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	総務課にて適正に行っている。	A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<p><指定管理者の所見></p> <p>利用者数は、事業計画と比較して複数回利用の終了者が相次ぎ、延べ人数が前年度から20%減少。（金額は売り上げの20%程度減少）その他事業費の削減しましたが、予算に対し、経費減となりました。よって、収支差額は計画には到達せず5%減となった。今後も支出削減を継続しつつ、収入増に繋がるような取り組みを実施していく。</p> <p>2月には地域住民参加型出前講座を開催し55名（市民39名デイ利用者16名）の参加があった。</p>	B	<p><施設所管課の所見></p> <p>適正な管理運営がされていますが、利用者の減により収支の実績が計画どおりとならなかったため、新たな利用者の確保に向けた取り組みが必要と考えます。引き続き支出の削減にも努めていただきたいと思います。</p>

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市金成デイサービスセンター
施設所管部署名	市民生活部 社会福祉課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市金成デイサービスセンター		
施設所在地	栗原市金成沢辺町沖200番地		
設置年月	平成10年6月	設置根拠条例	栗原市デイサービスセンター条例
設置目的	在宅の虚弱老人等に対し、通所による介護サービスを提供することによって、これらの者の生活の助長、社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上等を図るとともに、その家族の精神的な負担軽減を図ることを目的として設置した施設である。		
施設概要	面積	延床面積 1,989.70 m ² 、敷地面積 12,589.22 m ²	
	構造	鉄筋コンクリート造3階建(うち1階部分の一部)	
	施設内容	(施設内の設置室内容) 食堂、日常訓練室、養護室、浴室、事務室等	
休 館 日	日曜日、12月31日～1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前8時30分 ～ 午後5時30分 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会		
	事務所所在地	栗原市築館薬師三丁目6番2号		
指定の期間	令和4年4月1日～令和7年3月31日(3年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募	<input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	なし(3年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成18年9月～令和4年3月	指定管理	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	H21,26,31更新
年 月～年 月			
年 月～年 月			

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開 館 日 数	310日	307日	309日	99.7%	100.7%
利用者数(延べ人数)	4,378人	4,612人	4,880人	111.5%	105.8%
利用料金収入	0円	0円	0円	0.0%	0.0%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	コロナや自然災害の影響もあり1日休業しております。 利用者の長期入所や入院等で安定は出来ませんでした。新規利用者の獲得があり、前年度に比べ、利用者増につながってます。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
なし				

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
令和5年度、全体的に老朽化が進みんでいます。水回りは改修され、おおそ改善されてきてます。夏にエアコンが壊れ、市から多くの協力を頂きました。維持補修費や光熱費の増加がみられるようになってきた。	建築から25年以上経過し、施設内外において老朽化が目立ち始めています。施設管理における修繕については、指定管理者基本協定書に基づき、協議のうえで判断いたします。今後の大規模改修に備え、維持補修・更新計画の作成が必要と考えます。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
新型コロナ対策が徹底している。	お迎え時に検温、消毒、マスク着用の協力いただいています。引き続き必要に応じての対応行なってまいります。
機能訓練(体操・リハビリ)について、体を動かす機会が無いから、家でやるよりやる気が出る。	様々な要素を取り入れ、全身を動かしていただける実用的な体操を行っております。利用者様のニーズに合わせて改善していきたいと思っております。
利用日以外に利用希望した際、すぐに対応していただきありがたい。	臨時利用や振替利用については、お気軽に相談いただき、柔軟に対応してまいります。
連絡帳の内容について、デイの様子や体調の様子が分かり安心です。	詳しく利用時の様子がわかるような記入を心がけております。手帳をご覧になるご家族様もいることから継続して利用状況をお伝えしていきます。
送迎について、家族の都合で対応してもらったり、状態に合わせて対応していただいている。	送迎時はご家族様とのコミュニケーションが図れる場なので、情報交換していきながら様子をお伝えしてまいります。
送迎について、時間の変動があります。	送迎について、各利用者様の準備状況や交通事情などで遅れる事があります。ご協力を頂きながら、無理の無い時間設定の呼びかけをし、遅くなる際は電話でお伝えいたします。
入浴について、家で出来ない分お風呂に入れてくれる。	利用者のその日の状態や体調によって入浴の判断をし、気持ちよく安心して行えるように支援していきます。
関わり方について、話を聴いてくれたり話かけてくれたりしてくれる。	利用者への声掛けや説明時の対応に気をつけております。利用者様の変化を見逃さぬよう、しっかりと状態確認をしていきたいと思っております。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	協定に基づき、適切に管理・運営をしている。研修により、職員の資質向上に努めている。	A	サービス向上を常に意識し、改善を行っている。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	設置基準に基づき、職員配置を行っている。	A	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	所内研修会、サービス向上検討会を計画的に企画し実施、外部研修会へ職員を参加させ、資質並びにサービスの向上を図っている。	A	内外部の研修へ積極的に参加し、サービス向上に係る意識付けが高い。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	非常災害時対応マニュアル等を整備し、非常時の訓練等を消防署立合いにより実施している。	A	マニュアルを整備し、災害対応の想定ができています。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	法令・県条例等に基づき整備・保管している。	A	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	当法人の個人情報保護規定に基づき、守秘義務を遵守し、保管管理を徹底している。	A	個人情報保護規定を策定し、個人情報漏洩防止対策・管理を徹底している。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	協定に基づき、適切に管理・運営をしている。研修により、職員の資質向上に努めている。	A	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	A	適切に保守・点検等を行っている。	A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の閉館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	介護保険法、関係法令を遵守した介護サービスの提供及び介護報酬に応じた利用料金を設定。	A	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	日々の業務後に清掃を行い、定期的に点検を行っている。	B	修繕箇所が増加しているため、使用方法の見直しや維持補修に努めてください。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	協定に基づき対応している。	A	適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	B	職員で確認し、不具合が生じる前に専門業者へ点検依頼している。	A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	「介護サービスに関するアンケート」を実施し、要望・指摘事項について改善を図った。	A	迅速な対応等によりニーズに応じた改善ができています。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	各事業所との情報交換を円滑に行い利用者の選択に基づき、迅速に利用できる対応を行った。	A	情報共有をしっかりと行い、迅速な対応ができています。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	「介護サービスに関するアンケート」を8月～9月にかけて実施。要望や指摘事項について、改善・対処を検討し、検討内容を家族に回答。	A	アンケートを集約し、改善に向けた取り組みを迅速に行っている。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	アンケート等で頂いた要望にできる限り対応した。	A	適正であると認めます。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	月1回デイだよりを発行。社協支部委員等へ配布。また、出前講座等により施設の目的などの説明を行っている。	A	適正であると認めます。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	アンケート結果、事業についての満足度は「とても満足65%」「まあまあ満足33%」と昨年をと上回る。	A	サービス提供に係る満足度が90%を超えており、今後も維持していただきたい。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	アンケート結果から言葉遣いや身だしなみについて、「満足」は79%であった。	A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	収入について収益を上回ることができた。	A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	入所等による利用者移行やコロナ自粛もあったが、計画を超える収益を得られた。	A	適正であると認めます。	
② 積極的に収入の創出(増)に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	B	毎月デイだよりの発行や臨時利用の声掛けを行った。	A	適正であると認めます。	
③ 積極的に経費削減に努め、又具体的に経費の削減が図られた実績が見られるか。	A	給食業務委託から弁当方式に切り替え、事業費の削減に努めた。	A	適正であると認めます。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	総務課にて適正に行っている。	A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> 利用者数は、事業計画と比較して 33%の増となり、収入を維持することができた。事業費(主に光熱費)支出が増加となったが、今後はできる限り支出削減を継続し、適切な運営管理に努めていく。	A	<施設所管課の所見> 適正に管理運営されており、利用者のフォローアップやPRIにより利用者の確保に努めていますが、更に利用者を増やすための新たな取り組みを検討するとともに、経費削減に努めてください。

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市一迫高齢者生活福祉センター
施設所管部署名	市民生活部 社会福祉課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市一迫高齢者生活福祉センター		
施設所在地	栗原市一迫真坂字高橋20番地1		
設置年 月	平成4年3月	設置根拠条例	栗原市高齢者福祉センター条例
設置目的	高齢者の心身の健康を保持し、ふれあいを深めるとともに、高齢者に通所及び居住等の方法により各種サービスを提供することによって高齢者福祉の増進を図る。		
施設概要	面積	延床面積 779.57 m ² 、敷地面積 9,3110.00 m ²	
	構造	鉄筋コンクリート造 平屋建	
	施設内容	通所介護部門:ホール、介護室、浴室 外 居住部門:ホール、居住部屋、浴室 外	
休 館 日	日曜日、12月31日～1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前8時30分～午後5時30分 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	居住部門のみ利用料金あり。 (入居者の収入金額に応じた階層区分あり) ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会		
	事務所所在地	栗原市築館薬師三丁目6番2号		
指定の期間	令和4年4月1日～令和7年3月31日(3年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	20,770,000円(3年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成18年 9月～令和4年 3月	指定管理	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	H21,26,31更新
年 月～年 月			
年 月～年 月			

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開 館 日 数	309日	250日	309日	100.0%	123.6%
利用者数(延べ人数)	430人	250人	432人	100.5%	172.8%
利 用 料 金 収 入	72,000円	60,000円	92,080円	127.9%	153.5%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	10月を除き毎月居住利用があったため、前年比32,080円増となった。				

5 自主事業等の実績 (指定管理者記入)

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
なし				

6 施設の管理運営における課題 (指定管理者、施設所管課記入)

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
施設の経年(老朽化)から、修繕箇所が多くなってきている。経費節減に努めながら、必要な修繕を行っていききたい。大規模修繕が伴う場合は、市と協議をし、修繕を行っていききたい。	建築から30年以上経過し、施設内外において老朽化が目立ちます。施設管理における修繕については、指定管理者基本協定書に基づき、協議のうえで判断いたしますが、計画的に行いたいと考えております。令和6年度は居室の修繕工事を予定しております。他の修繕についても予算の範囲内で対応し、今後の大規模改修に備え、維持補修・更新計画の作成が必要と考えます。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況 (指定管理者記入)

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
おおむね修繕していただき、ありがたいとの声を寄せられた。	不具合のある際、市に対応していただいています。

8 総合的な評価 (指定管理者、施設所管課記入)

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	法令等遵守し、市と締結している協定に基づき、適切に管理・運営している。	A	サービス向上を常に意識し、改善を行っている。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	防火管理者等を適切に配置している。	A	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	外部研修等に参加し、人材育成に努めている。	A	適正であると認めます。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	消防訓練や緊急時の職員初動マニュアルを整備し、対応を行っている。	A	マニュアルを整備し、災害対応の想定ができています。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A		A	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	当法人の個人情報保護規定に基づき、守秘義務及び管理を徹底している。	A	個人情報保護規定を策定し、個人情報漏洩防止対策・管理を徹底している。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A		A	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	A	適切に施設管理を行い、必要な保守・点検等を行っている。	A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守している。	A	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	良好な施設環境整備に努めている。	A	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A		A	適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A		A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	B	利用者に対し、適切・迅速な対応ができるように取り組んでいきたい。	B	利用者のニーズを的確に捉える取組を期待します。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A		A	適正であると認めます。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	B	アンケートを実施し、利用者の意見を反映していきたい。	B	アンケートを実施し、利用者からの意見を把握するようお願いします。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A		A	適正であると認めます。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	-		-	貸館を目的としているため、評価の対象としない。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	B		B	満足度調査を行い、ニーズに合ったサービス提供を期待します。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A		A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況 (収支の実績等)	A	適正な経理を行い、運営している。	A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A		A	適正であると認めます。	
② 積極的に収入の創出(増)に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	利用者が利用しやすい環境整備に努め、利用を増やしたい。	A	適正であると認めます。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A		A	適正であると認めます。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A		A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づき、保守・点検を行っている。また、防火管理者等の配置も行き、適切に管理・運営を行っている。	A	<施設所管課の所見> 適切に管理・運営されています。 当該施設は生活に不安のある者が利用する施設であるため、積極的に利用者を増やすものではありませんが、花山高齢者生活福祉センターの休止に伴い利用が増加しております。今後も地域包括支援センター等の関係機関と連携を図り、必要に応じて利用できる環境づくりをお願いします。また、利用者アンケートの集約を図り、よりニーズに応える取り組みができるよう期待します。

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市一迫高齢者生活福祉センター(デイサービスセンター部分のみ)
施設所管部署名	市民生活部 社会福祉課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市一迫高齢者生活福祉センター(デイサービスセンター部分のみ)		
施設所在地	栗原市一迫真坂字高橋20番地1		
設置年月	平成4年4月	設置根拠条例	栗原市高齢者生活福祉センター条例
設置目的	在宅の虚弱老人等に対し、通所による介護サービスを提供することによって、これらの者の生活の助長、社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上等を図るとともに、その家族の精神的な負担軽減を図ることを目的として設置した施設である。		
施設概要	面積	延床面積 779.57㎡、敷地面積 9,311.00㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造平屋建	
	施設内容	(施設内の設置室内容) 食堂、日常生活訓練室、養護室、浴室、事務室等	
休 館 日	日曜日、12月31日～1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前 8時 30分 ~ 午後 5時 30分 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会		
	事務所所在地	栗原市築館薬師三丁目6番2号		
指定の期間	令和4年4月1日～ 令和7年3月31日 (3年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募	<input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	なし (3年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成18年9月 ~ 令和4年3月	指定管理	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	H21,26,31更新
年 月 ~ 年 月			
年 月 ~ 年 月			

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開 館 日 数	310日	309日	305日	98.4%	98.7%
利用者数(延べ人数)	3,958人	3,884人	3,561人	90.0%	91.7%
利 用 料 金 収 入	37,379,000円	38,480,970円	33,476,210円	89.6%	87.0%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	新型コロナウイルス感染症による5日間の営業休止が影響している。新規利用者はあったが施設入所や死亡が多く、利用者数が減少した。				

5 自主事業等の実績 (指定管理者記入)

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
令和6年2月25日	無料体験・見学会	運営状況説明・施設見学・軽体操・ゲーム	市内住民	49名

6 施設の管理運営における課題 (指定管理者、施設所管課記入)

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
今年度、入浴給湯ボイラー用の灯油タンクの脚部の補強修繕と水道管腐食による水漏れの修繕をして頂いたが、水道管については全体的に劣化状態にあり、他の箇所からの水漏れの可能性があるかと指摘いただいた。	建築から30年以上経過し、施設内外において老朽化が目立ちます。施設管理における修繕については、指定管理者基本協定書に基づき、協議のうえで判断いたします。今後の大規模改修に備え、維持補修・更新計画の作成が必要と考えます。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況 (指定管理者記入)

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
自宅で入浴が出来ないので、手の届かない所や洗髪までしてもらえると嬉しい。	利用者様の心身状況に合わせた入浴方法で、安全かつ快適に入浴していただけるよう配慮します。
通所を楽しみに生活のリズムが出来、話題も増え明るくなった。	皆様に楽しんでいただけるレクリエーションを継続してまいります。季節行事や外出行事の様子はデイ日よりを通じて家族様にお知らせいたします。
職員から、欠席した日の振替を提案して頂けるので、とても助かります。	臨時利用や振替利用をご希望の際は、柔軟に対応いたしますのでお気軽にご相談ください。
家ではおかず残すこともあるが、全部食べてきている。	皆様に美味しく食事をしていただけるよう、業者と協議を重ね、皆様の摂取状況に合わせたメニュー提供に努めてまいります。

8 総合的な評価 (指定管理者、施設所管課記入)

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	協定に基づき適切に管理・運営をしている。研修により職員の資質向上に努めている。	A	サービス向上を常に意識し、改善を行っている。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者を計画どおり適切に配置しているか。	A	設置基準に基づき、適正な職員配置を行っている。	A	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	所内研修・サービス向上検討会議等を計画的に企画し実施している。	A	内外部の研修へ積極的に参加し、サービス向上に係る意識付けが高い。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	非常災害時対応マニュアル等を整備し、非常時の訓練等を消防署と連携し、実施している。	A	マニュアルを整備し、災害対応の想定ができています。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	法令・県条例に基づき整備、保管をしている。	A	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	法人の個人情報保護規程に基づき、守秘義務を遵守し保管管理を行っている。	A	個人情報保護規定を策定し、個人情報漏洩防止対策・管理を徹底している。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	協定に基づき、管理運営を遂行している。	A	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	A	適切に、保守・点検を行っている。	A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	介護保険法、関係法令等を遵守し介護サービスの提供および介護報酬に応じた利用料金を設定。	A	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	日々の業務後に清掃を行い定期的に点検を行っている。	A	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	協定に基づき対応している。	A	適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	定期点検を業者へ委託し実施。	A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	「介護サービスに関するアンケート」を実施し要望・指摘事項について改善を行なった。	A	迅速な対応等により利用者等からの満足度が非常に高い。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	地域包括ケアマネージャーへ情報提供を行い、利用者の選択に基づき、迅速に対応した。	A	情報共有をしっかりと行い、迅速な対応ができています。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	「介護サービスに関するアンケート」を8月～9月にかけて実施。要望・改善点について検討し検討内容を家族へ回答した。	A	アンケートを集約し、改善に向けた取組みを迅速に行っている。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	アンケート等で頂いた要望に可能な限り対応している。	A	適正であると認めます。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	月1回デイより発行し支部委員へ配布。出前講座・見学会等により施設の目的等の説明を行った。	B	利用者の増に繋がるような新たな取り組みに期待します。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	アンケート結果、事業についての満足度は「とても満足57%」「まあまあ満足34%」計91%の回答を頂いた。	A	適正であると認めます。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	アンケート結果から言葉遣いや身だしなみについて「適切83%」「普通17%」と回答頂いた。	A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況(収支の実績等)	B	利用者増強対策等で新規利用の確保に務めた。	B	利用者の獲得に努めています。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	C	利用者の施設入所や死亡での終了や長期ショート利用により収入が減少。	B	計画どおりの運営となるよう努めてください。	
② 積極的に収入の創出(増)に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	B	臨時利用の声がけを行い、こまめに居宅支援事業所を訪問しPRに努めた。	B	収入の増加に繋がる取り組みに期待します。	
③ 積極的に経費削減に努め、又具体的に経費の削減が図られた実績が見られるか。	A	人件費及び事業費を削減できた。	A	適正であると認めます。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	総務課にて適正に行っている。	A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> 収入については介護度が高く、利用回数の多い利用者が入所や死亡で終了になり、新規利用者は介護度軽度になっていることにより、計画を達成できなかったが、自主事業として見学会を開催し新規利用者確保に努めた。支出については、工夫をしながら経費削減に努めたが、水漏れのの影響で光熱費が増した。 今後も事業費削減を継続し、新規利用者確保の工夫を重ね改善に努める。	B	<施設所管課の所見> 概ね適正な管理運営がされています。利用者のフォローアップや施設のPR等の自主事業により利用者の確保にも努めていますが、更に利用者を増やすためには、新たな取り組みの実施が急務と考えます。また、今後も経費削減についてもよろしくお願ひします。

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市花山高齢者生活福祉センター(デイサービスセンター部分のみ)
施設所管部署名	市民生活部 社会福祉課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市花山高齢者生活福祉センター(デイサービスセンター部分のみ)		
施設所在地	栗原市花山字本沢百目木18番地の1		
設置年月	平成12年4月	設置根拠条例	栗原市高齢者生活福祉センター条例
設置目的	在宅の虚弱老人等に対し、通所による介護サービスを提供することによって、これらの者の生活の助長、社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上等を図るとともに、その家族の精神的な負担軽減を図ることを目的として設置した施設である。		
施設概要	面積	延床面積 1,354.58㎡、敷地面積 1,762.28㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)平屋建	
	施設内容	(施設内の設置室内容) 食堂、日常生活訓練室、養護室、浴室、事務室等	
休 館 日	土曜日、日曜日、12月31日～1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前8時30分 ~ 午後5時30分 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	
	事務所所在地	栗原市築館薬師三丁目6番2号	
指定の期間	令和4年4月1日～令和7年3月31日(3年間)		
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	なし(3年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成18年9月 ~ 令和4年3月	指定管理	社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会	H21,26,31更新
年 月 ~ 年 月			
年 月 ~ 年 月			

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開 館 日 数	257日	258日	257日	100.0%	99.6%
利用者数(延べ人数)	2,130人	2,214人	1,525人	71.6%	68.9%
利 用 料 金 収 入	19,229,000円	20,486,560円	13,420,330円	69.8%	65.5%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	新型コロナウイルス感染症による営業休止等の影響はないが、施設入所者数や死亡が多くあり、新規利用者数を上回る終了者があった為に利用者数が減少した。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
令和5年12月	無料体験・見学会	運営状況説明・施設見学・軽体操・ゲーム・交流会	市内住民	22名

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者（指定管理者記入）	市（施設所管課記入）
<p>新規利用者数は6件あったものの、利用回数の多い方や介護度の重い方、夫婦で利用されている方の施設入所や入院から死亡されたケースがあり併せて10件の終了者が出た。新規利用者確保が重要課題になっている。</p> <p>施設設備や水道光熱費に係る経費削減にも無理ない範囲で努力している。</p>	<p>建築から20年以上経過し、施設内外において劣化が見えはじめています。施設管理における修繕については、指定管理者基本協定書に基づき、協議のうえで判断します。今後の大規模改修に備え、維持補修・更新計画の作成が必要と考えます。</p> <p>また、光熱水費等の削減については、建物の構造上の問題により対応が難しいですが、対応を協議したいと思えます。</p>

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
車椅子なので安全に出来ているので安心です。	安心・安全運転を行うとともに丁寧な乗車支援を心掛けています。
面白かったと家で語る。	季節に応じた外出行事を実施し、レクリエーションでは楽しく体を動かせるゲームの企画・立案に努めます。
食事では色々ご迷惑おかけしています。	個々の状況に合わせた食事の提供や嚥下状態を確認し、安全に食事を楽しんでいただけるよう努めます。
前日の変更依頼でも気持ちよく対応していただきました。	臨時利用や曜日変更については、柔軟に対応いたしますので、お気軽にご相談ください。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	協定に基づき、適切に管理・運営をしている。研修により、職員の資質向上に努めている。	A	サービス向上を常に意識し、改善を行っている。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	設置基準に基づき、職員配置を行っている。	A	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	所内研修会・サービス向上検討会等を計画的に企画し実施。外部研修会へ職員を参加させ、資質並びにサービスの向上を図っている。	A	内外部の研修へ積極的に参加し、サービス向上に係る意識付けが高い。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	非常災害時対応マニュアル等を整備し、非常時の訓練等を消防署立会いにより実施している。	A	マニュアルを整備し、災害対応の想定ができています。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	法令・県条例等に基づき整備・保管をしている。	A	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	当法人の個人情報保護規定に基づき守秘義務を遵守し、保管管理を徹底している。	A	個人情報保護規定を策定し、個人情報漏洩防止対策・管理を徹底している。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	協定に基づき、管理運営を遂行している。	A	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	A	保守・点検を適切に実施している。	A	特に問題点はなく、適正に管理運営がされています。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	介護保険法、関係法令等を遵守し、介護サービスの提供及び介護報酬に応じた利用料金を設定。	A	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	日々の業務後に清掃を行ない、定期的に点検を行なっている。	A	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	協定に基づき対応。	A	適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	定期点検を業者へ委託し、実施している。	A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	「介護サービスに関するアンケート」を実施し、要望・指摘事項について検討・改善を図った。	A	迅速な対応等によりニーズに応じた改善ができています。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	地域包括支援センターやケアマネージャーへ情報提供を行ない、利用者の選択に基づき、契約を行い、迅速に利用できる対応を行なった。	A	情報共有をしつかり行き、迅速な対応ができています。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	「介護サービスに関するアンケート」を8月～9月にかけて実施。要望や指摘事項について、改善・対応を検討し、検討内容を家族に回答。	A	アンケートを集約し、改善に向けた取組みを迅速に行っている。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	アンケート等で頂いた要望に柔軟に対応できた。	A	適正であると認めます。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	月1回デイだよりを発行。社協支部委員等へ配布し施設の目的などの説明を行なっている。	B	新たな利用者を獲得するための取り組みが必要です。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	アンケート結果から、事業についての満足度は「とても満足59%」、「まあまあ満足35%」計94%の満足の回答をいただいた。	A	サービス提供に係る満足度が高く、今後も維持していただきたい。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	アンケートの結果から、言葉遣いや身だしなみについて86%であり、前年より高評価。	A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	B	利用者増強対策や経費節減に努めた。	C	収支の改善が急務です。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	C	入院からの施設入所やショート利用が多くなってきている。	C	収入増のための新たな利用者の獲得が急務です。	
② 積極的に収入の創出(増)に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	B	体験・見学会や地域を巻き込んでの行事を実施した。	C	収入増に繋がる取り組みが必要です。	
③ 積極的に経費削減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	B	人件費削減や節電・節水を行った。	B	施設の老朽化による漏水等が発生しているため、日々の点検を重視してください。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	総務課にて適切に行なっている。	A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<指定管理者の所見> 利用定員は12名ではあったが、新規利用者数は6件あったものの、それ以上に施設入所や死亡により10名の終了者が出たことが大幅な登録者数減と事業実績低下につながった。危機的状況を打開すべく居宅介護支援事業所へのPR活動や区長会・民協・支部委員会開催時にはデイの運営状況を報告し、地域を巻き込んでの行事も実施した。引き続き新規利用者の確保を行うとともに、経費削減への努力も継続し行う。	B	<施設所管課の所見> 適正な管理運営がされていますが、利用者の減と支出の増により収支が著しく悪化しているため、新たな利用者の確保に向けた取り組みが急務と考えます。

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設 の 名 称	栗原市若柳認定こども園
施設所管部署名	市民生活部子育て支援課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	栗原市若柳認定こども園		
施設所在地	栗原市若柳字川北塚原104番地1		
設置年月	令和4年4月	設置根拠条例	栗原市認定こども園条例
設置目的	小学校就学前の子どもに対する教育及び保育並びに保護者に対する子育て支援の総合的な提供を推進するため。		
施設概要	面積	延床面積 4,129㎡、敷地面積 8,866㎡	
	構造	木造	
	施設内容	保育室、遊戯室、調理室、子育て支援センター、一時保育室、園庭	
休館日	日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、12月29日から翌年の1月3日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前 7時 30分 ~ 午後 6時 30分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input checked="" type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	一般社団法人吉野学園		
	事務所所在地	栗原市若柳字川北塚原49番地		
指定の期間	令和4年4月1日 ~ 令和9年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	1,398,535,000円 (5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
令和4年4月 ~ 令和9年3月	指定管理	一般社団法人吉野学園	
年 月 ~ 年 月			
年 月 ~ 年 月			

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開館日数	294日	294日	294日	100.0%	100.0%
利用者数(延べ人数)	56,902人	59,401人	56,092人	98.6%	94.4%
利用料金収入	0円	0円	0円	-	-
主な増減要因 (前年比)					

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
令和5年6月5・6・7日	乳幼児リトミック教室	音楽と触れ合いながらリズム感を養う。	3・4・5歳児	179人
令和5年12月7・8日	キッズサッカースクール	ボール遊びを通して身体を動かす楽しさを味わう。	4・5歳児	126人
令和5年12月11日	乳幼児リトミック教室	音楽に合わせて身体を動かす楽しさを体験する。	1・2歳児	67人
令和6年1月30日	乳幼児リトミック教室	リズム感などの音楽的能力を伸ばす。	3・4・5歳児	176人
令和5年度	インクルーシブ保育・教育	国籍・障害の有無に関わらず同じ空間で保育をする。	5歳児	4人

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者（指定管理者記入）	市（施設所管課記入）
<p>集団生活への参加が難しい障害児、発達の遅れが気になる園児、食物アレルギーの園児が年々増加している。そのような園児の育ちをサポートするには通常の職員数に加えて担当者をより多く配置しなくてはならない。人件費確保のため光熱水費・消耗品等の経費削減に取り組むことが課題である。</p>	<p>指定管理料は公定価格に基づき支払うこととしております。公定価格は人件費、事業費等の運営費を含め、国で設定されている単価です。手の掛かる児童への加配分については、公定価格上、該当する加算があれば請求いただいて構いません。また、物価高騰に対する支援として、市から補助金も支出しております。さらには、計画的な運営ができるよう、令和6年度から指定管理料の支払方法も見直しております。</p> <p>今後の運営において課題等があれば、その都度、相談いただきますようお願いいたします。</p>

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
<p>コロナ禍により園児の受け渡しは昇降口で行っている。その際、担任以外の職員の場合もあり担任との関わりが少ない。また、普段の子どもの姿が見られない。</p>	<p>園児の受け渡しを保育室でするようにした。そのことで普段の保育の様子を見たり、担任と情報を共有したりできるようになった。</p>
<p>怪我をしたことを知らない場合もあると思うが、分かっていることは些細な怪我でもよいかから教えてほしい。</p>	<p>担任が園児の送迎の際に怪我だけでなく、ちょっとした頑張りや成長を伝えるようにした。</p>
<p>コロナ感染者が減少傾向にある。給食後の歯磨き、外遊び後のうがいをさせてほしい。</p>	<p>嘱託医小児科医師から、「当分の間、飛沫感染リスクの高い歯磨きは回避しなさい。」という助言があり、歯磨き・うがいを実施しないことを保護者に伝えた。</p>
<p>個人情報に記載されている連絡帳の取り違えがあり、気をつけてほしい。</p>	<p>取り違えをしない方法を職員で協議した。連絡帳を返却する場合は、複数の担任の目で確認し、4・5歳児は自分でも確認をするようにした。その後、連絡帳の取り違えがなくなった。</p>
<p>こども園・小学校保護者利用駐車場内での逆走や危険な駐車の方法、そして駐車場で保護者同士で長時間立ち話をしている子どもが走り回っていることもあり、事故につながるので対応策を考えてほしい。</p>	<p>駐車場内での最徐行、安全な駐車の方法、駐車場内での子どもの見守りなどについて若柳小学校と情報を共有し、保育参観やお知らせで再三保護者に呼びかけた。</p>
<p>年長さんになり、体力がつきお昼寝がいやだと子どもが言っている。</p>	<p>午睡を必要としていない園児には、午睡を強制していない。また、小学校入学準備として2学期後半から午睡をしない日を増やしている。</p>
<p>行事が少なく感じる。施設見学や親子参加の行事がたくさんあると楽しく成長できると思う。</p>	<p>新たにサッカー教室（年2回3・4・5歳児対象）を新設したが、こども園では日々の保育・教育での学びを重視して、「生きる力」を育てていることを伝えた。</p>
<p>「今日もこども園楽しかった。」と帰宅する子どもの姿に、子どもが楽しく園生活を送っている様子を感じられる。</p>	<p>職員の支援のもとで、友達と一緒に遊び、友達と共に生活し、いつの間にか成長していくことに園児は喜びや満足感を味わっている。</p>
<p>こども園の給食のおかずが美味しかったから作ってと言われ作るが、味が違うと言われる。人気のあるメニューを紹介して欲しい。</p>	<p>栄養士と相談し、人気のあるレシピを提供するようにした。</p>
<p>排泄や食事など生活習慣が身につく、成長が感じられる。</p>	<p>一人一人の園児の成長や発達に合わせて、無理なく排泄や食事のサポートを心掛けて保育を実施している成果である。</p>

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	運営理念・方針を達成するために常に人的・物的環境の整備に最善を尽くしている。	A	全般的に事業計画に基づいた適正な管理・運営であったことを確認した。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	安全・安心な保育のために配置基準以上の人員及び有資格者を適切に配置している。	A	他の施設の勤務体制等も参考にし、計画的な職員採用に努めてください。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	保育に関わる指導力向上のため、経験・職層に応じた研修を園内・園外で数多く実施している。	A		
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	B	危機管理マニュアルを随時見直しを図り、かつ全職員に周知し、さらに実技訓練を行っている。	B	定期的な訓練・ミーティングを実施するなど、さらなる職員の危機管理意識の醸成に努めていただきたい。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	B	法令に定める園児・職員・施設に関する帳簿・記録簿は適切に記載し管理職が点検している。	B		
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	個人情報保護に関する規程を定め周知し、個人情報保護の研修を実施している。	A		
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	協定書の水準を満たすため管理・運営のPDCAのサイクルを構築し改善している。	A		
(2) 施設管理の状況	A	園児の安全確保のため職員に対し安全計画の周知及び定期的な訓練を実施している。	A	全般的に事業計画に基づいた適正な管理・運営であったことを確認した。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	開館・利用時間は協定書を遵守し利用者のニーズに即したサービスに努めている。	A		
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	安全な環境維持のために警備・機械設備の保守の業務委託をし、点検・維持補修に努めている。	A		
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	毎日・毎月・4か月毎の頻繁な点検により修繕箇所を早期発見・修理を実施している。	A		
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	遊具・消防設備等の点検・修繕を業者に定期的に委託し、設備の維持と事故防止を図っている。	A	引き続き、事故防止、安全管理に努めてください。	
⑤ 職員一人一人の事故防止意識を高め、安全管理の徹底を行っているか。	B	事故や怪我だけでなく、ヒヤリハットの事例をその都度周知し事故防止に努めている。	B		
⑥ 乳幼児の保育・教育業務に携わる職員の健康・安全管理に努めているか。	A	社会保険労務士による福利厚生や嘱託医の体調管理の助言に基づき職員の健康・安全を図った。	A		
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	「入園し、見違えるほど大きく成長しました。」という感謝の声が多数寄せられた。	A	全般的に事業計画に基づいた適正な管理・運営であったことを確認した。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	園・クラス・園長室便りで保育の様子、メールで感染症等の緊急性のある情報を提供している。	A		
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	保護者アンケート、日常の保護者との関わりの中で要望を把握し運営に反映している。	A	引き続き、利用者の声に耳を傾けながら運営をお願いします。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	B	要望・苦情は、信頼関係を築くチャンスと考え、誠意ある対応を全職員心がけている。	B		
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	サッカー教室・ハロウィン・クリスマス会等の行事を地域の方々との協力を得て実施した。	A		
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	「こども園は元気で明るい子どもを育てているか。」という保護者アンケート(4段階評価)では、大変良い79%、良い21%だった。	A		
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	B	子育てで悩みを抱えている保護者の相談に乗ったり、関係機関につないだりしている。	B	虐待の疑いなど、対応が困難なケースについては早急に市に相談願います。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	光熱水費の高騰、園児数の減少という事態はあったが、適正な管理・運営に努めた。	A	全般的に事業計画に基づいた適正な管理・運営であったことを確認した。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	実情に即した事業・収支計画を立案したことで、実績に大きなギャップは見られない。	A		
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	B	支援センター利用者増のため地域の人材を活用したことで前年度比1.52倍に及んだ。	B		
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	事務長が節電・節水・消耗品の削減などの方法を周知し、無駄がなかったかどうか確認した。	A		
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	会計士の指導・助言により適正な会計処理を行っている。	A		

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<p><指定管理者の所見></p> <p>「こども園を楽しみにし、毎日喜んで登園しているか。」という保護者評価(4段階)は下記のとおりである。</p> <p>○未満児(0～2歳児) とても良い(66%)良い(30%)あまり良くない(1%)良くない(0%)</p> <p>○以上児(3～5歳児) とても良い(65%)良い(32%)あまり良くない(3%)良くない(0%)</p> <p>未満児は、令和4年度のとても良い(50%)と比較して、令和5年度のとても良い(66%)が大幅に増加した。園児の心に寄り添う保育の成果である。</p>	A	<p><施設所管課の所見></p> <p>これまでの経験を活かした施設運営については高く評価しております。今後も、利用者の声に耳を傾けながら、利用者満足の向上に努めつつ、職員の研修等を通じ、個々の能力向上を図ると共に、保育・教育の質を高めていただき、安全安心な保育環境の提供をお願いしたい。</p>

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	くりはら斎苑
施設所管部署名	市民生活部 環境課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	くりはら斎苑		
施設所在地	宮城県栗原市築館字荒田沢41番地		
設置年月	平成13年8月	設置根拠条例	栗原市火葬場条例
設置目的	栗原市の公衆衛生の向上を図ること		
施設概要	面積	延床面積 2,040.44㎡、敷地面積 5,234.21㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨二階建(ハートビル法認可建物)	
施設概要	施設内容	(施設内の設置室内容) 火葬棟: 告別室前室・告別室・炉前ホール・炉室・機械室・管理事務室・便所・倉庫 共通棟: 収骨室・共通ロビー 待合棟: 待合室(和室+洋室)・待合ロビー・便所・エレベーター	
	休館日	1月1日～1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
開館時間	午前9時30分～午後4時30分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	死体15歳以上 17,000円(市内) 31,000円(市外) 死体15歳未満 13,000円(市内) 23,000円(市外) 死胎(妊娠4箇月以上の死胎) 5,500円(市内) 11,000円(市外) 改葬死体(死亡した日から10年以上) 1～5体 5,500円(市内) 11,000円(市外) 改葬死体(死亡した日から10年を経過していないもの) 5,500円(市内) 11,000円(市外) 肢体の一部 20kgごとに 4,500円(市内) 9,000円(市外) 胞衣、産汚物等 20kgごとに 3,100円(市内) 6,200円(市外) ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	グリーン観光バス株式会社		
	事務所所在地	宮城県栗原市築館字下宮野川北21番地1		
指定の期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日(5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	192,250,000円(5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成13年8月～平成22年3月	直営	栗原市	
平成22年4月～令和2年3月	指定管理	グリーン観光バス株式会社	
令和2年4月～令和7年3月	指定管理	グリーン観光バス株式会社	

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度年度)		
開館日数	363日	362日	363日	100.0%	100.3%
利用者数(延べ人数)	23,000人	24,588人	26,334人	114.5%	107.1%
利用料金収入	19,000,000円	21,236,500円	19,778,700円	104.1%	93.1%
主な増減要因 (前年比)	火葬件数 74件の減少は半年間の冷暖房設備工事につき、1日の火葬件数を4件体制にしたため。 令和5年5月よりコロナ禍による人数制限が解除になったため、若干の利用者数が増加。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
R5.4～R6.3	自動販売機収入	自動販売機収入	利用者	

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
<p>・斎苑責任者(斎苑長)として常駐を心がけているが、不在の際は職員がマニュアルに沿って緊急対応し、救命処置を最優先としている。</p> <p>・経年劣化のため各機器類に不測の事態が発生する頻度が高くなっている。それに対処するためマニュアルどおり関係各所に連絡及び報告するよう周知している。</p>	<p>・施設の老朽化に伴い、各種設備機器の修繕箇所が増加していることから、市としては計画的に修繕していくこととしている。特に令和5年度は、空調設備と屋上防水に関し大規模の改修工事を実施した。</p>

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
館内が暑い寒い	半年間の冷暖房設備工事の為、冬期間は1、2階のロビー及び各部屋に2台のブルーヒーターを設置して対応しております。現在、工事が完了し、冷暖房機が稼働しております。
トイレが狭い	申し訳ございませんが何ともなりません。
トイレの照明がもう少し明るいほうが良い	検討いたします。
畳の部屋はいらない 高齢者のため椅子席を増やしてほしい	市の担当者と協議しております。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		A		
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	危険物取扱者2名、防火管理資格者2名、救命講習終了者4名、安全運転管理者等を計画以上に配置している	A		
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	毎朝のミーティング、電話での対応等、常に相手の立場を尊重し行動。職員の訓練及び研修等を随時行い、情報の共有によるサービスの向上と人材育成に努めている。	A		
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	消防計画による防災訓練を実施し適切に対処できる環境を整備し、特に人命優先の心がけ。設備機器の故障等にはマニュアルを作成し職員が対処できるよう整備している。	A	職員間の連携が密に行われており、緊急時にも適切な対応がされている。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	管理記録を適切に整備し保管している。	A		
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	個人情報保護規定及び情報公開規定に基づいて管理している。	A		
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	指定管理者協定書及び個人情報の保護を含めた管理・運営をしている。	A		
(2) 施設管理の状況	A		A		
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	遵守している。	A		
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	清掃及び保守点検等を適切に実施し、施設環境を維持している。	A		
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	市と協議しながら修繕対応をしているが、各設備等の老朽化・経年劣化により修繕費が増加傾向にある。	A	施設の老朽化により、故障が増加しているが、遅滞なく市に連絡し、適切に対応するとともに適正に施設を管理している。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	専門業者と契約し、設備の維持点検を実施し安全確認をしている。	A		
⑤ 霊柩車の事故防止のため、必要な点検を実施し安全確認を行っているか。	A	安全運転管理者講習を受講し、毎日の運行前点検及び車両の法定点検を実施。安全確認を行っている。	A		
⑥ 霊柩車の円滑な運行管理を行っているか。	A	最大限、円滑に運行できるよう管理している。	A		
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		A		
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	利用者の利便性を重視し、迅速な利用許可及び施設情報の提供をしている。	A		
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	利用者の意見を4半期ごとに取りまとめ、市と協議しながらできるものから即時改善している。	A		
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	市の担当課と随時協議し対応している。	A	市との協議を定期的を実施し、市と役割を分担して適切に対応している。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	利用者が静かで安らかな気持ちになれるような環境作りを模索しながら実施している。	A		
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	アンケート結果を見ると利用者はほぼ満足しており、不満は少ないと思います。	A		
⑥ 利用者に対し職員の応対、身なり等は適切であるか。	A	適切でした。	A		
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A		A		
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	経年劣化等による小さい修繕箇所が増加傾向にあり支出は増えると思われる。	A		
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	収入の増加は事業特性上困難なため、支出の削減に努めている。	A		
③ 積極的に経費削減に努め、又具体的に経費の削減が図られた実績が見られるか。	A	燃料費(灯油・LPガス・軽油)及び電気料金等の値上がりのため、更なる削減に努めている。	A		
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	適正な経理を実施している。	A		

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見>	A	<施設所管課の所見>
	①霊柩バスの運行ははじめ住民の平等な利用が確保でき、事業計画と比較しても公の施設の効用を最大限に発揮できた。 ②市民サービスの向上を図ることはできたが、燃料費等の値上がりの為、施設の管理に係る経費の削減に努めた。 ③前年度より火葬件数が74件の減少は冷暖房設備工事により1日の火葬件数を減らしたため。		老朽化の進む施設全般の管理をよく行い、事業計画に沿った適切な管理運営が行われている。特に、令和5年度は約半年にわたり空調設備改修工事が行われ、利用者に不便をかけたが、大きな苦情もなく業務を行っていただいたことは高評価に値する。	

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設 の 名 称	栗原市栗駒農林水産物直売所
施設所管部署名	農林振興部 農政園芸課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設 名 称	栗原市栗駒農林水産物直売所		
施設 所 在 地	栗原市栗駒文字鍛冶屋103番地		
設 置 年 月	平成9年11月	設置根拠条例	栗原市農林水産物直売所条例
設 置 目 的	魅力ある山村地域社会の建設を推進するとともに、地域所得の向上、農業生産意欲の向上を図るため。		
施設 概 要	面 積	延床面積 470.47㎡、敷地面積 3,619㎡	
	構 造	木造一部鉄筋コンクリート造 1階	
	施設内容	物産展示コーナー、食品庫、更衣室、厨房、便所、事務室、風除室、藍染作品展示、織の工房、染の工房、展示通路、試食室、試作室	
休 館 日	水曜日、12月29日から翌年2月28日 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前10時00分 ~ 午後3時00分 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
施設 利 用 料 金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	藍染施設 展示室観覧料 1利用につき大人1人 300円、子供150円 体験施設 1利用につき大人1人 820円、子供510円 販売施設 販売金額に対し 20% ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指 定 管 理 者	事業者等名称	文字地域活性化推進協議会		
	事務所所在地	栗原市栗駒文字鍛冶屋103番地		
指 定 の 期 間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	0円 (年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成18年9月 ~ 平成31年3月	指定管理	文字地域活性化推進協議会	H21.26更新
年 月 ~ 年 月			
年 月 ~ 年 月			

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (5年度)	前年度 (4年度)	評価対象年度 (5年度)		
開 館 日 数	210日	206日	208日	99.0%	101.0%
利用者数(延べ人数)	3,300人	3,465人	3,431人	104.0%	99.0%
利 用 料 金 収 入	4,420,000円	4,280,000円	5,105,000円	115.5%	119.3%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	コロナ禍における来館者の減少が少し回復したため。藍フェアを継続開催したことで集客の増加が見込まれた。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
通年	藍染製品の販売	正藍染商品の展示販売	全ての人	203人
4月から11月・3月	食堂の運営	地場で取れた産品を食材とし提供する	全ての人	3,235人
6月から7月	藍染体験	藍染を体験してもらう	全ての人	196人

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
消防設備の点検と浄化槽の点検を他の市の施設と同様に市の方で一括で業者へ委託してもらいたい。(指定管理料が無いので施設管理の負担を軽減したい。)	協定に基づく施設の修繕等については、協議の上計画的に実施していきたいと考えるが、点検業務については指定管理者にて対応いただきたい。そのための費用については、さらなる商品販売戦略や、食堂の集客、独自事業の企画など、増収に向けた経営に努められたい。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
照明が暗いのでLED照明にしてほしい。	市に依頼しており協議中。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		A		
①施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A		A	適正であると認めます。	
②指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	B	若い人材の確保が困難	B	事務等得意な人材を確保するか、不得意な場合は指導するなど検討されたい。	
③通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	B		B	緊急時の対応については周知徹底されたい。	
④各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A		A	指定管理に関する報告等求められるので、各種記録は適切に整備されたい。	
⑤個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A		A	適正であると認めます。	
⑥法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A		A	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	A		A		
①市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A		A	適正であると認めます。	
②施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A		A	日常管理を適切に行われたい。	
③協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A		A	日常管理を適切に行われたい。	
④設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	B		B	法定点検は適時適切に実施されたい。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		A		
①利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A		A	施設情報の提供に取り組まれたい。	
②利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A		A	アンケート結果はよく分析しより良い運営への改善の検討をされたい。	
③要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A		A	要望及び苦情等には真摯に対応されたい。	
④施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	館内全て禁煙とコロナウイルス対策	A	利用者の声を聞きながら常に改善に取り組まれたい。	
⑤モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	/		B	利用者の満足が得られるよう運営されたい。	
⑥利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A		A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A		A		
①収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A		B	収入は計画に近づいたものの、支出が多かった。	
②積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	行者にんにくラーメン、餃子の販売を継続している。	A	新商品の開発、事業計画の改善等、継続して魅力ある施設づくりに努められたい。	
③積極的に経費削減に努め、又具体的に経費の削減が図られた実績が見られるか。	A		A	創意工夫で経費削減に努められたい。	
④指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A		A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<p><指定管理者の所見></p> <p>節電、節水を心掛けました。 藍フェアを継続開催したことで集客の増加が見込まれた。 季節限定で新メニューを始めた。</p>	A	<p><施設所管課の所見></p> <p>事業の開催等により収入は計画を上回ったものの、支出も多く収支では赤字となった。新商品、新規事業など前向きな取り組みは評価できるものであるため、より一層、費用対効果、収支のバランスを検討して計画立案、実施されたい。 観光客からの問い合わせも見られるため、引き続き、地域産物を生かした経営展開と宣伝により、観光客、固定客の獲得に努められたい。</p>

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設 の 名 称	栗原市花山農山村交流センター
施設所管部署名	農林振興部 農政園芸課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	栗原市花山農山村交流センター		
施設所在地	栗原市花山字本沢北ノ前133番地		
設置年月	平成15年4月	設置根拠条例	栗原市花山農山村交流センター条例
設置目的	自然景観を都市との交流を通して紹介し、地域への理解と活力ある街づくりに資するため。		
施設概要	面積	延床面積 678.70㎡、敷地面積 2,107㎡	
	構造	RC造平屋建て 1階	
	施設内容	風除室、ホール、ギャラリー管理室、休憩室兼研修室、押入れ、床の間、倉庫、HDWC、MWC、FWC、研修室、準備室、展示室	
休館日	火曜日、(休日の場合はその翌日)、12月29日から翌年1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前9時00分 ~ 午後4時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	展示室 一般(大学生含む) 個人200円、団体150円 小学生、中学生及び高校生 個人100円、団体70円 研修室 1時間につき 200円 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	一般社団法人はなやまネットワーク		
	事務所所在地	栗原市花山字草木沢権現堂114番地		
指定の期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日(5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	27,030,000円(5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成18年9月～平成19年3月	管理委託	(株)花山地域振興公社	
平成19年4月～平成26年3月	指定管理	(株)ゆめぐり	
平成26年4月～平成31年3月	指定管理	花山地域開発株式会社	

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (5年度)	前年度 (4年度)	評価対象年度 (5年度)		
開館日数	308日	310日	316日	102.6%	101.9%
利用者数(延べ人数)	15,400人	7,755人	8,905人	57.8%	114.8%
利用料金収入	104,000円	40,960円	65,720円	63.2%	160.4%
主な増減要因 (前年比)	利用料金の収入増は、研修受け入れ時に花山農山村交流センターの資料館も同時に観覧していただくようにしたことが主な収入の増である。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
令和5年4月12日	研修	空家利活用プロジェクト、買物支援プロジェクトの取組	加美町	9人
令和5年10月5日	研修	空家利活用プロジェクト、買物支援プロジェクトの取組	福島県国見町	19人
令和5年11月15日	研修	地区の課題を解決する地域運営組織の取組	山形県舟形町	6人
令和6年3月9日	研修	地域運営組織の取組	宮崎西部地区コミュニティ協議会	18人
令和6年3月13日	研修	花山地区「小さな拠点」づくりに向けた取り組み	鬼首地域づくり推進委員会	22人

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
<ul style="list-style-type: none"> ・そば打ち体験教室の指導者が高齢となり、花山地区内にあるそば店に依頼し実施している。土・日曜日に実施できないため、そば打ち体験教室が大幅に減った。 ・最低賃金や光熱水費の電気料金・灯油が高騰し苦慮している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・そば打ち体験教室の指導者に限らず、後継者の育成・発見を図るとともに、他の事業も同時に模索されたい。 ・経費の削減はもちろん、新規事業や既存事業の規模拡大等で収入の増加に努めたい。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
男子トイレの手洗いを修繕してほしいと意見がある。	栗原市に要望していると回答。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		A		
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A		A	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	旧花山村の歴史・文化を紹介する施設であるので知識向上に努めている。	A	研修等継続して取り組まれない。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	防災訓練を年2回実施。	A	緊急時の対応については常に周知徹底を図られたい。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A		A	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A		A	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A		A	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	A		A		
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A		A	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	毎週、休館日に掃除を依頼している。	A	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A		A	適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A		A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		A		
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A		A	ホームページ、SNSを活用されPRIに努められたい。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A		A	利用者の声を聞くため、継続的に実施されたい。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A		A	要望及び苦情等には真摯に対応されたい。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A		A	企画展、新イベントなど、多角的に検討されたい。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A		A	適正であると認めます。	
⑥ 利用者に対し職員の応対、身なり等は適切であるか。	A		A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A		A		
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	B	観光客が激減しており、観覧者が増えていない。	A	新型コロナウイルスの影響はやむを得ないと考えます。今後はさらに広い集客の方法を検討されたい。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	B	研修の受け入れを積極的に実施した。	A	研修の受け入れの努力を認めます。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	S	草刈・植木選定を職員で実施。又、除雪も同様に職員が実施した。	S	経費縮減の努力を認めます。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A		A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<p><指定管理者の所見></p> <p>・研修の受け入れを積極的に行なったことで、利用料金の増に繋がっている。令和4年度、1団体であったが令和5年度は5団体となっている。</p>	A	<p><施設所管課の所見></p> <p>新型コロナウイルスの影響による観光客の減少が続く中、燃料費の高騰など経費も増加している厳しい状況であるが、事業の計画や研修の受け入れなどの経営努力により黒字を維持している。</p> <p>事業の継続が危ぶまれる中、新たな事業の企画などで今後も利用料金の増に繋がる事業を計画・実施されたい。</p>

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設 の 名 称	栗原市若柳特産物直売センター
施設所管部署名	農林振興部 農政園芸課

1 評価対象施設の概要(施設所管課記入)

施設名称	栗原市若柳特産物直売センター		
施設所在地	栗原市若柳字川北塚ノ根27番地1		
設置年月	平成23年7月	設置根拠条例	栗原市特産物直売センター条例
設置目的	農林業の振興及び地域資源の活用を促進するとともに、都市住民等との交流を行い、地域の活性化を図るため。		
施設概要	面積	延床面積 323.78㎡、敷地面積 1,829㎡	
	構造	木造1階	
	施設内容	直売所、加工室	
休館日	1月1日から1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前 9時00分 ~ 午後 5時 00分 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	販売棚 利用する区画ごとの1月当たりの販売実績に100分の20を乗じて得た額(その額に100円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額) ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要(施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	栗原市若柳地区農産物直売所くりでん出荷組合		
	事務所所在地	栗原市若柳字川北塚ノ根27番地1		
指定の期間	令和4年 4月 1日 ~ 令和9年 3月 31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募	<input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	0円 (年間)

3 施設管理の経過(施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成24年4月 ~ 令和4年3月	指定管理	栗原市若柳地区農産物直売所くりでん出荷組合	H29更新
年 月 ~ 年 月			
年 月 ~ 年 月			

4 施設の利用実績(指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開館日数	361日	361日	361日	100.0%	100.0%
利用者数(延べ人数)	50,000人	43,352人	40,605人	81.2%	93.7%
利用料金収入	16,000,000円	14,947,675円	12,757,913円	79.7%	85.4%
主な増減要因 (前年比)	天候不順による商品不足が発生。来店しても購入につながらなかった為。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
なし				

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者（指定管理者記入）	市（施設所管課記入）
<ul style="list-style-type: none"> ・天候不順による商品不足があった時の対策。 ・高齢化や法改正による漬物生産者の減少。 ・生産者高齢化に伴い、栽培方法や品種、加工方法や出荷時の注意、搬入口の改善など。 ・施設の老朽化対応（空調・外灯・店内照明・給湯器・外壁・消防設備等） ・物価高騰対策。（ラベルシール等の値上がりや、取引先の振込手数料の発生等） 	<p>商品確保の方法として、新規生産者の増加を目指し、現在活用しているSNSでの組合員募集を行うなど、従来の方法以外での取組も努められたい。定番野菜以外にも新商品の開拓まで、魅力ある売り場づくりに努められたい。</p> <p>施設や機械備品等は日常点検を適時行い、大きな破損に繋がらないように管理、報告をいただきたい。</p> <p>施設の老朽化対策については緊急性の高いものから随時対応していきます。</p>

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
商品が少ない	生産者へのメールや電話連絡
施設の老朽化	その都度業者へ見積もり依頼し、市へ提出相談。
季節の新鮮な野菜が手に入ってうれしい	旬の野菜の案内

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		A		
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	適切に実施している	A	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	適切に実施している	A	経営力向上、商品力向上のための人材育成は積極的に取り組まれたい。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	適切に実施している	A	自然災害が増えているので、緊急時の行動計画を定め、職員に周知徹底されたい。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	適切に実施している	A	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	適切に実施している	A	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	適切に実施している	A	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	A		A		
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	適切に実施している	A	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	適切に実施している	A	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	適切に実施している	A	適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	適切に実施している	A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		A		
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	適切に実施している	A	チラシのみではなくSNSを活用しての広報活動に取り組んでいる。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	適切に実施している	A	適正であると認めます。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	適切に実施している	A	適正であると認めます。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	適切に実施している	A	適正であると認めます。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	B	更に工夫・改善の課題がある	A	適正であると認めます。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	適切に実施している	A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	B		A		
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	B	更に工夫・改善の課題がある	A	支出の調整で黒字を維持しています。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	B	更に工夫・改善の課題がある	A	今後も季節事業や周辺施設との連携事業に取り組まれたい。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	経費の削減を図っている	A	適正であると認めます。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	適切な経理を行っている	A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<p><指定管理者の所見></p> <p>組合員を増やすため、SNS発信や、地道に声掛けを取り組んだ。新規加入が7名。さらにお試し組合員を募集するなどして、商品確保に日々努力している。</p> <p>施設や機械備品類の老朽化が目立ってきている。工夫をして修繕に取り組んでいる。</p>	A	<p><施設所管課の所見></p> <p>SNSで商品やイベントの情報発信によく取り組まれてる。地域外の組合員の増加や、法人の出荷も増えているようで経営努力が感じられる。経費削減などの支出の引き締めの取り組みも引き続き行い、収入増加の取り組みも同時に行い経営の安定化を図られたい。</p>

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市瀬峰特産物直売センター
施設所管部署名	農林振興部 農政園芸課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市瀬峰特産物直売センター		
施設所在地	栗原市瀬峰下田185番地1		
設置年月	平成10年11月	設置根拠条例	栗原市特産物直売センター条例
設置目的	農林業の振興及び地域資源の活用を促進するとともに、都市住民等との交流を行い、地域の活性化を図るため。		
施設概要	面積	延床面積 21.53㎡、敷地面積 21.53㎡	
	構造	木造1階	
	施設内容	野菜販売棚、即売棚、カウンター、便所	
休 館 日	日曜日、月曜日、火曜日、木曜日及び金曜日、12月31日から翌年1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前9時00分 ~ 午後7時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	食品 1月につき5,390円(1日につき110円加算) 雑貨 1月につき5,390円(1日につき110円加算) 構築物等 1㎡あたり1月につき140円 露店 1㎡あたり1月につき140円 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指 定 管 理 者	事業者等名称	瀬峰旬の市会		
	事務所所在地	栗原市瀬峰下田185番地1		
指 定 の 期 間	平成31年4月1日～令和6年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	0円 (年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成18年9月 ~ 平成31年3月	指定管理	瀬峰旬の市会	H21,26更新
年 月 ~ 年 月			
年 月 ~ 年 月			

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (5年度)	前年度 (4年度)	評価対象年度 (5年度)		
開 館 日 数	102日	102日	102日	100.0%	100.0%
利用者数(延べ人数)	5,000人	4,400人	3,600人	72.0%	81.8%
利 用 料 金 収 入	400,000円	429,939円	338,621円	84.7%	78.8%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	会員減少と農産物の不足 農産加工を辞める人が多数				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
令和5年4月22日	監査会	5年度収支決算監査	会員	3人
令和5年4月23日	総会	第26回総会	会員	6人
令和5年12月24日	大掃除	直売所の大掃除	会員	6人
令和6年1月10日	初売り		会員	2人

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者（指定管理者記入）	市（施設所管課記入）
①肥料や薬品の値上げで野菜单価をあげざるを得ない ②高齢化で会員不足 野菜不足 で大変です ③管理者も高齢化してきましたパソコン操作も大変になってきました ④客層も減り若い人は大手スーパーへ行ってしまっただけ い	販売物の単価を上げることは仕方が無いと思われるが、大手スーパーには無く直売所でしかない商品や、付加価値を存分にアピールし、魅力ある店づくりに努められたい。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
施設利用者さんから階段の段差が無くなって歩きやすい	スロープを設置して転倒する人がいなくなりました
品薄ですねといわれます	会員さんが少なくなって対応に困っています
これから暑くなるので漬物や餅類は冷蔵庫で保管しては？	冷蔵庫も色々探しては見ていますがなかなか高く中古の安くて手ごろなのが見つかりません
新鮮で安いので助かっています	内税でぎりぎりの価格で頑張っています
今年は暑くなるのでクーラーを設置してほしい	準備したいと思います

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		A		
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	B		A	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	B		B	店舗経営の研修に積極的に取り組まれたい。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	最後の戸締りは2人で掛け声をして火の始末確認	A	災害時の行動計画を定め、対応できるようにされたい。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	B		B	諸帳簿は適切に整備・保管されたい。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A		A	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A		A	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	A		A		
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A		A	変更がある場合は手続きし、利用者に周知されたい。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A		A	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A		A	適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A		A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		A		
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A		A	SNSの更新及びそれ以外の情報提供にも取り組まれたい。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	B	アンケート調査を怠っています	B	直接言えない声を得るためアンケートを実施されたい。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A		A	要望及び苦情等には真摯に対応されたい。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	B		B	営業改善は常に心がけられたい。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	アンケート調査はしていませんが直接生の声を聞き改善しています	A	直接言えない声を得るためアンケートを実施されたい。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A		A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A		A		
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	B	年々減少しつつあります	A	黒字を維持しつつ、収入増に向けて取り組まれたい。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	B		B	創意工夫で収入増に取り組まれたい。	
③ 積極的に経費削減に努め、又具体的に経費の削減が図られた実績が見られるか。	A	マイバッグ運動でレジ袋削減	A	適正であると認めます。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A		A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<指定管理者の所見> 施設の老朽化が進み建物だけにかぎらず人も高齢化になり運営するのも厳しい状況になってきています 新規会員を増やし6次産業を推進して行きたいと思えます 試みるも新規会員になる専業農家がいまません 加工部門も少なくなってしまうマイナス要素しかありません（加工部門も保健所からの要件が厳しくなりやめる人が多い）	A	<施設所管課の所見> 急な修繕は難しいため、常日頃の点検を欠かさず、施設の状況把握に常に努められたい。 SNSを活用して魅力を発信することで、利用者の増加や新規会員の獲得のきっかけにするなど、取組の継続をされたい。

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市あやめの里
施設所管部署名	農林振興部 農政園芸課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市あやめの里		
施設所在地	栗原市一迫真坂字清水田川4番地1		
設置年月	平成12年3月	設置根拠条例	栗原市地域産物展示販売施設条例
設置目的	特用林産物、農産物等地域資源の活用及び生産を促進し、農林業者等の所得向上を図る。		
施設概要	面積	延床面積 498.41㎡、敷地面積 2,665.94㎡	
	構造	木造1階建	
	施設内容	展示販売コーナー、事務室、荷受室、郷土料理試食室、郷土料理試作室、倉庫、デッキ	
休 館 日	1月から3月⇒火曜日、4月から12月⇒第1及び第3火曜日、12月31日から翌年1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前9時30分 ~ 午後5時00分 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	販売行為をする場合の利用料金及び施設を設置する場合の利用料金については、栗原市地域産物展示販売施設条例第10条第2項で定める額と同じ。 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	新みやぎ農業協同組合 (令和元年7月 栗っこ農協等5農協の合併により移行)		
	事務所所在地	栗原市築館字照越大ヶ原43番地1		
指定の期間	平成31年4月1日～ 令和6年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	0円 (年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年4月 ~ 平成18年8月	管理委託	栗っこ農業協同組合	
平成18年9月 ~ 平成31年3月	指定管理	栗っこ農業協同組合	H21,26更新
年 月 ~ 年 月			

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
		評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)		
開 館 日 数	336日	334日	336日	100.0%	100.6%
利用者数(延べ人数)	70,000人	62,701人	58,270人	83.2%	92.9%
利 用 料 金 収 入	17,090,000円	16,621,587円	15,680,750円	91.8%	94.3%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	以前に比べ観光客が店舗に足を運ぶ数が減ったように感じる。 組合員の高齢化によって品揃えの減少、来客者の高齢化で利用者数・販売数が減少した。				

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		A		
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A		A	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A		A	利用者が気持ちよく利用できるよう、研修等は適時実施されたい。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A		A	緊急時の行動計画は周知徹底を図られたい。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A		A	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A		A	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A		A	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	A		A		
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A		A	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A		A	日常管理を適切に行われたい。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A		A	日常管理を適切に行われたい。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A		A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		A		
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A		A	利用者数増加のため積極的に宣伝されたい。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A		A	アンケート結果はよく分析、改善の参考にされたい。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A		A	要望及び苦情等には真摯に対応されたい。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A		A	魅力ある新規事業を適時実施されたい。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A		A	適正であると認めます。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A		A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A		A		
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	B	利用料金収入は事業計画を達成できなかった	B	収入増、経費縮減の取り組みを計画的に実施されたい。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A		A	集客力向上につながる自主事業を適時実施されたい。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A		A	創意工夫で経費縮減に努められたい。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A		A	部門毎の経理を確認、適正に実施されたい。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<指定管理者の所見> 利用者数は近年横ばい傾向に対し、令和5年度におきましては前年より4,431人減少し、前年対比92.9%の減少になりました。 観光客等の利用者数減と思われるので、お客様の満足感や品揃えを充実し安全・安心な農産物を提供してまいります。	A	<施設所管課の所見> 利用者数の減少や利用者のニーズを分析し、対策となる自主事業の企画立案を行い、さらなる集客に努められたい。 観光客と地域の利用者のニーズの違いに対して、効果的にアプローチを行い、収入の増に繋がらるべき。

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市湖畔のみせ旬彩
施設所管部署名	農林振興部 農政園芸課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市湖畔のみせ旬彩		
施設所在地	栗原市花山字本沢合道46番地の5		
設置年月	平成13年4月	設置根拠条例	栗原市地域産物展示販売施設条例
設置目的	栗原市の豊かな森林資源を利用して生産される特用林産物や花木を農水産物として展示販売し、農林水産物の生産・販売量の拡大を促進して林業等の活性化を図り、生産活動の安定化及び林業従事者の所得の向上を図る。		
施設概要	面積	延床面積	220.00㎡、敷地面積 2,256.06㎡
	構造	木造1階	
	施設内容	展示即売コーナー、地域産物試作・試食室、作業室、事務室	
休 館 日	火・水・木・金曜日及び12月1日から翌年4月21日まで ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前10時00分 ~ 午後4時00分 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	年額 188,570円 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	一般社団法人はなやまネットワーク	
	事務所所在地	栗原市花山字草木沢権現堂114番地	
指定の期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日 (5年間)		
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	円 (年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成18年9月 ~ 平成23年8月	指定管理	花山特産品即売所利用組合	
平成24年4月 ~ 平成27年3月	指定管理	株式会社東北ダイケン	
平成28年4月 ~ 平成31年3月	指定管理	株式会社花山サンゼット	
平成31年4月 ~ 令和4年3月	指定管理	一般社団法人はなやまネットワーク	R4更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
		評価対象年度 (5年度)	前年度 (4年度)		
開 館 日 数	103日	106日	103日	100.0%	97.2%
利用者数(延べ人数)	6,996人	7,194人	5,962人	85.2%	82.9%
利用料金収入	3,681,000円	3,996,219円	3,867,501円	105.1%	96.8%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	利用者は前年より大幅に減少し、利用料金も減っている。利用者は新型コロナウイルスが第5類になったことで、観光客が都市部に流れ大幅に減った。利用者の実績は、カフェ利用者と販売及び施設見学、トイレの利用者の総人数である。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
令和5年5月22日～30日	湖畔のみせ旬彩再開記念屋台	花山産岩魚の塩焼と山菜の販売	市民等	350人
令和5年4月24日～11月27日	オレンジカフェ「どんぐり」	認知症カフェの開催	市民等	186人
令和5年5月1日～5月28日	復興屋台	山菜・シイタケ・イワナの販売	市民等	751人
令和5年7月2日～7月30日	夏の感謝屋台	カキ氷・イワナの販売	市民等	343人
令和5年10月8日～10月29日	秋の感謝屋台	桃・リンゴ・菌床マイタケ・原木マイタケ・イワナの販売。	市民等	446人
令和5年10月1日	はなやまマルシェ	桃・リンゴ・菌床マイタケ・原木マイタケ・イワナの販売。	市民等	125人

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者（指定管理者記入）	市（施設所管課記入）
<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災による放射能の影響で特用林産物である山菜の一部、天然キノコの販売が出来ない。 ・秋の感謝屋台で菌床マイタケ・原木マイタケの入荷が気候の影響で通年時より遅くの入荷となった。 ・旬彩でなければ購入できない品物を用意できるかどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・放射能、新型コロナウイルス等、見えないものに制約されるが、できることから努力されたい。 ・SNSの活用や新聞・チラシ、目を引く案内看板、道の駅、花山青少年旅行村と連携した周知方法等を模索されたい。 ・旬彩でしか買えない特別感のある商品の他、旬彩独自のサービスなど、多角的な視点から模索されたい。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
認知症カフェで花山湖を眺ながらのケーキセットを食べて、お話をしたり、懐かしのフォークソングや民謡ミニコンサートを楽しむことができた。	オレンジカフェを引き続き開催する。
展示・販売コーナーで山菜・天然キノコを販売してほしいと多数のお客様より要望があった。10年も経過しているのにまだ販売できないのか。	福島第一原発事故の影響で販売できない旨を説明し、理解していただいている。非破壊式放射能測定を実施し、一部販売できるようになったが、限られた種類である。
カフェコーナーでケーキの種類が少ないと意見があった。	チーズケーキに加えてガトーショコラを提供した。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		A		
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A		A	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A		A	接客・経営・運営まで多角的に研修に努められたい。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	防災訓練を年2回実施。	A	適正であると認めます。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A		A	各種記録は運営改善に生かされたい。	
⑤ 個人情報取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A		A	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A		A	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	A		A		
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A		A	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A		A	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A		A	適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A		A	適正であると認めます。	
⑤ 市内業者の活用や地元雇用の促進など、地域振興に寄与する提案があるか。	A	認知症カフェを開催した。	A	今後も積極的に地域に関わりながら運営に努められたい。	
⑥ 地域と連携した事業の実施や、地域活動への参加等による地域貢献の取組みが提案されているか。	A		A	今後も積極的に地域に関わりながら運営に努められたい。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		A		
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	販売目的の施設であり、常に口頭で聞き取りを行っている。	A	意見の収集は幅広く行われたい。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	利用者アンケート用紙を設けている。	A	適正であると認めます。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A		A	要望及び苦情等には真摯に対応されたい。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	季節ごとに屋台を設置し楽しんでいただいた。	A	地域の特性を生かした事業、商品開発に努められたい。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A		A	適正であると認めます。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A		A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A		A		
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A		A	適正であると認めます。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	初めて、はなやまマルシェを開催した。	A	事業の実施から結果まで精査され、次の事業立案に生かされたい。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A		A	物価上昇が続いているため、効果的な経費縮減を検討されたい。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A		A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<p><指定管理者の所見></p> <p>新型コロナウイルスが第5類になったことで、観光客が多くなることを予想していたが、都市部で多様なイベントを開催した場所に人々は流れたようである。又、利用客が大幅に減、物価高騰に伴う仕入れ額の増加や光熱水費の増加により赤字となった。</p> <p>従業員を減らし人件費の抑制に努めるとともに、利用者の増加に繋がるイベントの開催を増やすことをに努める。</p> <p>施設管理については、花山ダム湖の景観を損なわないよう管理に心がけており、利用者からは好評をいただいている。</p> <p>今後も利用者の声に耳を傾けながら管理いたします。</p>	A	<p><施設所管課の所見></p> <p>収入は概ね計画通りであり、支出は物価高騰や光熱費高騰もある中、昨年度より抑えられているが、全体収支は赤字となっている。引き続き新規顧客の獲得や、リピーターの確立など収入面の増加について検討すると共に、仕入などの経費を再度検討するなど、経営改善に取り組まれたい。</p> <p>施設管理についてはいつも綺麗に管理いただいています。</p>

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市金成農村環境改善センター
施設所管部署名	農林振興部 農政園芸課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市金成農村環境改善センター		
施設所在地	栗原市金成沢辺町沖200番地1		
設置年月	平成3年7月	設置根拠条例	栗原市農村環境改善センター条例
設置目的	市における農林畜産業等産業の振興、保健、福祉、教養及び知識の向上並びに住民生活の改善を図るとともに、地域の連帯感を高め、農村の環境整備を組織的に推進するため。		
施設概要	面積	延床面積 618.2㎡、敷地面積 706.8㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造 1階	
	施設内容	農事研修室、創制作室、農産加工室	
休 館 日	12月29日から翌年1月3日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前9時00分 ~ 午後10時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	生活改善研修室 1時間あたり 290円、10時間以上の場合 2,900円 農事研修室 1時間あたり 180円、10時間以上の場合 1,800円 創制作室 1時間あたり 250円、10時間以上の場合 2,500円 農事情報室 1時間あたり 140円、10時間以上の場合 1,400円 会議室 1時間あたり 140円、10時間以上の場合 1,400円 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	新みやぎ農業協同組合 (令和元年7月 栗っこ農協等5農協の合併により移行)		
	事務所所在地	栗原市築館字照越大ヶ原43-1		
指定の期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	0円 (年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年4月 ~ 平成18年8月	管理委託	栗っこ農業協同組合	
平成18年9月 ~ 平成31年3月	指定管理	栗っこ農業協同組合	H21,26更新
年 月 ~ 年 月			

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (5年度)	前年度 (4年度)	評価対象年度 (5年度)		
開 館 日 数	241日	241日	241日	100.0%	100.0%
利用者数(延べ人数)	1,000人	1,089人	1,198人	119.8%	110.0%
利用料金収入	0円	0円	0円	-	-
主な増減要因 (前年比)	会議等の開催が増加し計画利用を上回った。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
なし				

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
電気料やガス代の高騰による費用増が懸念される。 修繕箇所が増え予算組および時間確保に苦慮している。	節電等に努めるとともに、利用料金収入による経営改善を検討されたい。 大規模な修繕は所管課にあらかじめ相談をされたい。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
特になし	

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		A		
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A		A	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A		A	機器管理、施設管理等研修に努められたい。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A		A	緊急時対応マニュアルの周知徹底や行動訓練などに努められたい。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A		A	諸帳簿等は適切に整備・保管されたい。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A		A	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A		A	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	A		A		
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A		A	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A		A	日常管理を適切に行われたい。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A		A	日常管理を適切に行われたい。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A		A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		A		
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A		A	施設情報の提供方法について検討されたい。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	B	利用者の直接意見のみでアンケートについては未実施	B	利用者の意見を聞く仕組みを構築されたい。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A		A	要望及び苦情等には真摯に対応されたい。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	B	新たな取り組みについては未実施	B	利用者の充実に向けて改善は常に取り組まれたい。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	B	アンケート未実施、利用者の不満等は特になし	B	直接言えない意見を聞く仕組みを構築されたい。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A		A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A		A		
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A		A	収入増の取り組みを検討されたい。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A		A	収入増の取り組みを検討されたい。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A		A	適正であると認めます。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A		A	適正であると認めます。	

A

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<指定管理者の所見> ・コロナ感染症拡大防止のため、手指消毒の設置やこまめな換気などに取り組みました。 ・利用者数は、計画を19.8%上回る利用となった。	A	<施設所管課の所見> 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の行動制限が緩和され、利用者数が回復している。施設の設置目的に基づき広く市民に利用していただくとともに、利用料金収入増の取り組みを検討し、経費との収支バランス改善に役立てられたい。

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市一迫地区活性化センター
施設所管部署名	農林振興部 農政園芸課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市一迫地区活性化センター		
施設所 在 地	栗原市一迫真坂字高橋20番地1		
設 置 年 月	平成5年5月	設置根拠条例	栗原市一迫地区活性化センター条例
設 置 目 的	栗原市における農林業等産業の振興及び市民の生きがい並びに健康維持を図り、農村地域の活性化の促進に寄与する。		
施設概 要	面 積	延床面積 718.6㎡、敷地面積 9,311.0㎡	
	構 造	鉄骨コンクリート 1階	
	施設内容	アリーナ、トレーニング兼談話室	
休 館 日	12月29日から翌年1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前9時00分 ~ 午後9時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	アリーナ 1時間につき 310円 アリーナ(舞台を含む) 1時間につき 310円 トレーニング兼談話室 1時間につき 210円 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指 定 管 理 者	事業者等名称	栗原市一迫地区老人クラブ連合会		
	事務所所在地	栗原市一迫真坂字高橋20番地1		
指 定 の 期 間	平成31年4月1日～令和6年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	11,740,000円 (5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年4月 ~ 平成28年3月	直営		
平成28年4月 ~ 平成31年3月	指定管理	栗原市一迫地区老人クラブ連合会	
年 月 ~ 年 月			

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (5年度)	前年度 (4年度)	評価対象年度 (5年度)		
開 館 日 数	360日	359日	360日	100.0%	100.3%
利用者数(延べ人数)	10,000人	8,609人	10,918人	109.2%	126.8%
利 用 料 金 収 入	140,000円	147,356円	175,429円	125.3%	119.1%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	新型コロナウイルス感染症の位置づけが、インフルエンザと同じ5類に移行され、感染防止対策も和らいだせいか、利用者数及び利用料金収入も前年度より増加している。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
なし				

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
学生から高齢者まで、利用者は多様化しており、管理状況に関しては利用料金を含め、利用協定書に基づき事故が起きないように配慮している。今後も利用しやすい施設管理を行っていくが、規模の大きい修繕に関しては協議して頂き対応願いたい。	平成5年築の建物であり、不具合も想定されるが、日常点検や保守管理等を行い、施設の維持に努められたい。やむを得ず大規模な修繕については協議されたい。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
冷房設備(大型扇風機でもよい)を設置してほしい。	市と協議してまいります。
夏場の換気が悪い。	鉄扉落とし棒の修理を行い、換気が出来るよう対応しました。
舞台のカーテン等、ボロボロです。	市と協議してまいります。
バドミントン用ポールのネジが不備で、うまく張れない。	利用者さんに内容を確認して対応します。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		A		
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	従業員・警備員でローテーションを組み対応している	A	従業員・警備員の連携を取り円滑な受付を実施されたい。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	行っている	A	人材育成の研修は積極的に取り組まれたい。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	行っている	A	緊急時の行動計画は周知徹底を図られたい。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	行っている	A	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	行っている	A	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	行っている	A	条例、協定に基づいて事務を遂行されたい。	
(2) 施設管理の状況	A		A		
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	遵守している	A	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	行っている	A	日常管理を適切に行われたい。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	行っている	A	日常管理を適切に行われたい。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	専門業者に委託し、点検を実施している	A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		A		
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	行っている	A	施設利用の諸注意をまとめて表示している。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	行っている	A	アンケート結果はよく分析、改善の検討をされたい。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	迅速な対応を行っている	A	要望及び苦情等には真摯に対応されたい。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	-		B	利用者の充実については常に改善を検討されたい。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	改善できるものは迅速に対応を行った	A	気持ちよく利用される施設運営に努められたい。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	適切である	A	気持ちよく利用される施設運営に努められたい。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A		A		
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	新型コロナウイルス感染症拡大による自粛の影響があったが概ね適正である	A	利用増、経費縮減の取組を計画的に実施されたい。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	-		B	施設の活用を図られたい。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	見られた	A	創意工夫で経費縮減に努められたい。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	行っている	A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<指定管理者の所見> 新型コロナウイルス感染防止対策も和らぎ、利用者は前年対比126.8%、利用料金は前年対比119.1%、どちらも前年を上回る実績となりました。施設管理について、利用者の声に迅速に対応するように心がけています。今後も利用者の満足向上、経費縮減に取り組み、適切な管理に務めます。	A	<施設所管課の所見> 新型コロナウイルスの影響も落ち着き、利用者・利用料金共に計画を上回っており、経費の縮減の努力もあって黒字を維持している。 今後も必要な維持管理を継続しながら、利用者の増や利用者満足の充実を図り、経費縮減など様々な角度から経営の維持、改善に取り組まれたい。

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市高原創造センター
施設所管部署名	農林振興部 農政園芸課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市高原創造センター		
施設所 在 地	栗原市栗駒沼倉耕英東45番地		
設 置 年 月	昭和 63年 3月	設置根拠条例	栗原市高原創造センター条例
設 置 目 的	農林業の複合経営を促進し、林業者等の就労安定と地場産業の振興を図るため		
施設概 要	面 積	延床面積 570.53 m ² 、敷地面積 1,463.69 m ²	
	構 造	木造1階	
	施設内容	和室、食堂、浴場【温泉】、作業用建物、養殖施設	
休 館 日	毎週水曜日、11月14日から翌4月25日、4月から7月・9月・11月の毎週月曜日・火曜日 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前 10 時 00 分 ~ 午後 4 時 00 分 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	入浴料 大人1人 500円 小人1人300円 休憩室(広間)1人210円 休憩室(個室)1室2,090円 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指 定 管 理 者	事業者等名称	株式会社 ゆめぐり		
	事務所所在地	栗原市志波姫新熊谷279番地2		
指 定 の 期 間	令和4年4月1日 ~ 令和7年3月31日 (3年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	0 円 (3年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年4月 ~ 平成18年8月	管理委託	栗駒山麓利用組合	
平成18年9月 ~ 令和4年3月	指定管理	栗駒山麓利用組合	H21,26,31更新
令和4年4月 ~ 令和7年3月	指定管理	株式会社 ゆめぐり	

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開 館 日 数	174日	119日	136日	78.2%	114.3%
利用者数(延べ人数)	8,348人	3,232人	3,214人	38.5%	99.4%
利 用 料 金 収 入	652,000円	72,326円	419,529円	64.3%	580.1%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	平日は休館とし、8月、10月の繁忙期に休館日を無くし営業を集中した結果人数に関してはほぼ前年と同じ。利用料金については、令和4年度入浴が10月からの開始、令和5年度は5月の受入を行ったことにより増となった。				

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	B		B		
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	調理師免許取得者が常駐し食事の提供を行った。	A	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	B	人材育成に積極的に取り組むことができなかった。	B	研修等は定期的を実施されたい。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	正社員1名を担当者として配置した。	A	緊急時の対応について、従業員全員で常に確認されたい。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A		A	各種記録の分析により、業務改善や設備保守などに役立てられたい。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A		A	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	C	休館日の申請が遅れた。	C	市の協定に基づく手続きをされたい。	
(2) 施設管理の状況	A		A		
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	条例を遵守している。	A	変更する際は手続きをされたい。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A		A	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A		A	日常管理を行い常に保全に努められたい。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	設備維持に関して専門業者に依頼している。	A	法定点検は適時適切に実施されたい。	
⑤ 施設の設置目的である農林業の複合経営の促進の増進に向けた取り組みを行っているか。	C	自主事業の木工教室未実施。	C	木工教室に限らず、新規事業の更なる検討を願います。	
⑥ 地場産業の振興の増進に向けた取り組みを行っているか。	A	岩魚料理の提供、栗駒山麓ジオパーク特産商品の販売。	A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	B		B		
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A		A	ゆめぐり通信以外の広報媒体も検討されたい。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	B	アンケート設置したものの回収できず。	B	アンケート結果回収方法を検討のうえ、分析、改善に生かされたい。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	B		A	要望及び苦情等には真摯に対応されたい。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	C	自主事業の未実施。	C	岩魚料理の他にも取組を検討されたい。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	利用者から口頭にて良い反応をいただいている。	A	良好な結果が継続するよう努められたい。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A		A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	B		A		
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	C	令和元年と比べここ2年間利用者が減少、特に平日は利用者が少なく平日の売上で人件費及び水道光熱費を賸ることができない状況となった。	C	コロナウイルス感染症も5類に移行し、マイナス要因も減少したが、自主事業の縮小により収入が減少した。収入増につながる取組に期待したい。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	B	釣り堀、つかみ取りなど増収に向けての取組に関して定着させることができなかった。	A	制約がありできない取組もあると思うが、集客力のある商品開発、PRなどに努めたい。	
③ 積極的に経費削減に努め、又具体的に経費の削減が図られた実績が見られるか。	A	休館日を増やし経費を削減した。	A	創意工夫で経費削減に努められたい。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A		A	諸帳簿等は適切に管理されたい。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<p><指定管理者の所見></p> <p>平日の利用者が昨年少なく本年度も利用が見込めなため平日の休館日を増やし経費削減に努めるものの2年連続のマイナスとなった。</p> <p>木工教室などの自主事業についても人員不足、準備不足により実施できず、当初計画に至らなかった。</p> <p>施設管理に関しては冬季間の凍結防止のほか必要な措置を取り対応ができた。利用者アンケートを実施しているが回収できなかった。</p>	B	<p><施設所管課の所見></p> <p>指定管理2年目で昨年度以上の実績が期待されるが、施設も古く営業継続にも苦勞された。物価高騰や光熱費の高騰があり経営も厳しい中、経費の削減に努めていた。</p> <p>一方で自主事業の縮小によって収入も下がっているため、商品、サービス、PRなどあらゆる分野で検討と改善を重ね、より魅力のある施設づくりに期待します。</p>

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市栗駒特産物直売センター
施設所管部署名	商工観光部産業戦略課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市栗駒特産物直売センター		
施設所在地	栗原市栗駒岩ヶ崎上小路150番地7		
設置年月	平成30年 4月	設置根拠条例	栗原市特産物直売条例、栗原市特産物直売センター条例施工規則
設置目的	農林業の振興及び地域資源の活用を図るもの。		
施設概要	面積	延床面積 370.98㎡、敷地面積 7,896㎡	
	構造	木造	
施設内容	直売所191.29㎡、事務室16.56㎡、搬入室19.87㎡ 付帯設備トイレ、駐車場、多目的広場、街路灯、七十七銀行ATM(令和6年4月1日より稼働)		
休 館 日	1月1日 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前9時30分 ~ 午後6時00分 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	販売棚 利用する区画ごとの1月当りの販売実績額に100分の20を乗じて得た額 (その額に100円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額) ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指 定 管 理 者	事業者等名称	栗駒鶯沢物産等販売施設利用組合		
	事務所所在地	栗原市栗駒岩ヶ崎下小路11番地1		
指 定 の 期 間	令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	7,970,000円 (5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成30年4月 ~ 令和3年3月	指定管理	栗駒鶯沢物産等販売施設利用組合	
令和3年4月 ~ 令和8年3月	指定管理	栗駒鶯沢物産等販売施設利用組合	
年 月 ~ 年 月			

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開 館 日 数	364日	364日	364日	100.0%	100.0%
利用者数(延べ人数)	116,000人	114,019人	117,660人	101.4%	103.2%
利 用 料 金 収 入	14,000,000円	31,425,996円	33,659,422円	240.4%	107.1%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	積極的なPR活動や品揃えの充実、商品の欠品防止など、利用者の方に喜んでいただける売り場作りに努めたことにより、秋の紅葉シーズンには過去最高の来客数となった。				

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		A	適正に管理運営がされており、引き続き法令等を順守した管理運営に努めていただきたい。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A		A		
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A		A		
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	B		B		
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	冷蔵・冷凍適正温度管理、一般衛生管理について点検票をもとに毎朝夕実施	A		
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A		A		
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A		A	業務仕様書及び協定書に基づき適正に管理・運営がなされている。	
(2) 施設管理の状況	A		A		
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A		A		
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	S	トイレ設備について毎日3回の清掃業務、冷蔵・冷凍・エアコンについては月1回の点検清掃実施。	S	トイレ清掃及び詰まり対策を徹底しており、継続して対応願いたい。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A		A		
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	消防総合訓練2回実施、水消火器で初期消火模擬を実施。	A		
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		A	利用客の満足度が向上する取り組みを、継続して行っていただきたい。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	S	河北新報・インスタグラム・オリジナルチラシでのPR強化実施	S	今後も積極的なPR活動に努めていただきたい。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	B		B	利用者の意見を把握する取り組み(アンケート等)を検討いただきたい。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	B	賞味期限・加工表示・鮮度管理を再度徹底実施	B	消費者が安心して購入できよう、賞味期限等の確認と店内の環境整備に努めていただきたい。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A		A		
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	B		B	利用者の意見を把握する取り組み(アンケート等)を検討いただきたい。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	人事異動できた社員に、適切な対応と言葉遣い等を本社と連携して実施	A	スタッフの接客対応も適切に行われている。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A		S	売上げや集客が増加傾向にあり、良好な運営管理を行っている。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	微増ではあるが客数の増加、及び売上の増加がある。	A		
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	S	欠品防止は基本に、不足商材部分の生産者開拓により利用者の飽き防止に務めた	S	商品の品揃えに目を配り、お客様に配慮した店舗づくりに努めていただきたい。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A		A		
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	S		S	引き続き適正な諸帳簿の管理に努めていただきたい。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<p><指定管理者の所見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数は微増ではあるが事業計画と比較して1.4%の増 ・売り上げは令和4年と比較して、約5倍のばすことができた ・令和3年までは春か夏に単独で行っていた（もしくはコロナの影響のため中止）、周年祭を、10月の収穫祭と同日に開催したことにより、紅葉需要との相乗効果が生まれ、集客数と売り上げが過去最高となった。 	A	<p><施設所管課の所見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な媒体を活用したPRやイベントによる集客を図ったほか、商品が欠品することの無いよう、常に商品の品揃えに対し目配り、気配りを心がけ、お客様に配慮した店舗づくりに務めた結果として、過去最高の集客数と売上げがあったことを高く評価するものです。 ・今後もお客様に喜ばれる店舗づくりに尽力され、集客と売上げの増加に繋がることを期待します。

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	若柳ふるさとの森
施設所管部署名	商工観光部田園観光課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	若柳ふるさとの森		
施設所在地	栗原市若柳武鎗字磯田沢154番地		
設置年月	昭和63年4月	設置根拠条例	栗原市公園条例
設置目的	市民の生活文化の向上及び健康増進並びに地域活性化に資することを目的とする。		
施設概要	面積	延床面積 41.4㎡、敷地面積 100,952㎡	
	構造	木造平屋建	
	施設内容	(施設内の設置室内容) 管理棟、四阿2棟、パークゴルフ場、遊歩道、駐車場	
休 館 日	月曜日(国民の祝日に関する法律に規定する休日にあたる日を除く。) 休日の翌日(土曜日又は日曜日にあたる日を除く。) ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前9時 ~ 午後5時 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指 定 管 理 者	事業者等名称	ふるさとの森振興協会		
	事務所所在地	栗原市若柳武鎗字町館319番地		
指 定 の 期 間	平成31年4月1日~令和6年3月31日(5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募	<input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	8,700,000円(5年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成21年4月 ~ 平成31年3月	指定管理	ふるさとの森振興協会	H26更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開 館 日 数	350日	350日	350日	100.0%	100.0%
利用者数(延べ人数)	11,000人	13,535人	13,950人	126.8%	103.1%
利 用 料 金 収 入					
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	コロナの5類移行に伴い流行の終息感が出てきたためではないか。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
12月1日	ありがとうコンペ	令和5年度最終コンペ	会員	65人

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者（指定管理者記入）	市（施設所管課記入）
<ul style="list-style-type: none"> ・管理棟老朽化 ・草刈りを行う方々の高齢化 ・遊歩道に掛かる木製橋の破損 	<p>管理棟の老朽化については、管理者と協議の上、計画的に対処していく必要がある。</p> <p>橋の修繕対応については管理や利用状況を鑑み、処置していただきたい。</p>

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
開場時間を早くして欲しい	開場時間を1時間早めた
トイレの衛生管理	清掃回数を増やした
遊歩道周回路の整備	遊歩道周回路の幅員拡幅・草刈り
遊歩道周辺の見晴らしが悪い	遊歩道周辺の立木を伐採等
遊歩道に掛かる木製橋が破損して渡れない	未対応

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		A		
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	B	1日1回解錠・施錠・点検	B	後継者人員の確保について計画的な対応を望む。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	研修会への参加等	A	適正であると認めます。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	緊急連絡先・連絡網の作成	A	適正であると認めます。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	入場者数等日誌作成	A	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A		A	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A		A	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	A		A		
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A		A	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	月1回管理棟及び周辺清掃	A	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	D	木製橋の未対応	A	対応済であることを確認した。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	B	シーズン前に施設・機器点検	B	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		A		
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A		A	適正であると認めます。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	アンケート用紙配布・回収	A	適正であると認めます。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	開場時間を1時間早めた	A	利用者の意見に対し適切に対応されている。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A		A	適正であると認めます。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A		A	適正であると認めます。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A		A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A		A		
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A		A	適正であると認めます。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A		A	適正であると認めます。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A		A	適正であると認めます。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A		A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<p><指定管理者の所見></p> <p>入場者の微増はコロナ5類による終息感よるものと思われる。遊歩道の木製橋の修復には費用対効果を考えるとき？が付きます。</p>	A	<p><施設所管課の所見></p> <p>協定に基づき適切に管理されている。特に環境整備等の面では、利用者からの要望に細やかに対応している様子が見受けられ、高く評価する。今後も引き続き安定した管理を行う上でも、人員の確保について計画的に取り組んでいただく必要がある。なお、遊歩道の木製橋については必要性が低いことから、指定管理者において撤去済みであることを実地調査により確認した。</p>

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市ハイルザーム栗駒
施設所管部署名	商工観光部田園観光課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市ハイルザーム栗駒		
施設所在地	栗原市栗駒沼倉耕英東50番地1		
設置年月	平成10年3月	設置根拠条例	栗原市ハイルザーム栗駒条例
設置目的	栗駒山麓の豊かな自然の中で、自然と温泉を活用した健康づくりと福祉の増進及び地域の活性化に資すること。また、自然の中で健全な観光レクリエーションを楽しむ場を確保し、自然との調和を図りつつ健康と福祉の増進及び地域の活性化に資することを目的とする。		
施設概要	面積	延床面積 5,030.31㎡、敷地面積 57,524㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造3階建地下2階建	
施設概要	施設内容	(施設内の設置室内容) 栗原市ハイルザーム栗駒 センター棟 / 大広間、中広間、事務室、売店、エントラスホール、ラウンジ、休憩室、診察室、レストラン、待合室、アリーナ(ステージ含む)、浴場(男女別)、露天風呂(男女別)、温水プール、サウナ室、脱衣室、カラオケ室 ホテル棟 / 宿泊室(28室)・宿泊定員(168名)、従業員宿泊室(10室)	
	休 館 日	毎月第1・第3木曜日 ※令和5年度は2月～3月の平日を休館した ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
開 館 時 間	日帰りの場合、午前10時から午後6時まで 宿泊の場合、午後3時から利用最終日の午前10時まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	株式会社 ゆめぐり	
	事務所所在地	栗原市栗駒沼倉耕英東50番地1	
指定の期間	令和5年4月1日～令和8年3月31日 (3年間)		
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	196,140,000円(税込み)(3年間) ※ハイルザーム栗駒、栗駒コテージ、金成延年閣、温湯山荘、花山少年旅行村の5施設一括

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成19年4月 ~ 令和5年3月	指定管理	株式会社 ゆめぐり	H21,26,29,R2更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開 館 日 数	366日	365日	322日	88.0%	88.2%
利用者数(延べ人数)	19,070人	14,631人	18,924人	99.2%	129.3%
利用料金収入	149,714,000円	106,459,023円	129,450,391円	86.5%	121.6%
主 な 増 減 要 因 (前年比)	令和5年度は、利用者、売上ともに、地熱開発掘削会社4,480人の利用のため増加となった。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
11月、1月	健康推進事業（健康の集い）	各回健康に留意したテーマを設定し流水指導、体操、健康座学等を実施	一般	34人
7月24日、25日	ハイルザーム栗駒創業祭	毎年開催の創業祭。ディナーショー形式で開催	一般	164人
7月15日～9月10日	サマーファミリープラン	夏休みファミリー向けのリーズナブルプラン	一般	234人
12月23日	クリスマスパーティー	クリスマスディナーショー 三味線演奏	一般	40人
11月25日	マドンナの休日	女性限定オーバーステイプラン	一般	60人
11月6日～3月31日	謝恩企画	25周年の謝恩 リーズナブルな料金設定による宿泊	一般	1,227人
1月20日～3月10日	ウィンターファミリープラン	雪遊び道具貸し出しサービス 子供におもちゃサービス	一般	45人
2月17日	栗原の地酒を愉しむ会	栗原の蔵元厳選の日本酒の飲み比べプラン	一般	29人

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者（指定管理者記入）	市（施設所管課記入）
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が減少しており売上確保に苦慮している。 ・建物、設備の老朽化による不具合。 ・労働人口が減少、人材の確保（担い手不足）が課題。 ・物価の高騰への対応。利用料金への価格転嫁が課題。 ・施設規模が大きく、維持管理、施設経営が難しくなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の老朽化に伴い、不具合箇所が多くみられるようになってきている。保守点検結果等から優先順位を見極め、計画的に対応する必要がある。 ・人材確保については施設のみならず会社組織全体で課題改善を図る必要があると思われる。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
無料送迎があるのがたすかります。	
家族で楽しめるプールや温泉が最高でした。星空や花火と一緒にしたことも良い思い出になりました。	
紅葉時期の登山口への送迎について早めに出発してほしい。	所有車両台数に限りがある。スタッフの確保等検討できる限りの対応をさせていただいております。
食事、お風呂、スタッフも素晴らしい。	
1～2月は客数も圧倒的に少なく、平日休みは仕方ない。3月は、学校も春休みになり、客数も増えると思うので、春分の日以降は通常営業に戻してほしい。	今後冬季間の運営に関して協議し検討いたします。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		A		
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	役職者を配置し管理運営。法定点検は専門業者へ委託し対応している。	A	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	B	市や県が主催した講習会へ参加。内部講習を実施した。	B	継続的な人材育成に努めていただきたい。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	消防訓練の実施。夜間防災体制人員配置	A	適正であると認めます。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	管理記録の記入と管理	A	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	個人情報資料及びデータの適切管理	A	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	市条例及び、指定管理協定並びに、事業計画に基づき主管課と連携推進	C	評価票、報告書の期限内提出に努めること。	
(2) 施設管理の状況	A		A		
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	市条例及び、各種規定を厳守した管理運営	A	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	定期的な巡回管理と業者へ点検委託	A	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	随時、担当課へ報告し対応	A	適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	法令による設備の保守点検を委託実施	A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	B		B		
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	B	ゆめぐり通信、HP、SNS、DM、渉外活動による情報発信	B	効果的な情報発信に努めること。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	B	アンケート用紙設置。内容精査し随時対応。施設要望については栗原市と協議	B	アンケート回収率向上への取り組みはみられる。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	B	ソフト面の要望は内容精査し随時対応。苦情は迅速に即対応。施設要望は栗原市と協議	B	可能なものは概ね対応できている。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	B	健康増進事業継続（内容随時更新）	B	施設コンセプトに基づく商品造成のほか、周辺観光事業者と連携した事業の実施に努めること。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	満足できたとの意見が多い	A	適正であると認めます。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	適切である	A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	B		B		
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	B	一過性の売上増収。今後の課題が残る。	B	さらに収入を増やす取り組みに期待する。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	B	売上確保に努めた	B	さらに収入を増やす取り組みに期待する。	
③ 積極的に経費削減に努め、又具体的に経費の削減が図られた実績が見られるか。	B	支出に努力した	B	引き続き可能な限りの経費節減に努めていただきたい。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	適正に処理。監査指摘なし	A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<p><指定管理者の所見></p> <p>本年度は、地熱開発掘削会社の利用が4月～12月までであり、収支として指定管理料金を含め黒字となったが、一般利用者に関しては減少傾向にあり今後の運営に課題が残る結果となった。また、昨年度からOTAやホームページの改正、予約の一元化などに取組んでいるが、当初計画期間より遅れている。特にホームページ、OTAについては売上確保の方法としての位置づけをしており、今後早急に運用を行っていききたい。</p> <p>感染防止対策に関しては5類移行にともない注視しながら運営を行ってまいりました。</p>	B	<p><施設所管課の所見></p> <p>前年度と比較し、地熱開発事業者の長期利用により利用客は増大したが、上記事業者以外の利用人数については減少している。</p> <p>また、事業者の長期利用数を含めても、当初の事業計画の数値に至らなかった。</p> <p>コテージ同様、事業者による長期利用に頼らない収入確保に向けた努力が求められる。</p> <p>前年度に引き続き、施設周辺の観光資源を活用したイベント（トレッキング）の開催や、仙台駅への温泉直行便の実施等、新たな顧客獲得への取り組みが見られた。</p>

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市栗駒コテージ
施設所管部署名	商工観光部田園観光課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市栗駒コテージ		
施設所 在 地	栗原市栗駒沼倉耕英東49番地		
設 置 年 月	平成9年2月	設置根拠条例	栗原市栗駒コテージ条例
設 置 目 的	栗駒山麓の豊かな自然の中で、自然と温泉を活用した健康づくりと福祉の増進及び地域の活性化に資すること。また、自然の中で健全な観光レクリエーションを楽しむ場を確保し、自然との調和を図りつつ健康と福祉の増進及び地域の活性化に資することを目的とする。		
施設概 要	面 積	延床面積 417.26㎡、敷地面積 - ㎡	
	構 造	木造2階建	
	施設内容	(施設内の設置室内容) コテージ 木造2階建[7棟]	
休 館 日	毎月第1・第3木曜日 12月～3月休館 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	到着日の午後3時から利用最終日の午前11時まで。ただし、これを超える利用については別途延長料金により、最長利用最終日の午後1時まで延長することができる。 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指 定 管 理 者	事業者等名称	株式会社 ゆめぐり	
	事務所所在地	栗原市栗駒沼倉耕英東50番地1	
指 定 の 期 間	令和5年4月1日～令和8年3月31日 (3年間)		
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	196,140,000円(税込み) (3年間) ※ハイルザーム栗駒、栗駒コテージ、金成延年閣、温湯山荘、花山少年旅行村の5施設一括

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成19年4月 ~ 令和5年3月	指定管理	株式会社 ゆめぐり	H21,26,29,R2更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開 館 日 数	244日	244日	258日	105.7%	105.7%
利用者数(延べ人数)	1,300人	916人	3,225人	248.1%	352.1%
利用料金収入	5,530,000円	4,570,245円	1,963,143円	35.5%	43.0%
主 な 増 減 要 因 (前年比)	本年度は地熱開発掘削会社2,725人の利用があり増加。地熱開発会社の料金は食事付きのため宿泊利用料金と計上した。今年度の利用料金は地熱開発掘削会社を除く利用料金となっている。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
なし				

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者（指定管理者記入）	市（施設所管課記入）
<ul style="list-style-type: none"> ・建物、設備の老朽化による不具合が年々増加してきている。 ・カメムシによるクレームが多く寄せられている。対策として機材を設置した。 ・コテージ1棟をペット同伴宿泊できるようにしました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の老朽化に伴い、不具合箇所が多くみられるようになってきている。優先順位を見極め、計画的に対応していく必要がある。 ・害虫の発生については引き続き対策に努めてください。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
カメムシが大量発生し、駆除しました。	清掃時再確認、駆除。超音波機材の設置

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		A		
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	役職者を配置し管理運営。法定点検は専門業者へ委託し対応している。	A	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	B	各講座への参加。会社の研修を実施。	B	継続的な人材育成に努めていただきたい。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	消防訓練の実施。夜間防災体制人員配置	A	適正であると認めます。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	管理記録の記入と管理	A	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	個人情報資料及びデータの適切管理	A	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	市条例及び、指定管理協定並びに、事業計画に基づき主官課と連携推進	C	評価票、報告書の期限内提出に努めること。	
(2) 施設管理の状況	A		A		
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	市条例及び、各種規定を厳守した管理運営	A	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	定期的な巡回管理と業者へ点検委託	B	引き続き害虫対策に努めること。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	随時、担当課へ報告し対応	A	適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	法令による設備の保守点検を委託実施	A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		B		
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	B	ゆめぐり通信、HP、SNS、DM、渉外活動による情報発信	B	効果的な情報発信に努めること。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	アンケート用紙設置。内容精査し随時対応	B	アンケート回収率を向上し、サービス向上に努めること。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	要望は内容精査し随時対応。苦情は迅速に即対応	B	可能なものは概ね対応できている。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	B	新たな取り組みは実施できなかった。	B	施設コンセプトに基づく商品造成のほか、周辺観光事業者と連携した事業の実施に努めること。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	満足できたとの意見が多い	A	適正であると認めます。	
⑥ 利用者に対し職員の応対、身なり等は適切であるか。	A	適切である	A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	B		B		
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	B	地熱開発掘削会社による長期利用	B	一般利用客の大幅な減少がみられた。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	1棟をペット同伴宿泊可能にした	B	さらに収入を増やす取り組みに期待する。	
③ 積極的に経費削減に努め、又具体的に経費の削減が図られた実績が見られるか。	B	抑制努めたが改善が必要	B	引き続き可能な限りの経費節減に努めていただきたい。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	適正に処理。監査指摘なし	A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<指定管理者の所見> ・地熱開発掘削会社による長期利用により利用者が増となったが、一般の利用者に関しては昨年を下回る結果となった。例年どおり平日利用者が減少しており新たな集客を行う必要がある。 ・コテージ1棟をペット同伴宿泊対応できるようにした。	B	<施設所管課の所見> 前年度と比較し、地熱開発事業者の長期利用により利用客は増大したが、事業者以外の利用人数については大幅に下回っている。 長く自主事業が行われておらず、事業者による長期利用に頼らない収入確保に向けた取り組みが求められる。 新たな試みとして、ペット同伴宿泊が開始されたが、利用者の増加に繋がるよう、積極的な情報発信に努めていただきたい。

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市金成温泉金成延年閣
施設所管部署名	商工観光部田園観光課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市金成温泉金成延年閣		
施設所在地	栗原市金成三沢32番地		
設置年月	平成3年11月	設置根拠条例	栗原市金成温泉金成延年閣条例
設置目的	市民の保養及び健康の増進並びに地域の活性化に資することを目的とする。		
施設概要	面積	温泉棟 延床面積2,227.71㎡、屋内ゲートボール場 延床面積575.81㎡ 敷地面積 25,624㎡	
	構造	温泉棟 鉄筋コンクリート造平屋建一部地下1階 屋内ゲートボール場 鉄骨造平屋建	
	施設内容	(施設内の設置室内容) ①温泉棟 1階 玄関、事務室、フロント、売店、食堂、厨房、大休憩室(250人)、小休憩室(2室30人)、小会議室(16人)、大浴場、露天風呂、サウナ、小浴場、便所、地下1階 休憩室1号(30人)、休憩室2号(50人)、休憩室3号(100人)、パントリー、便所 ②屋内ゲートボール場 ゲートボール場、便所 ③源泉 源泉2本 ④駐車場 敷地面積 3,000㎡	
	休館日	毎月第2・第4火曜日 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
開館時間	【温泉棟】午前9時から午後8時30分まで 【ゲートボール場】午前9時から午後5時まで ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	株式会社 ゆめぐり	
	事務所所在地	栗原市栗駒沼倉耕英東50番地1	
指定の期間	令和5年4月1日～令和8年3月31日 (3年間)		
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	196,140,000円(税込み)(3年間) ※ハイルザーム栗駒、栗駒コテージ、金成延年閣、温湯山荘、花山少年旅行村の5施設一括

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成19年4月～令和5年3月	指定管理	株式会社 ゆめぐり	H21,26,29,R2更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開館日数	344日	365日	344日	100.0%	94.2%
利用者数(延べ人数)	93,800人	91,536人	95,135人	101.4%	103.9%
利用料金収入	86,722,000円	70,845,952円	89,919,670円	103.7%	126.9%
主な増減要因(前年比)	新型コロナウイルスが5類へと移行になったことで自粛緩和の風潮が強まり、利用者の増につながった。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
令和5年4月～令和6年3月	舞踊・神楽公演	舞踊団・神楽団体による公演を計25回実施	一般	1,999人
令和5年11月4日	創業祭	創業日をお客様と共に祝うイベント	一般	124人
令和6年4月9日	第11回延年杯PG大会	主催のパークゴルフ大会	一般	58人
令和5年4月～令和6年3月	温泉バス	食事日帰りプラン12回開催	一般	102人
令和5年6月2日～6月9日	菖蒲湯	金風呂に菖蒲を入れた薬草風呂	一般	1,821人
令和5年7月17日～8月6日	うなぎ弁当販売	うなぎ弁当販売	一般	1,050人
令和5年7月14日・15日 8月21日・22日	酒フェスタ2023	「飲み放題＋ビュッフェ」の夏祭りのイベント	一般	213人

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者（指定管理者記入）	市（施設所管課記入）
<p>・サウナと水風呂の拡張について、お客様より非常に強い要望がある。サウナや家族風呂は周辺の施設にはない設備のため、延年閣の大きな強みとなる。</p> <p>・築33年経過。老朽化による不具合が多発しており、修繕も度々発生している。施設として競争力も衰えているため、上記のサウナや水風呂の拡張もふまえ、大規模なりリニューアルが必要。</p>	<p>・サウナ及び水風呂の拡張については施設の構造上実現が難しいと考えられる。</p> <p>・施設の老朽化に伴い、不具合箇所が多くみられるようになってきている。保守点検結果等から優先順位を見極め、計画的に対応する必要がある。</p>

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
水風呂を設置してほしい。	栗原市にお客様の要望を伝え、現在改修を検討している。
サウナ設備を充実させてほしい。	収容人数が最大でも7名の小型サウナのため、拡張を望む声が多い。栗原市で唯一のサウナ設置施設のためか、水風呂の設置を含め日頃から改善の要求を多くいただいている。
不衛生な客・マナーの悪い客が多いので何とかしてほしい。	大声で騒ぐ、体を洗わずに入浴するなどマナーを守らないお客様の行動が施設の印象を損なう要因となっている。張り紙での注意喚起や清掃員巡回の際の声がけを行っているが、なかなか改善につながらない。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		B		
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	各部署に必要最低限の人員を配置している。施設の点検等は専門業者へ委託。	A	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	B	新規採用の社員が入ってこないため、後継者の育成ができていない。	B	会社全体での人材確保に努められたい。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	緊急時の指示系統を確立し、安全管理においては責任者を置いている。	B	連絡網の情報が古いままであったことから更新してください。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	各管理記録簿に記録し、7年間保管している。	A	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	適切に行われている。	A	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	法令を遵守し、市との協定に基づいて運営している。	C	評価票、報告書の期限内提出に努めること。	
(2) 施設管理の状況	A		A		
① 市の承認した内容に基づき、施設の閉館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	市の承認した内容に基づき運営している。	A	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	チェックシートを用いて管理している。	A	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	修繕が必要な案件が発生した場合、速やかに担当課へ報告している。	A	適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	法定点検の実施。専門業者へ点検を依頼。	A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	B		B		
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	館内掲示物やホームページでインフォメーションしている。	B	効果的な情報発信に努めること。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	館内ご意見箱を設置し、利用者の意見を収集している。	B	アンケート回収率を向上し、サービス向上に努めること。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	B	施設の修繕や改修に関する要望が多く、即時対応は難しい。	B	可能なものは概ね対応できている。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	各種キャッシュレス決済の導入を進め、お客様の利便性の向上に努めた。	A	適正であると認めます。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	概ね満足いただいている。	A	適正であると認めます。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	B	混雑時など、職員の対応について十分でない部分が見受けられた。	B	さらなる接客向上に努めてください。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	B		B		
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	B	計画に対しては改善となった。	B	さらに収入を増やす取り組みに期待する。	
② 積極的に収入の創出(増)に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	イベント企画の改善を行い、お客様の満足度向上と収入増につながる取り組みをした。	B	さらに収入を増やす取り組みに期待する。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	消耗品等の購入に際して、常に必要なものを吟味し、無駄な経費をかけないよう取り組んだ。	B	引き続き可能な限りの経費節減に努めていただきたい。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	会計事務所の指導を守り、監査においても特段の指摘はなかった。	A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<p><指定管理者の所見></p> <p>自粛緩和の流れからお客様の利用が増えた為、この機に更なる顧客満足度の向上と収入増を目指し、イベント企画の内容改善や利便性の追求（利用可能なキャッシュレス決済の追加）に取り組んだ。また、諸物価の高騰に対応するため入館料の値上げを行い、月2回の休館日を設けることで、施設のメンテナンスと効率的な人員手配を行った。結果、収支に関しては、計画比・前年比ともに増となった。</p>	B	<p><施設所管課の所見></p> <p>利用人数・利用収入ともに前年度と比較して増加がみられた。コロナ禍により自粛していた自主事業の再開や近年のサウナブームによる影響もあるが、管理者側の経営努力による成果が得られたとも考えられる。</p> <p>当施設には家族風呂やサウナ等、周辺の施設には無い特色があり、強みを活かした施設運営に今後も期待したい。</p> <p>一方、光熱水費の価格高騰、施設の老朽化による維持管理費の増加や後継者育成・人材確保といった課題も多くみられることから、計画的な対応が望まれる。</p>

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市花山温泉 温湯山荘
施設所管部署名	商工観光部田園観光課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市花山温泉 温湯山荘		
施設所 在 地	栗原市花山字本沢温湯15-1		
設 置 年 月	平成 8年 8月	設置根拠条例	栗原市花山温泉温湯山荘条例
設 置 目 的	温泉利用による健康保持及び観光産業の創出による地域振興を図るため		
施設概 要	面 積	2,495.00㎡	
	構 造	RC造 地下1階 地上3階	
	施設内容	建築面積 : 1315.50㎡ 延床免責 : 2597.29㎡	
休 館 日	なし ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	日帰りの場合、午前10時から午後6時まで 宿泊の場合、午後3時から利用最終日の午前10時まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	別紙資料のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指 定 管 理 者	事業者等名称	株式会社 ゆめぐり	
	事務所所在地	栗原市栗駒沼倉耕英東50番地1	
指 定 の 期 間	令和5年4月1日～令和8年3月31日 (3年間)		
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	196,140,000円(税込み) (3年間) ※ハイルザーム栗駒、栗駒コテージ、金成延年閣、 温湯山荘、花山少年旅行村の5施設一括

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成19年4月 ~ 令和5年3月	指定管理	株式会社 ゆめぐり	H21,26,29,R2更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
		評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)		
開 館 日 数	366日	365日	366日	100.0%	100.3%
利用者数(延べ人数)	20,440人	18,767人	21,546人	105.4%	114.8%
利 用 料 金 収 入	115,000,000円	115,286,105円	98,615,247円	85.8%	85.5%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	利用人数が前年比で2,779人増加(114%)。収入の柱である宿泊は575人減(92%)、日帰りは3,354人増(128%)。 宿泊利用地域別は、前年比で減少した地区は、栗原市内1,569人減(66%)、県南426人減(23%)。増加した地区は、仙台市868人増(262%)、岩手県233人増(682%)、県北地区219人増(128%)等です。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
令和5年07月08日	くりはらの銘酒と花山のそばを愉しむゆうべ	地酒の飲み比べと手打ちそばを味わうイベント	一般	31人
令和5年07月22日	白糸のトレッキング	白糸の滝までガイド付き散策イベント	一般	20人
令和5年08月08日	創業祭	舞踊ショー観覧ディナーショー	一般	39人
12月、1月、3月	新春舞踊ショー	舞踊観覧ショー	一般	159人
毎月26日	ふろの日	入浴料金割引(大人350円 小人150円)	一般	528人

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
<ul style="list-style-type: none"> ・施設の老朽化による不具合箇所が生じていることから日頃の点検と計画的な修繕が必要。 ・労働人口が減少、人材の確保(担い手不足)が課題。 ・地域人口の減少で利用客の確保。 ・水道光熱費等の物価高騰に対する対応(支出の抑制)。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の老朽化に伴い、不具合箇所が多くみられるようになってきている。保守点検結果等から優先順位を見極め、計画的に対応していかなければならない。 ・地域内にとどまらず、県内外の新規顧客獲得を図り、収入増加に繋がる取り組みが必要となる。 ・人材確保については施設のみならず会社組織全体で課題改善を図る必要があると思われる。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
清掃が行き届いていて快適に過ごせました。従業員皆さんがとても親切でした。	
地元食材を使った料理が美味しかった。特に岩魚塩焼きが美味しかった。	
館内の暖房温度がもっと高くなるようにしてください。	経年劣化により空調設備の能力が低下。客室へ電気ヒーターを設置して対応してきました。
従業員の対応や館内清掃、温泉、料理については概ね好評の意見を頂いております。	

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		A		
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	法定点検は専門業者へ委託し対応している	A	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	市や県が主催した講習会へ参加した。	B	継続的な人材育成に努めていただきたい。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	避難訓練(年2回)実施	A	適正であると認めます。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	管理記録の記入と保管	A	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	条例に従った対応	A	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	異常時は担当課、担当者へ報告	C	評価票、報告書の期限内提出に努めること。	
(2) 施設管理の状況	A		A		
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	条例に従った対応	A	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	定期的な巡回管理と業者へ点検委託	A	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	随時、担当課へ報告し対応	A	適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	専門業者へ委託し管理	A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		B		
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	申請時には迅速に対応	B	効果的な情報発信に努めること。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	アンケート用紙を設置	B	アンケート回収率を向上し、サービス向上に努めること。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	随時対応	B	可能なものは概ね対応できている。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	「ふるの日」サービスの継続	A	適正であると認めます。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	満足できたとの感想が多い	A	適正であると認めます。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	アンケートにおいて従業員対応について高評価を得ている	A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況(収支の実績等)	B		B		
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	C	収支がマイナスとなった。	C	収入を増やす取り組みに期待する。	
② 積極的に収入の創出(増)に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	新たな宿泊プランを企画販売した	B	新たな宿泊プランを実施したものの、収入増加への効果はあまり見られなかった。	
③ 積極的に経費削減に努め、又具体的に経費の削減が図られた実績が見られるか。	B	支出を抑える努力した	B	引き続き可能な限りの経費削減に努めていただきたい。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	監査による指摘なし	A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<p><指定管理者の所見></p> <p>売上の6割を占める宿泊利用が低迷、増収に向け宿泊プランを企画するものの、前年、計画に達することが出来なかった。また、物価高騰による水道光熱費の上昇と売上原価増加、法定点検などの維持管理においても値上げとなり、値上がり分を販売価格に転嫁することができず(値上げにより更なる利用者の減少が見込まれる)厳しい運営となった。</p>	B	<p><施設所管課の所見></p> <p>仙台駅からの温泉直行便の運航などにより日帰り入浴利用者は増加しているが、収入の要である宿泊客による売り上げは伸びず、利用料金収入が前年度の8割程度にとどまった。</p> <p>コロナウイルス関連の宿泊支援が終了したこともあり、今後はこれまで以上に宿泊客の増加に繋がるような取り組みが必要となる。</p> <p>前年度までは施設内のみで完結する自主事業がほとんどであったが、地域の事業者と連携した事業や周辺の観光資源を活用したイベントを開催する等、新たな顧客層を獲得する動きが見られたことは評価したい。</p>

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市花山青少年旅行村
施設所管部署名	商工観光部田園観光課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市花山青少年旅行村		
施設所在地	栗原市花山字本沢稲干場2-1		
設置年月	昭和48年7月	設置根拠条例	栗原市花山少年旅行村条例
設置目的	青少年の健全な旅行を推奨するとともに、地域の振興を図り、もって地域住民の福利向上に資することを目的とする。		
施設概要	面積	管理棟 延床面積 180.76㎡、コテージ 延床面積 48.86㎡×8棟 敷地面積 57,524㎡	
	構造	管理棟 木造2階建 コテージ 木造平屋建	
	施設内容	(施設内の設置室内容) ①管理棟 事務室、会議室 ②コテージ 8棟 ③集会棟 1棟 ④シャワー棟 1棟 ⑤炊事場 1棟 ⑥便所 1棟 ⑦四阿	
休 館 日	コテージは11月15日から3月31日まで冬期休館。 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	キャンプ場 日帰りの場合、午前9時から午後5時まで 宿泊の場合、午後10時から利用最終日の午前9時まで コテージ 午後2時から利用最終日の午前10時まで 雨天集会場 午前9時から午後10時まで 運動広場 午前9時から午後5時まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指 定 管 理 者	事業者等名称	株式会社 ゆめぐり	
	事務所所在地	栗原市栗駒沼倉耕英東50番地1	
指 定 の 期 間	令和5年4月1日～令和8年3月31日 (3年間)		
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	196,140,000円(税込み) (3年間) ※ハイルザーム栗駒、栗駒コテージ、金成延年閣、 温湯山荘、花山少年旅行村の5施設一括

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成19年4月～令和5年3月	指定管理	株式会社 ゆめぐり	H21.26.29,R2更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開 館 日 数	366日	365日	366日	100.0%	100.3%
利用者数(延べ人数)	7,100人	7,258人	6,958人	98.0%	95.9%
利 用 料 金 収 入	8,947,000円	9,512,621円	7,787,823円	87.0%	81.9%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	キャンプブームに陰りがでてきており、利用者の近隣競合施設と競争になってきている。 8月～10月の3カ月猛暑と悪天候によりキャンセルがでた。 昨年に続き冬キャンプを実施し、期間中の利用者は393名。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
7月、8月、9月、10月	はじめようキャンプ	キャンプ初心者企画、10月はサップ体験有	一般	13人
10月	サップ、カヌーを楽しもう	サップ、カヌー花山湖ツーリング	一般	6人
7月～11月	ポケモンボート	ラプラスボート乗舟	一般	300人

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者（指定管理者記入）	市（施設所管課記入）
<p>キャンプブームの陰りが見えてきているなかで競合他社との差別化に向けてイベントなど企画を実施する必要がある。テニスコート、多目的広場を高圧洗浄機で清掃しているが汚れが取れにくくなってきている。</p>	<p>・さらなる事業拡大のため人的補填を行ったが、結果的に費用対効果が見られなかった。 ・施設の老朽化に伴い、不具合箇所が多くみられるようになってきている。優先順位を見極め、計画的に対応していく必要がある。</p>

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
ベランダの外灯がついたり消えたりする。	外灯を確認し、切れそうなものは交換済み
WI-FIがつながりにくい	栗原市に報告し数回NTTIにも現場を確認していただいているが、時折つながりにくい時がある。
岩魚塩焼き販売美味しかったです。	
施設、景色が素晴らしい。	
スタッフの対応が良かった	

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		B		
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	B	利用者増の為、当初人員より増となった	B	適切な人員配備に努めること。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	B	社内研修のみ参加。社外研修に参加できなかった。	B	社外研修に参加できるよう、シフトの調整を行うなど配慮が必要と思われます。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	適切な環境整備を実施した。	A	適正であると認めます。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	適切な書類整備を実施した	A	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	適切な取り扱いをした。	A	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	法令順守し、栗原市と定期的に連絡を取って管理・運営をした	C	評価票、報告書の期限内提出に努めること。	
(2) 施設管理の状況	A		A		
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	条例、利用料金を遵守した	A	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	環境整備実施した	A	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	設備、備品を適切に利用した	A	適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	各種検査を適正に実施した	A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		B		
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	適切に実施した	B	効果的な情報発信に努めること。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	適切に対応した。	B	アンケート回収率を向上し、サービス向上に努めること。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	要望にできる限り対応した	B	可能なものは概ね対応できている。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	快適利用できるように環境整備に取り組んだ。	A	適正であると認めます。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	得られた。	A	適正であると認めます。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	適切に対応した。	A	適正であると認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	B		B		
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	C	収支についてもマイナスとなった	C	収入を増やす取り組みに期待する。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	B	新たな自主事業を実施した。	B	収入を増やす取り組みに期待する。	
③ 積極的に経費削減に努め、又具体的に経費の削減が図られた実績が見られるか。	B	スタッフ増員した分マイナスとなった	B	引き続き可能な限りの経費節減に努めていただきたい。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	適切に処理した	A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<p><指定管理者の所見></p> <p>本年度は、サービス向上とキャンプ初心者に向けて自主事業など実施するため人員を1名増やしたが結果増員分の人件費分マイナスとなってしまった。</p> <p>自主事業に関しても計画どおりいかず今後の改善が必要。</p> <p>キャンプ食材の販売や、モルックなどのゲーム器具を増やすなど実施したが、利用者全体として日帰り利用者は増えたものの宿泊利用者が減少。近隣競合施設を利用する方やキャンプブームに陰りがでてきていると実感した。従業員については令和6年度1名減として対応することと決定している。</p>	B	<p>前年度と比較して、人件費の増加と気候の影響による利用客減のため収支が大幅に減少する結果となった。</p> <p>ここ数年のキャンプブームにより、県内・隣県においてもキャンプ場は増加傾向にあると考えられることから、他施設との差別化や効果的な情報の発信が必要と考える。</p> <p>当施設は一定数のリピーターがあり、利用者の満足度は高いことが伺えるので、今後は新規顧客の獲得につながるような自主事業の展開や広報活動の実施に期待したい。</p>

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市スワントピア交流館
施設所管部署名	商工観光部田園観光課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市スワントピア交流館		
施設所 在 地	栗原市築館字横須賀養田18番地		
設 置 年 月	平成8年4月	設置根拠条例	栗原市スワントピア交流館条例
設 置 目 的	伊豆沼・内沼の自然観察及び自然教育に資するとともに、来訪者と地域住民との交流の場とすることを目的とする。		
施設概 要	面 積	延床面積 101.25㎡、敷地面積 3,668㎡	
	構 造	木造ログハウス式平屋建	
	施設内容	(施設内の設置室内容) 交流室、ホワイエ、喫茶室、トイレ	
休 館 日	なし ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前9時 ~ 午後4時30分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	月額16,230円の範囲内において指定管理者が定める。 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指 定 管 理 者	事業者等名称	内沼観光物産協議会		
	事務所所在地	栗原市築館字横須賀養田18番地		
指 定 の 期 間	平成31年4月1日～令和6年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募	<input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	4,340,000円 (5年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成8年4月 ~ 平成18年8月	管理委託	内沼観光物産協議会	
平成18年9月 ~ 平成31年3月	指定管理	内沼観光物産協議会	H21,H26更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (5年度)	前年度 (4年度)	評価対象年度 (5年度)		
開 館 日 数	309日	214日	309日	100.0%	144.4%
利用者数(延べ人数)	2,500人	1,370人	2,550人	102.0%	186.1%
利 用 料 金 収 入	180,000円	120,000円	180,000円	100.0%	150.0%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	前年度、地震の影響により、4ヶ月閉館による。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
なし				

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
施設の老朽化により、蝙蝠が住み着いており、対策が講じられていない。	施設の老朽化によりログ材の収縮が発生し、隙間が生じていることが原因と考えられるが、専門業者に対応策について相談するなど、改善に取り組む必要性がある。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
店舗再開のお褒め	

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	協定書に基づき適正に、管理運営を行っている。	A		
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A		A	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A		A	適正であると認めます。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A		A	適正であると認めます。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A		A	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A		A	適正であると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A		A	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	A	協定書に基づき適正に、管理運営を行っている。	A		
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A		A	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A		A	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A		B	施設の管理運営における課題について、改善策の検討を要する。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A		A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	B		B		
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A		A	適正であると認めます。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	B	記入者がいない	B	アンケートを実施しにくい環境であるが利用者の意見等を取り上げられるような工夫を期待する。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	B	記入者がいない	B	アンケートを実施しにくい環境であるが利用者の意見等を取り上げられるような工夫を期待する。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	B		B	適正であると認めます。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	B	記入者がいない	B	アンケートを実施しにくい環境であるが利用者の意見等を取り上げられるような工夫を期待する。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	B	常駐者は存在しない	B		
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A		A		
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A		A	適正であると認めます。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A		A	適正であると認めます。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A		A	適正であると認めます。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A		A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<p><指定管理者の所見> 周辺の草刈り等、定期的実施し環境整備に努めている。室内については、定期的な清掃に加え、業者に、年1回のハウスクリーニングを委託している。</p>	A	<p><施設所管課の所見> 施設管理及び環境整備については、管理人が常駐していないものの、隣接する昆虫館の管理者である、くりはらツーリズムネットワークとの連携の下、適切に管理されている。令和4年度は地震の影響により休館期間が発生したため、収益減となったが、今年度は地震前と同水準となった。 利用者の評価・意見を把握する手段については課題が残る。</p>

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市サンクチュアリセンターつきだて館
施設所管部署名	商工観光部田園観光課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市サンクチュアリセンターつきだて館		
施設所 在 地	栗原市築館字横須賀養田20番地1		
設 置 年 月	平成5年7月	設置根拠条例	栗原市サンクチュアリセンターつきだて館条例
設 置 目 的	人間と野生動植物とが共存できる優れた自然環境としてのサンクチュアリの創造及び市民の自然保護思想の向上に資することを目的とする。		
施設概 要	面 積	延床面積 465.24㎡、敷地面積 3,557㎡	
	構 造	管理棟 木造地上2階建	
	施設内容	(施設内の設置室内容) 事務室、展示室、シアター室、男子・女子トイレ	
休 館 日	月曜日(国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たる日を除く。)、休日の翌日(土曜日又は日曜日に当たる日を除く。)、1月1日から同月3日まで及び12月29日から同月31日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前9時～午後4時30分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指 定 管 理 者	事業者等名称	一般社団法人くりはらツーリズムネットワーク		
	事務所所在地	栗原市若柳字上畑岡敷味45番地		
指 定 の 期 間	平成31年4月1日～令和6年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	37,520,000円 (5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成21年4月～平成26年3月	指定管理	公益財団法人 宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団	
平成26年4月～平成31年3月	指定管理	公益財団法人 宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団	

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
		評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)		
開 館 日 数	308日	300日	309日	100.3%	103.0%
利用者数(延べ人数)	11,000人	10,771人	11,034人	100.3%	102.4%
利 用 料 金 収 入					
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	令和5年5月8日をもって新型コロナウイルス感染症が感染症法上で5類に引き下げられたことに伴い、外出の規制や自粛が緩和されたことで、入館者数が増加したと考えられます。 ただし、令和4年7月15日の豪雨災害により、伊豆沼・内沼のハスが被害を受けたことでハスの開花が少なく、また「伊豆沼・内沼はすまつり」の内沼での遊覧船の運航が無かったことから、夏季の利用者数がコロナ過以前よりも減少しています。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
2023年4月1日～2024年3月31日	Facebook企画「おしえて！むかつちコレなあ～に？」	見つけた昆虫のなまえが分からないとき、むかい＊いきもの研究所のむかつち博士(向井康夫博士)に相談し、Facebook上で回答を公開するもの。	一般・子ども	3人
2023年4月2日	CLEAN WETLANDS Project日曜日のゴミ拾い	昆虫館を起点に伊豆沼・内沼をゴミ拾いして清掃	一般・子ども	20人
2023年4月20日	おやこでおんがくたいけん	ピアノの伴奏に歌や手遊びで音楽に親子で親しむ体験	親子(未就学児)	5組10人
2023年4月29日～5月7日(日)	企画展示「紙のこんちゅう採集 2023GW編」	折り紙で作った昆虫を展示し、捕まえた紙の昆虫をプレゼント	一般・子ども	
2023年5月14日	CLEAN WETLANDS Project日曜日のゴミ拾い	昆虫館を起点に伊豆沼・内沼をゴミ拾いして清掃	一般・子ども	15人
2023年5月18日	おやこでおんがくたいけん	ピアノの伴奏に歌や手遊びで音楽に親子で親しむ体験	親子(未就学児)	5組10人
2023年5月20日～21日	十文字商店 春の焼菓子フェア	栗原市内の製造者の焼菓子を販売	一般	
2023年6月4日	CLEAN WETLANDS Project日曜日のゴミ拾い	昆虫館を起点に伊豆沼・内沼をゴミ拾いして清掃	一般・子ども	31人
2023年6月15日	おやこでおんがくたいけん	ピアノの伴奏に歌や手遊びで音楽に親子で親しむ体験	親子(未就学児)	7組14人
2024年7月2日	CLEAN WETLANDS Project日曜日のゴミ拾い	昆虫館を起点に伊豆沼・内沼をゴミ拾いして清掃	一般・子ども	47人
2023年7月5日～9月末	カブトムシ・クワガタムシの生体展示	カブトムシ・クワガタムシと自由に触れ合える成体展示	一般・子ども	
2022年7月21日～8月23日	企画展示「紙のこんちゅう採集 2023夏休み編」	折り紙で作った昆虫を展示し、捕まえた紙の昆虫をプレゼント	一般・子ども	
2023年7月20日	おやこでおんがくたいけん	ピアノの伴奏に歌や手遊びで音楽に親子で親しむ体験	親子(未就学児)	4組8人
2023年8月6日	CLEAN WETLANDS Project日曜日のゴミ拾い	昆虫館を起点に伊豆沼・内沼をゴミ拾いして清掃	一般・子ども	23人
2023年8月24日	シルクのストールを染める「藍の生業染め」	オレンジとスパイスを使った香り玉づくり	一般	6人
2023年9月3日	CLEAN WETLANDS Project日曜日のゴミ拾い	昆虫館を起点に伊豆沼・内沼をゴミ拾いして清掃	一般・子ども	49人
2022年10月1日	CLEAN WETLANDS Project日曜日のゴミ拾い	昆虫館を起点に伊豆沼・内沼をゴミ拾いして清掃	一般・子ども	42人
2023年10月12日	おやこでおんがくたいけん	ピアノの伴奏に歌や手遊びで音楽に親子で親しむ体験	親子(未就学児)	1組2人
2022年10月22日	アドベンチャーサイクリング「晩秋の花山・紅葉ライド」	昆虫館を起点にしたサイクリング	一般	3人
2022年11月6日	CLEAN WETLANDS Project日曜日のゴミ拾い	昆虫館を起点に伊豆沼・内沼をゴミ拾いして清掃	一般・子ども	21人
2023年11月25日	癒しの灯り「ひょうたんランプ」	ひょうたんを材料にランプシェードを作成	一般	15人
2023年11月30日	おやこでおんがくたいけん	ピアノの伴奏に歌や手遊びで音楽に親子で親しむ体験	親子(未就学児)	2組4人
2023年12月3日	CLEAN WETLANDS Project日曜日のゴミ拾い	昆虫館を起点に伊豆沼・内沼をゴミ拾いして清掃	一般・子ども	37人
2023年12月21日	おやこでおんがくたいけんクリスマスコンサート	ピアノの伴奏に歌や手遊びで音楽に親子で親しむ体験。ヴァイオリニストをゲストに迎えたコンサートを実施	親子(未就学児)	5組13人
2023年12月23日～2024年1月8日	企画展示「紙のこんちゅう採集 2023冬休み編」	折り紙で作った昆虫を展示し、捕まえた紙の昆虫をプレゼント	一般・子ども	
2023年12月24日	薬文化ワークショップ「しめ飾り」	稲わらを材料にしたしめ飾りづくりの体験	一般	14人
2023年12月26日	薬文化ワークショップ「しめ飾り」	稲わらを材料にしたしめ飾りづくりの体験	一般	7人
2024年1月7日	CLEAN WETLANDS Project日曜日のゴミ拾い	昆虫館を起点に伊豆沼・内沼をゴミ拾いして清掃	一般・子ども	26人
2024年1月18日	おやこでおんがくたいけん	ピアノの伴奏に歌や手遊びで音楽に親子で親しむ体験	親子(未就学児)	5組11人
2024年2月4日	CLEAN WETLANDS Project日曜日のゴミ拾い	昆虫館を起点に伊豆沼・内沼をゴミ拾いして清掃	一般・子ども	46人
2024年2月15日	おやこでおんがくたいけん	ピアノの伴奏に歌や手遊びで音楽に親子で親しむ体験	親子(未就学児)	4組8人
2024年3月3日	CLEAN WETLANDS Project日曜日のゴミ拾い	昆虫館を起点に伊豆沼・内沼をゴミ拾いして清掃	一般・子ども	23人
2024年3月14日	おやこでおんがくたいけん	ピアノの伴奏に歌や手遊びで音楽に親子で親しむ体験	親子(未就学児)	5組11人
2024年3月23日～31日 ※4/7まで開催	企画展示「紙のこんちゅう採集 2024春休み編」	折り紙で作った昆虫を展示し、捕まえた紙の昆虫をプレゼント	一般・子ども	

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
<p>・床の損傷、屋根の塗装の劣化、エアコンの故障など、施設の老朽化が進んでいるため、利用者の安全の確保や施設の維持の観点から修繕が必要と考えています。</p> <p>・シアタールームのコンテンツ(動画)が古くなり、情報の更新やコンテンツの魅力の向上が必要となっており、シアタールームの機能を含めて更新が必要と考えています。</p>	<p>・適正な維持を図るため、施設の老朽化については、計画的な修繕を検討する必要があると考える。</p> <p>・シアタールームの映像に関しては、更新とその方針について検討したい。</p>

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
特に意見や苦情等は無し。	来館者から苦情が発生することが無いように、引き続き適切に運営してまいります。
見学に来た小学生から壁新聞や手紙などで御礼が届いています。	レクチャールームに子どもたちから届いた意見や感想、御礼の掲示物を展示しています。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		A		
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	S	平均15人以上の配置により適切に運営した。	S	適正であると認めます。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	専門家による勉強会や応急手当講習等により人材育成に努めた。	A	怪我・事故等の対応など、研修機会を設け人材育成に努めている。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	日常業務で点検等を実施し、また適切な連絡体制を確保した。	A	適正であると認めます。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	業務日誌を記録した。	A	適正であると認めます。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	原則として個人情報を収集しない対応とした。	A	適切な対応がとられていると認めます。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	協定書に基づいた管理・運営を行った。	A	適正であると認めます。	
(2) 施設管理の状況	A		A		
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	承認内容を遵守して運営した。	A	適正であると認めます。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	日常で清掃を実施し、また法令に従って設備の保守点検を実施した。	A	適正であると認めます。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	日常で点検を実施し、修繕対応を行った。	A	適正であると認めます。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	外部の専門事業者へ委託し実施した。	A	適正であると認めます。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		A		
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	ウェブサイト、SNSにより利用案内をPRした。	A	SNSを用いた積極的な情報提供がされている。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	館内での利用者からの聴き取りやウェブサイト・SNSにより意見等を収集し、適切に対応した。	A	ウェブサイトやSNSも活用し、広く利用者の意見の把握に取り組んでいる。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	特に要望、苦情等が無かった。	A	適正であると認めます。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	施設の利用を多様化するため、新たな取り組みを多数実施した。	A	自主事業を多く展開し、年間を通じた集客に取り組んでいる。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	満足が得られた。	A	来場者からの手紙や感想から満足度が伺える。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	利用者を自然体で迎えるため、普段着での従事としたが好評だった。	A	問題がないと認めます。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A		A		
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	施設管理の経費は増加しているが、利用が多様化しているため、現段階では妥当と評価している。	A	収支計画及び事業計画にもとづき、妥当な運営が行われている。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	販売コーナー、自主事業の実施のほか、敷地内の施設との連携により収入確保に努めた。	S	自主事業を積極的に実施するなど、利用者の増加に努めている。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	B	感染防止、暑さ対策の観点から換気を多くしており、そのため冷暖房費が増加している。	B	必要経費をかけながらも経費の縮減に努めている。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	指定管理業務の適切な諸帳簿の管理を実施して。	A	適正であると認めます。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<p><指定管理者の所見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年7月15日からの豪雨災害により伊豆沼・内沼のハスが被害を受けたことでハスの開花が少なかったため、コロナ過以前の利用者数には回復していない。 ・SNSを活用して外部の専門家と連携したサービスを実施した。学芸員がいないミュージアムの運営の工夫として継続して実施する。 ・夏にカブトムシ、クワガタムシの生体を展示し、多くの来館者から好評だった。 ・幼稚園や小学校、ジオパーク学習など団体の見学は21団体560人で、前年度よりも減少したが、コロナ過が終了したことで、外出の規制や自粛の解除による影響と思われる。 ・敷地内の栗原市スワンプビア交流館を内沼観光物産協議会から賃貸し利用を開始し、施設の相互利用に努めた。 ・施設を起点（拠点）にしたイベントを数多く実施し、施設のPRとともに、伊豆沼・内沼の自然環境の保全について広く啓発することができた。特に「CLEAN WETLANDS Project日曜日のゴミ拾い」は、伊豆沼・内沼における持続的な自然保護とその啓発に貢献できる取組みとなっている。 	A	<p><施設所管課の所見></p> <p>ミュージアムの特性にとらわれない多種多様なイベントを開催するほか、隣接するスワンプビア交流館との連携を行い、利用者及び収入の確保に努めている。</p> <p>また、伊豆沼・内沼の環境保全の啓発イベントを実施するなど、地域や利用者を巻き込みながら、持続的に観光資源を保護する取り組みや周遊に繋がる取り組み、市の観光資源を活用した自主事業を実施する点について高く評価する。</p>

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設名称	くりはら田園鉄道公園
施設所管部署名	企画部企画課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	くりはら田園鉄道公園(くりでんミュージアム、旧若柳駅舎等動態保存施設、芝生広場)		
施設所在地	栗原市若柳字川北塚ノ根17番地1ほか		
設置年月	平成29年4月	設置根拠条例	栗原市くりはら田園鉄道公園条例
設置目的	くりはら田園鉄道の歴史的財産の保存及び展示並びに乗車体験等を通じて、その歴史と文化に親しむ機会を広く提供し、もって市民文化の向上と地域の活性化に資する。		
施設概要	面積	延床面積 1,169㎡、敷地面積 18,419㎡	
	構造	木造	
施設概要	施設内容	<ul style="list-style-type: none"> ・くりでんミュージアム ・旧若柳駅舎等動態保存施設 ・芝生広場 	
	休館日	火曜日、12月29日から翌年1月3日までの日 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
開館時間	午前10時00分 ~ 午後5時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	<ul style="list-style-type: none"> ○ミュージアム入館料 : 一般500円、小中学生300円 ○運転シミュレーター : 1回300円 ○レールバイク : 1台500円 ○鉄道車両 : 1人300円 ○鉄道車両運転体験 : 1両編成25,000円(初回は30,000円)、2両編成40,000円 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/>有 <input type="checkbox"/>無 	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	特定非営利活動法人Azuma-re		
	事務所所在地	栗原市築館伊豆二丁目5-39ビジネスホテル志ばたや内		
指定の期間	令和3年4月1日 ~ 令和6年3月31日 (3年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	101,054,000円 (3年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成29年4月 ~ 令和3年3月	直営	栗原市	

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開館日数	309日	306日	309日	100.0%	101.0%
利用者数(延べ人数)	15,000人	20,729人	19,156人	127.7%	92.4%
利用料金収入	4,850,000円	6,972,120円	6,647,800円	137.1%	95.3%
主な増減要因 (前年比)	来館者減に関して以下の理由が挙げられる。猛暑による夏のイベントの来場者減(R5年度7月28日・29日計305名に対し、R4年度7月24日・25日計457名(▲152))、初恋*れ〜るとりっぴコラボの代替案不足(R5年度8月・9月計2,802名に対し、R4年度8月・9月計3,399名(▲597))、その他平均的な来場者減が要因と想定される。 乗車会についても夏のイベント(R5年度7月28日・29日計327名に対し、R4年度7月24日・25日計407名(▲80))、れるとり(R5年度9月計207名に対し、R4年度9月計394名(▲187))が要因である。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
通年	グッズWebショップ販売事業	Webサイトを利用したグッズ販売	すべて	49人
通年	リピーター拡大事業	くりでんミュージアム入館に特化した年パスの発行	すべて	65人
通年	くりでんサポーターズ事業	サポーターズ会員の募集	すべて	20人
通年	旧若柳駅舎開放事業	駅舎の常時開放・案内の実施	すべて	4,567人
通年	構内無料乗車会	イベント時以外に教育施設見学時の構内乗車会	すべて	26校
通年	貸切乗車会	イベント時以外に特定の団体に特別開催	すべて	4回
令和5年8月	気動車構内運転体験	子ども向け若柳構内のみのミニ運転体験	すべて	4人

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者（指定管理者記入）	市（施設所管課記入）
<p>栗原市直営時代から保管庫に関する温度・湿度の設定がなされていないため保管庫全体にカビが発生している。文化財保護課などの指導などを踏まえ、早急に対応すべき状況である。</p> <p>令和4年度同様、シアターなどの機器類が経年劣化でエラー発生につながっている。全体的な点検を望む。</p> <p>令和5年度は100本の枕木交換を実施したが、交換対象は全体で561本あるため今後も定期的な交換が必須だと考える。</p> <p>公園からの線路進入や、公園の使い方についてトラブルが多い。注意喚起しても減らず、フェンスの柵を高くするなどのハード面での対策が必要と考える。</p>	<p>保管庫のカビについては、補正予算要求しており、早急に対応する予定です。</p> <p>シアターなどの機器類の経年劣化については、エラーが頻繁に生じていることは認識しております。施設全体の設備点検については、今後検討していきます。</p> <p>枕木交換については、車両の走行に影響が生じないよう交換に努めていきます。定期的に線路等を点検していただき、危険箇所がある場合は速やかに報告をお願いします。</p> <p>芝生公園については、以前から一部で利用状況が悪い方がいるのは承知しておりますが、ルールを守って利用されている方の利用を制限（例えばボールの利用を全般的に禁止するなど）するようなことにならないよう、引き続き注意喚起を行っていただくとともに、必要があれば市に相談をお願いします。今後、安全性や景観など様々な要素を考慮して、総合的に対策を検討していきます。</p>

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
<p>家族3人で来館しました。栗駒出身で、(現役時代)何度か利用したことがあり、大変懐かしかったです。きれいに展示しており、資料としても見ごたえがありました。(静岡県浜松市からの来館)</p>	<p>展示物は定期的に清掃し、いつも安全安心して閲覧いただけるよう配慮している。また、展示物も入換などを行い、リピーターが増えるように工夫している。</p>
<p>運転体験で伺いました。1、2を争う楽しい運転体験でした。ミュージアムも良質な展示でとても面白かったです。必ずやまた伺います。皆様くりでんのことをよろしくお願ひいたします。</p>	<p>運転体験アンケートでは、体験者の満足度が全員最高値で答えている。親切丁寧に、個人指導を行っている。</p>
<p>岩手県盛岡市から家族4人できました。大人はノスタルジックでしみじみ、子供たちは物珍しくてキョロキョロ、広々としていて明るくて、スタッフの方も笑顔で優しく子連れでも安心して楽しめる場所づくりありがとうございます。(岩手県盛岡市)</p>	<p>家族連れに限らず、来場者には声がけを行い、展示に対しての理解を深められるよう工夫している。特に子供向けの制服やスタンプカードなど指定管理者判断で工夫できることは、常に意識して対応している。</p>
<p>以前一度鉄道を見に来たことはあったのですが、今日初めてミュージアムを見学しました。当時の客車が保存され、実際に中に入ることが出来て本当に楽しかったです。パノラマも臨場感があって乗車気分を味わえました。(中略)スタッフさん丁寧なご説明をありがとうございました。(岩手県奥州市)</p>	<p>左記に記されているパノラマは、シアターで放送されている映像を指しているが、こちらも定期的に上映内容を変えるなどして工夫している。</p>
<p>鉄道好きの子供のために来ました。スタッフの対応が優しく素晴らしかったです。またくりでんの迫力もすごかったです。栗原良い町ですね。また来ます。</p>	<p>子ども連れの方には積極的にジオラマを動かすなど、臨機応変な対応をしている。また体験コーナーへの誘導や写真撮影補助なども行っている。</p>
<p>(意見ではなく是正事項) 立入禁止の表記があるが若柳駅で線路に立ち入るお客様がいる。また、車両に上ったりする方も見かける。</p>	<p>駅舎内に禁止事項の表示を増やす、来館時に声がけをするなどしている。監視カメラの設置や設置の告知などがあれば抑制になるかもしれない。</p>
<p>(意見ではなく是正事項) 芝生公園での利用マナーが問題になっている。特にボール遊びを行う小学生高学年が、線路への立ち入りを頻繁に行う。また大人の方がサッカー指導や、スノーボードなどの指導を行うため一時的に場所を占領されるケースもある。 また犬の糞尿を公園内で発見する。</p>	<p>フェンスの高さが公園だけ低いため、小学生でも飛び越えられてしまう。大人の方々には注意もするが、「今まで注意されたことがない」など反論されるケースも少なくない。今一度公園のルールを決めるべきではないかと考える。犬の糞尿に関しても表示をして注意を行っている。</p>

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	S		S	職員の資質向上や適正な管理・運営に取り組んでいます	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	S	くりでん保存愛好会と連携し運転士育成に努めている。	S	運転士の常駐や関係者との連携による技術の継承等、適切に行われています	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	S	積極的に外部施設を訪れ、車両整備関連や学芸員の研修を行うことができた	S	引き続き、知識や技術を深掘りする人材育成への取り組みを期待します	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	S	防災訓練を年2回行った。	S	引き続き、緊急時を常に意識し、日頃からの備えを期待します	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A		A	適正であると認めます	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A		A	適正であると認めます	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A		A	適正であると認めます	
(2) 施設管理の状況	S		A	関係者と連携し、安全・安心な施設管理をしております	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	S	シミュレーターは値下げを行い、大幅に利用者数を上げた。また子ども運転体験などのメニューを増やすなどした。	A	引き続き、来場者数増への取り組みに期待します	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	定期的な施設点検を行い、エラーを発見した際には迅速に対応・報告した。	A	収蔵庫内の資料について専門家の意見を基に適切に管理願います	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	S	車両および保線に関しては枕木を購入・交換するなど昨年度以上に手を掛けていた	A	日常的に点検し、適切な対応を取っていると認めます	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	S	線路点検にとどまらず、軌間修正や線路突き固めなどをOBの指示のもと実施した	S	引き続き、事故防止への取り組みに期待します	
⑤ くりでんの魅力を広く発信し、後世に伝える取り組みを行っているか	S	SNS、HPを活用した発信や、市内学校施設への乗車体験など行っている	S	引き続き、子どもたちがくりでんに親しむ機会の創出に期待します	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	S		S	創意工夫により来場者満足度の向上、リピーターの確保に取り組んでいます	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	ホームページの開設、SNSの運営に加え、年間パスポート所有者へのDM発送も実施している	S	情報を入力しやすい環境を整え、来場者に寄り添った情報発信をしています	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	S	WEB上の施設評価サービスを活用して見える形で評価を公開している	S	引き続き、来場者の意見を取り入れながら、サービスの向上に期待します	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A		A	引き続き、丁寧な対応をお願いします	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	S	駅舎の解放や図書コーナーに加え、スタンプカードの新調やエントランスモニターでの映像放映も行っている	S	サービス充実のための創意工夫に期待します	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	S	googleの評価は昨年から下げることなく維持され、運転体験や施設利用者からもスタッフの対応は高評価をいただいている	S	引き続き、来場者の満足度の向上に期待します	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	S	朝礼を全員参加とし、常に挨拶や接客の対応について訓練している	S	引き続き、職員の接客向上に期待します	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A		S	新たな事業創出や経費削減努力により健全な施設運営を行っています	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	計画を上回ることができた	S	利用料金収入が計画値を大幅に上回っています	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A		S	好評を得る催しを企画し、収入の創出につながることを期待します	
③ 積極的に経費削減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	S	清掃業者の外注先を変更し、費用を抑えた。	S	経費削減が図られていると認められます	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	S		S	引き続き、適正な管理を期待します	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<p><指定管理者の所見></p> <p>R4年度の実績には若干届かなかったが、漫画作品コラボなどの特需がなかった差분을通常収益にて補填できたことは営業努力の成果と言える。</p> <p>また、R5年度も駅舎スタッフの常勤により「くりでんOB」や「くりでん保存愛好会」の来訪が増え、車両整備や保線についての技術習得が進んでいる。また外注した枕木交換に関しても、常駐スタッフの管理のもと枕木の仕分けを行ったことが評価の対象といえる。（結果的に外注経費を抑えることにも通じている）また愛好会から依頼を受け運転士育成にも取り組みも幅を広げている。今後も利用者の声に耳を傾けながら管理にあたる。</p>	S	<p><施設所管課の所見></p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが令和5年5月に5類へ移行後、行動規制の緩和により外出先の選択肢が増えたことや、前年度の漫画作品コラボなどの特需がない状況の中、特需のあった前年度に迫る収益を上げたことは、指定管理者（スタッフ）の苦勞の成果であると感じており、高く評価します。</p> <p>また、旧若柳駅舎への車両整備及び保線の専門スタッフの配置は、安全運行への備えや、その技術の継承による人材育成、技術向上による経費削減などの相乗効果をもたらしており、くりでんの保存活動を行っていく上で、非常に重要なことであると認識しております。</p> <p>引き続き、くりでんの魅力を体感でき、幅広い世代が楽しめる企画を展開していくことを期待しています。</p>

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設 の 名 称	若柳川北交流広場管理棟
施設所管部署名	建設部都市計画課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設 名 称	若柳川北交流広場管理棟					
施設 所 在 地	栗原市若柳字川北中町1番地					
設 置 年 月	平成19年4月	設置根拠条例	栗原市公園条例			
設 置 目 的	商店街の活性化と交流促進による賑わいのある市街地の創造のため					
施設 概 要	面 積	延床面積 87.48㎡、敷地面積 1,769㎡				
	構 造	コンクリート造				
	施設内容	ホール、管理室				
休 館 日	12月29日～1月3日 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無					
開 館 時 間	午前9時00分 ~ 午後10時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無					
施設 利 用 料 金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ				
	設定金額	利用時間	午前9時から 正午まで	正午から 午後5時まで	午後5時から 午後10時まで	
		室名	ホール	1,000円	1,250円	1,500円
		管理室	500円	750円	1,000円	
※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無						

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指 定 管 理 者	事業者等名称	栗原市若柳中町自治会		
	事務所所在地	栗原市若柳字川北中町32番地7		
指 定 の 期 間	平成31年4月1日～令和6年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募	<input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	円 (年間)

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成19年7月 ~平成19年10月	管理委託	栗原市若柳中町自治会	
平成19年11月 ~平成31年3月	指定管理	栗原市若柳中町自治会	H22、H26更新
年 月 ~ 年 月			

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開 館 日 数	30日	19日	32日	106.7%	168.4%
利用者数(延べ人数)	400人	182人	418人	104.5%	229.7%
利 用 料 金 収 入	23,000円	22,500円	20,000円	87.0%	88.9%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	新型コロナウイルス感染症が落ち着いたため、行事が増えたため、利用者数が増加した。利用料金については、指定管理者である中町自治会での利用(使用料なし)が多くあったため、利用料金収入が前年度より減少している。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
なし				

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
施設敷地内の外灯が正常に点灯していない時がある。	建築から10年以上経過していることから、施設の修繕箇所が年々増加してきています。市と指定管理者で協議を行いながら、修繕等を進めていくこととします。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
調理場のIHクッキングヒーターと水道のシングルレバーに不具合があり、正常に使用できないため、修繕してほしい。	市と協議し、経年劣化のため市側で修繕を行い、正常使用できるようにしました。
地元の夏祭り開催準備のために施設の夏場利用が多く、熱中症対策のためエアコンを設置してほしい。	市と協議し、市でエアコンを購入していただき、設置しました。
施設内の蛍光灯に不具合があるため、交換してほしい。	指定管理者側の予算で、LEDに交換しました。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		A		
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	会員に有識者がおり、適切な人員配置をしている。	A	適正な人員配置であることを確認した	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	利用者の多くが中町自治会であり、お互いに気を付けながら施設を利用している	A	事業計画書に基づいた適正な運営であることを確認した	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A		A		
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A		A		
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A		A		
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A		A		
(2) 施設管理の状況	A		A		
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A		A		
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A		A		
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	市と協議を行いながら、修繕対応を行っている	A	協定書に基づき、適切に修繕対応を行っていることを確認した	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A		A		
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		A		
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A		A		
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	—	利用者アンケートを実施していない	—	協定書内でアンケートの実施は含んでいない	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A		A		
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	B	利用者の多くが中町自治会のため、新たな取り組みの実施はなかった	B	中町自治会での使用を主としているが、他の利用者も快適に使用できるように対応すること	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	—	モニタリング・アンケートを実施していない	—	協定書内でモニタリング・アンケートの実施は含んでいない	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A		A		
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A		A		
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A		A		
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	B		—	中町自治会での使用を主に想定しているため、評価対象としていない	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A		A		
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A		A		

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<p><指定管理者の所見></p> <p>管理棟内の清掃や備品の適切な管理を行い、館内の美化に努めた。 新型コロナウイルス感染症も以前より落ち着きつつあり、地元の行事等で使用が多くあった。今後も、地域のコミュニティの拠点として、多くの人に利用してもらえるよう管理を継続していく。</p>	A	<p><施設所管課の所見></p> <p>管理棟や芝生について、清掃及び草刈りが適切に行われており、良好な環境が維持されておりますので、引き続き同様の管理をお願いいたします。 今後も、地域コミュニティの場として、多くの方がより良く利用できるように施設管理に努められますよう期待しております。</p>

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市築館B&G海洋センター体育館
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市築館B&G海洋センター体育館		
施設所在地	栗原市築館字荒田沢41番地241		
設置年月	昭和57年2月	設置根拠条例	栗原市体育施設条例
設置目的	市民の体育、スポーツ及びレクリエーション活動の推進と生活文化の向上を図る		
施設概要	面積	延床面積 1,102.0㎡ 敷地面積 9,986.0㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造	
	施設内容	アリーナ、事務室、会議室、更衣室、トイレ、器具庫、機械室	
休 館 日	月曜日、12月29日から翌年の1月3日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前9時00分 ~ 午後10時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 栗原市体育施設条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	特定非営利活動法人栗原市スポーツ協会		
	事務所所在地	栗原市若柳字川南道伝前125番地2		
指定の期間	令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	203,710,000円 (5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成11年4月 ~ 平成21年3月	管理委託	有限会社仙北ビルサービス	
平成21年4月 ~ 平成25年3月	管理委託	若清テクノ株式会社	H24更新
平成25年4月 ~ 令和 3年3月	指定管理	特定非営利活動法人栗原市スポーツ協会 (特定非営利活動法人栗原市体育協会からR1.7.17名称変更)	H28更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開 館 日 数	308日	308日	308日	100.0%	100.0%
利用者数(延べ人数)	13,500人	14,957人	13,680人	101.3%	91.5%
利用料金収入	200,000円	220,300円	228,640円	114.3%	103.8%
主な増減要因 (前年比)	スポーツ少年団や部活の利用が減少したため、利用者数は減少したものの、定期利用の一般団体が増加したため、利用料金収入は増加した。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
毎月2回	サッカースクール(共催事業)	幼稚園年長から小学生を対象としたサッカー教室	幼稚園～小学生	延べ 1,440人
1月13日	三世代交流ペタンク体験会 (共催事業)	生涯スポーツの普及推進と健康増進、世代間交流	栗原市民	13人
1月20日	ルーキーカップ(バスケット ボール大会)	大会で活躍のチャンスが少ない選手の強化・健全育成	中学生 (男子)	36人

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
施設の経年劣化による維持補修費が年々増加している。	施設の経年劣化による維持補修については、利用者の安全を保持できるよう対応したい。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
なし	

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	適切な管理・運営に努めた。	A	適切に管理・運営している。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	適切に配置している。	A	適切な人員配置である。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	サービス向上のため研修を実施した。	A	人材育成に努めている。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	避難訓練や緊急時を想定した防災訓練を実施した。	A	緊急時の体制が十分に整備されている。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	適切に整備・保管を行っている。	A	適切に管理している。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	適切に個人情報保護に努めている。	A	適切に管理している。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	管理・運営に努めている。	A	適切に運営している。	
(2) 施設管理の状況	A	適切な施設管理に努めた。	A	適切な施設管理を行っている。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	適切に管理に努めている。	A	適切に運営している。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	定期的な清掃・点検を行っている。	A	良好な施設環境を維持している。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	適切な対応を実施している。	A	適切に対応している。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	定期的に点検を実施し、安全確認を実施している。	A	必要な点検を適正に実施し、安全確認を行っている。	
⑤ 施設の設置目的であるスポーツ等の推進に向けた取り組みを行っているか。	S	新規事業としてペタンク体験会やバスケットボール大会を開催した。	A	一定の取り組みを行っていると判断する。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	利用者からの意見に迅速な対応を実施している。	A	利用者より一定の満足は得られていると判断する。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	協会ホームページ等で情報提供を行っている。	A	適切な手続きと迅速な情報提供を行っている。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	迅速に対応を行っている。	B	自主事業を開催する際などに、積極的にアンケートを行うよう取り組まれない。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	迅速に対応を行っている。	A	要望等に対応していると判断する。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	今後更なる器具備品の整理整頓に努める	B	利用者増につながる事業展開に期待する。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	満足が得られている。	A	利用者より一定の満足は得られていると判断する。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	適切な対応を行っている。	A	適切である。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	更なる改善・工夫を行い運営状況改善に取り組むたい。	A	安心して利用できる施設運営に努めた。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	事業計画を達成できた。	A	適切に実施している。	
② 積極的に収入の創出(増)に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	S	新規自主事業を開催するなど収入増加策を行った。	A	屋間の利用者増に繋がる取り組みに期待する。	
③ 積極的に経費削減に努め、又具体的に経費の削減が図られた実績が見られるか。	A	節電節水に努め、軽微な修繕等は職員で実施した。	A	経費削減等に取り組んでいる。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	適切な経理を実施している。	A	適正であると判断する。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<p><指定管理者の所見></p> <p>新規利用団体の増加や一般利用の増加により利用料金収入は事業計画と比較して14.3%の増となった。また、新規自主事業として「ルーキーカップ(バスケットボール大会)」を開催し、3チーム36名の参加があった。</p> <p>少子高齢化に伴い利用者数が伸び悩んでいるため、今後も自主事業の定期開催や広報活動に努めて利用者数・利用料金収入を確保できるように努めたい。</p>	A	<p><施設所管課の所見></p> <p>昨年度比較で利用者1,277人減となるも、料金収入や自主事業収入は増となった。新規の自主事業実施などに取り組んでいることは、評価できる。今後は、現在実施しているサッカースクールのような定期メニューを新たに展開するなど、体育館をより一層活用する取り組みに期待する。</p>

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市築館体育センター
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市築館体育センター		
施設所在地	栗原市築館高田二丁目8番12号		
設置年月	昭和57年9月	設置根拠条例	栗原市体育施設条例
設置目的	市民の体育、スポーツ及びレクリエーション活動の推進と生活文化の向上を図る		
施設概要	面積	延床面積 1,312.0㎡ 敷地面積 5,506.0㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造	
	施設内容	アリーナ、事務室、会議室(和室)、更衣室、トイレ、器具庫、ステージ	
休 館 日	月曜日、12月29日から翌年の1月3日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前9時00分 ~ 午後10時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 栗原市体育施設条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指 定 管 理 者	事業者等名称	特定非営利活動法人栗原市スポーツ協会		
	事務所所在地	栗原市若柳字川南道伝前125番地2		
指 定 の 期 間	令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	203,710,000円 (5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成11年4月 ~ 平成21年3月	管理委託	有限会社仙北ビルサービス	
平成21年4月 ~ 平成25年3月	管理委託	若清テクノ株式会社	H24更新
平成25年4月 ~ 令和 3年3月	指定管理	特定非営利活動法人栗原市スポーツ協会 (特定非営利活動法人栗原市体育協会からR1.7.17名称変更)	H28更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開 館 日 数	308日	189日	308日	100.0%	163.0%
利用者数(延べ人数)	10,000人	9,171人	13,255人	132.6%	144.5%
利用料金収入	150,000円	111,200	204,300	136.2%	183.7%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	地震被害での休館があった令和4年度より利用者数、利用料金収入ともに増加(回復)した。				

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	適切な管理・運営に努めた。	A	適切に管理・運営している。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	適切に配置している。	A	適切な人員配置である。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	サービス向上のため研修を実施した。	A	人材育成に努めている。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	避難訓練や緊急時対応出来るよう勉強会を実施した。	A	緊急時の体制が十分に整備されている。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	適切に整備・保管を行っている。	A	適切に管理している。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	個人情報保護に努めている。	A	適切に管理している。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	管理・運営に努めている。	A	適切に運営している。	
(2) 施設管理の状況	A	適切に施設管理に努めた。	A	適切な施設管理を行っている。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	適切に管理に努めている。	A	適切に運営している。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	清掃・点検を行っている。	A	良好な施設環境を維持している。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	適切な対応を行っている。	A	適切に対応している。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	点検を実施し安全確認を行っている。	A	必要な点検を適正に実施し、安全確認を行っている。	
⑤ 施設の設置目的であるスポーツ等の推進に向けた取り組みを行っているか。	S	新たな自主事業としてバスケットボール大会を開催した。	A	今後の自主事業拡大に期待する。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	迅速に対応を行っている。	A	利用者より一定の満足は得られていると判断する。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	ホームページ等で情報提供を行っている。	A	適切な手続きと迅速な情報提供を行っている。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	迅速に対応を行っている。	A	適切に行っている。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	迅速に対応を行っている。	A	要望等に対応していると判断する。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	今後更なる整理整頓していきたい。	B	昼間の利用者増に繋がる取り組みに期待する。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	満足が得られている。	A	利用者より一定の満足は得られていると判断する。	
⑥ 利用者に対し職員の応対、身なり等は適切であるか。	A	職員研修会として「苦情・クレームへの対応」を開催した。	A	適切である。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	更に改善・工夫し取り組みたい。	A	安心して利用できる施設運営に努めた。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	計画の内容を上回ったが、更に改善に取り組みたい。	A	適切に運営されている。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	S	新たな自主事業としてバスケットボール大会を開催した。	A	今後の自主事業拡大等の取り組みに期待する。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	節電節水、軽微な修繕等は職員で行い、経費削減に努めた。	A	経費縮減等に取り組んでいる。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	適切な経理を行っている。	A	適正であると判断する。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<指定管理者の所見> 地震で休館があった前年と違い通常営業を行えたため、事業計画と比較して利用者数で32.6%、利用料金収入で36.2%の増加となった。また、新規自主事業として「ルーキーカップ（バスケットボール大会）」を開催し25名の参加があった。 今後も自主事業の定期開催や利用が空いている日中の時間帯の利用を促すなどで利用増加を図りたい。	A	<施設所管課の所見> 概ね、適切に運営していると判断する。自主事業については、平日昼間の利用率向上のため、定期メニューを新たに展開するなど、体育館をより一層活用する取り組みに期待する。

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市築館野球場
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市築館野球場		
施設所在地	栗原市築館字荒田沢41番地241		
設置年月	昭和53年度	設置根拠条例	栗原市体育施設条例
設置目的	市民の体育、スポーツ及びレクリエーション活動の推進と生活文化の向上を図る		
施設概要	面積	延床面積 187.9㎡(管理棟) 敷地面積 24,910.0㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造	
	施設内容	メイン球場1面、サブ球場1面、スタンド(管理棟)、放送設備	
休 館 日	月曜日、12月1日から翌年の2月末日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前9時00分 ~ 午後10時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 栗原市体育施設条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	特定非営利活動法人栗原市スポーツ協会		
	事務所所在地	栗原市若柳字川南道伝前125番地2		
指定の期間	令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	203,710,000円 (5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成11年4月 ~ 平成21年3月	管理委託	有限会社仙北ビルサービス	
平成21年4月 ~ 平成25年3月	管理委託	若清テクノ株式会社	H24更新
平成25年4月 ~ 令和 3年3月	指定管理	特定非営利活動法人栗原市スポーツ協会 (特定非営利活動法人栗原市体育協会からR1.7.17名称変更)	H28更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
		評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)		
開 館 日 数	217日	235日	217日	100.0%	92.3%
利用者数(延べ人数)	13,000人	16,182人	14,787人	113.7%	91.4%
利用料金収入	300,000円	408,130円	428,550円	142.9%	105.0%
主な増減要因 (前年比)	今年度より、大会が通常開催されたことなどから利用料金収入が増加した。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
11月9日	グラウンド・ゴルフ秋季大会	グラウンドゴルフ愛好者を対象にした交流大会	地域住民	117人

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
<ul style="list-style-type: none"> ・光熱費が年々増加している。 ・大会利用時に駐車場の台数が不足、路上駐車などが年々増加している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ナイター照明にかかる電気料金の高騰が大きな負担となっているため、照明のLED化を含め、今後の状況をみながら対応する。 ・限られた駐車台数のため、大会等を開催する場合には、参加者に対し乗り合わせ等での来場を促すよう説明されたい。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
なし	

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	適切な管理・運営に努めた。	A	適切に管理・運営している。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	適切に配置している。	A	適切な人員配置である。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	サービス向上のため研修を実施した。	A	人材育成に努めている。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	避難訓練や緊急時を想定した防災訓練を実施した。	A	緊急時の体制が十分に整備されている。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	適切に整備・保管を行っている。	A	適切に管理している。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	適切に個人情報保護に努めている。	A	適切に管理している。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	管理・運営に努めている。	A	適切に運営している。	
(2) 施設管理の状況	A	適切な施設管理に努めた。	A	適切な施設管理を行っている。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	適切に管理に努めている。	A	適切に運営している。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	定期的な清掃・点検を行っている。	A	良好な施設環境を維持している。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	適切な対応を実施している。	A	適切に対応している。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	定期的に点検を実施し、安全確認を実施している。	A	必要な点検を適正に実施し、安全確認を行っている。	
⑤ 施設の設置目的であるスポーツ等の推進に向けた取り組みを行っているか。	S	自主事業を開催している。	A	一定の取り組みを行っていると判断する。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	利用者からの意見に迅速な対応を実施している。	A	利用者より一定の満足は得られていると判断する。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	協会ホームページ等で情報提供を行っている。	A	適切な手続きと迅速な情報提供を行っている。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	迅速に対応を行っている。	A	アンケート回答はなかったものの利用者との積極的なコミュニケーションが図られたと判断する。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	迅速に対応を行っている。	A	要望等に対応していると判断する。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	今後更なる器具備品の整理整頓に努める	A	一定の取り組みを行っていると判断する。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	満足が得られている。	A	利用者より一定の満足は得られていると判断する。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	適切な対応を行っている。	A	適切である。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	更なる改善・工夫を行い運営状況改善に取り組みたい。	A	コロナ禍においても安心して利用できる施設運営に努めた。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	事業計画を達成できた。	A	コロナ禍において3密を回避しながら、衛生面の徹底を図り運営した。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	S	自主事業を開催した。	A	昼間の利用者増に繋がる取り組みに期待する。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	節電節水に努め、軽微な修繕等は職員で実施した。	A	経費縮減等に取り組んでいる。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	適切な経理を実施している。	A	適正であると判断する。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<指定管理者の所見> 野球大会が通常開催されたことなどから利用料金収入は42.9%と大幅に増加した。またグラウンド・ゴルフ大会の募集範囲を拡大して開催し117名の参加があった。少子化に伴い利用者数が伸び悩んでいるため、自主事業開催や広報活動に努め仙台方面からの新規利用者の開拓と定着で、利用増加を図りたい。	A	<施設所管課の所見> 昨年度比較で利用者1,395人減となるも、収入全体では12%増となった。 自主事業のグラウンド・ゴルフ大会は継続していただきながら、平日昼間の使用率を向上させるため、新たな自主事業を企画するなど、利用者拡大を図りたい。

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市築館陸上競技場
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市築館陸上競技場		
施設所在地	栗原市築館字荒田沢41番地241		
設置年月	平成3年度	設置根拠条例	栗原市体育施設条例
設置目的	市民の体育、スポーツ及びレクリエーション活動の推進と生活文化の向上を図る		
施設概要	面積	延床面積 267.0㎡(管理棟) 敷地面積 38,000.0㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造	
	施設内容	トラック(全天候型走路8コース、第3種公認)、フィールド(天然芝生)、補助競技場(全天候型100m直線路6コース、150mトラック5コース)、管理棟、メインスタンド、器具庫	
休 館 日	月曜日、12月29日から翌年の1月3日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前9時00分 ~ 午後5時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 栗原市体育施設条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指 定 管 理 者	事業者等名称	特定非営利活動法人栗原市スポーツ協会		
	事務所所在地	栗原市若柳字川南道伝前125番地2		
指 定 の 期 間	令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	203,710,000円 (5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成11年4月 ~ 平成21年3月	管理委託	有限会社仙北ビルサービス	
平成21年4月 ~ 平成25年3月	管理委託	若清テクノ株式会社	H24更新
平成25年4月 ~ 令和 3年3月	指定管理	特定非営利活動法人栗原市スポーツ協会 (特定非営利活動法人栗原市体育協会からR1.7.17名称変更)	H28更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開 館 日 数	308日	308日	308日	100.0%	100.0%
利用者数(延べ人数)	16,000人	15,864人	18,167人	113.5%	114.5%
利用料金収入	900,000円	1,009,060円	1,052,770円	117.0%	104.3%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	今年度より、各種陸上大会が通常開催されたことや新規大会での利用が増加したため利用者数・利用料金収入とも増加した。				

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	適切な管理・運営に努めた。	A	適切に管理・運営している。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	適切に配置している。	A	適切な人員配置である。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	サービス向上のため研修を実施した。	A	人材育成に努めている。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	避難訓練や緊急時を想定した防災訓練を実施した。	A	緊急時の体制が十分に整備されている。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	適切に整備・保管を行っている。	A	適切に管理している。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	適切に個人情報保護に努めている。	A	適切に管理している。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	管理・運営に努めている。	A	適切に運営している。	
(2) 施設管理の状況	A	適切な施設管理に努めた。	A	適切な施設管理を行っている。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	適切に管理に努めている。	A	適切に運営している。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	定期的な清掃・点検を行っている。	A	良好な施設環境を維持している。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	適切な対応を実施している。	A	適切に対応している。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	定期的に点検を実施し、安全確認を実施している。	A	必要な点検を適正に実施し、安全確認を行っている。	
⑤ 施設の設置目的であるスポーツ等の推進に向けた取り組みを行っているか。	S	自主事業を2件開催した。	A	一定の取り組みを行っているとは判断する。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	利用者からの意見に迅速な対応を実施している。	A	利用者より一定の満足は得られているとは判断する。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	協会ホームページ等で情報提供を行っている。	A	適切な手続きと迅速な情報提供を行っている。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	迅速に対応を行っている。	B	自主事業を開催する際などに、積極的にアンケートを行うよう取り組まれない。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	迅速に対応を行っている。	A	要望等に対応していると判断する。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	利用者の意見を取り入れ、器具庫の備品配置換えなどを実施した。	A	一定の取り組みを行っているとは判断する。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	満足が得られている。	A	利用者より一定の満足は得られているとは判断する。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	適切な対応を行っている。	A	適切である。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	更なる改善・工夫を行い運営状況改善に取り組むたい。	A	安心して利用できる施設運営に努めた。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	事業計画を達成できた。	A	適切に実施している。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	S	自主事業を2件開催した。	A	屋間の利用者増に繋がる取り組みに期待する。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	節電節水に努め、軽微な修繕等は職員で実施した。	A	経費縮減等に取り組んでいる。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	適切な経理を実施している。	A	適正であると判断する。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<指定管理者の所見> 陸上大会が通常開催されたことや新規陸上大会の利用があったことなどで事業計画と比較して、利用者数・利用料金収入がそれぞれ13.5%、17.0%の増加となった。近隣の陸上競技場が検定更新に伴う改修工事で利用休止となるため新規利用者の増加が予想される。器具の整理整頓や配置を見直すなど環境整備に努め、新規利用者の定着につなげたい。	A	<施設所管課の所見> 昨年度比較で利用者2,303人増、収入全体でも7.5%増となった。施設及び備品の保持について、しっかりと管理できていることは評価できる。自主事業については、実施時にアンケートを行い、ニーズを捉えながら新たな企画に反映するなど、事業拡大に期待したい。

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市築館B&G海洋センタープール
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市築館B&G海洋センタープール		
施設所在地	栗原市築館字荒田沢41番地241		
設置年月	昭和57年2月	設置根拠条例	栗原市体育施設条例
設置目的	市民の体育、スポーツ及びレクリエーション活動の推進と生活文化の向上を図る		
施設概要	面積	延床面積 111.78㎡(管理棟)、1,144.71㎡(プール) 敷地面積 9,986.0㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造(管理棟)、鉄骨造(プール)	
	施設内容	プール(25m×6コース、幼児用1面)、管理棟	
休 館 日	月曜日、9月1日から翌年の6月30日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前9時～正午、午後1時～午後4時、午後5時～午後8時30分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 栗原市体育施設条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	特定非営利活動法人栗原市スポーツ協会		
	事務所所在地	栗原市若柳字川南道伝前125番地2		
指定の期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日(5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	203,710,000円(5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成11年4月～平成21年3月	管理委託	有限会社仙北ビルサービス	
平成21年4月～平成25年3月	管理委託	若清テクノ株式会社	H24更新
平成25年4月～令和3年3月	指定管理	特定非営利活動法人栗原市スポーツ協会 (特定非営利活動法人栗原市体育協会からR1.7.17名称変更)	H28更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
		評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)		
開 館 日 数	53日	51日	53日	100.0%	103.9%
利用者数(延べ人数)	2,000人	2,134人	2,692人	134.6%	126.1%
利用料金収入	100,000円	98,850円	131,190円	131.2%	132.7%
主な増減要因 (前年比)	夏の猛暑や水泳教室の付き添いの利用が増加したことなどから利用者数、利用料金収入とも増加した。				

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	適切な管理・運営に努めた。	A	適切に管理・運営している。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	S	体育施設管理有資格者を含め、適切に人員配置を行っている。	A	適切な人員配置である。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	サービス向上のため研修を受けた。	A	人材育成に努めている。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	S	避難訓練や緊急時対応出来るよう勉強会を実施している。	A	緊急時の体制が十分に整備されている。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	適切に整備・保管を行っている。	A	適切に管理している。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	個人情報保護に努めている。	A	適切に管理している。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	管理・運営に努めている。	A	適切に運営している。	
(2) 施設管理の状況	A	適切に施設管理に努めた。	A	適切な施設管理を行っている。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	適切に管理に努めている。	A	適切に運営している。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	清掃・点検を行っている。	A	良好な施設環境を維持している。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	適切な対応を行っている。	A	適切に対応している。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	点検を実施し安全確認を行っている。	A	必要な点検を適正に実施し、安全確認を行っている。	
⑤ 施設の設置目的であるスポーツ等の推進に向けた取り組みを行っているか。	S	新規水泳教室を開催した。	S	自主事業の実施に積極的に取り組んでいる。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	迅速に対応を行っている。	A	利用者より一定の満足は得られていると判断する。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	ホームページ・市広報紙等で情報提供を行っている。	A	適切な手続きと迅速な情報提供を行っている。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	迅速に対応を行っている。	A	適切に行っている。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	迅速に対応を行っている。	A	要望等に対応していると判断する。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	S	利用者の意見に応じて水泳教室の中級クラスを開催した。	S	利用者の要望に応え適切な人員配置のもと運営した。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	満足が得られている。	A	利用者より一定の満足は得られていると判断する。	
⑥ 利用者に対し職員の応対、身なり等は適切であるか。	A	適切な対応を行っている。	A	適切である。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	更なる改善・工夫を行い運営状況改善に取り組むたい。	A	コロナ禍においても安心して利用できる施設運営に努めた。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	事業計画を達成できた。	A	コロナ禍において3密を回避しながら、衛生面の徹底を図り運営した。	
② 積極的に収入の創出(増)に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	S	水泳教室を開催した。	S	水難事故防止にかかる教室を開催するなど積極的な取り組みを行った。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	節電節水に努め、軽微な修繕等は職員で実施した。	A	経費縮減等に取り組んでいる。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	適切な経理を実施している。	A	適正であると判断する。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<指定管理者の所見> 猛暑の影響や水泳教室の開講回数を増やしたことなどから事業計画と比較し、利用者数は34.6%、利用料金収入は31.2%の大幅な増加となった。また、泳力に応じた水泳教室を3コース開催し、合計で44名の参加があった。	A	<施設所管課の所見> 昨年度比較で利用者558人増、収入全体で約38%増となった。 概ね、適切に運営していると判断する。また、水難事故防止のための安全教室を継続して開催していることや、細やかなニーズに対応して水泳教室を実施していることなどが評価できる。

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市築館多目的競技場
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市築館多目的競技場		
施設所在地	栗原市築館高田二丁目8番12号		
設置年月	平成12年9月29日	設置根拠条例	栗原市体育施設条例
設置目的	市民の体育、スポーツ及びレクリエーション活動の推進と生活文化の向上を図る		
施設概要	面積	延床面積 387.92㎡(管理棟) 敷地面積 23,9660.93㎡	
	構造	鉄骨造(管理棟)	
	施設内容	11人制ホッケーコート1面、管理棟、駐車場	
休 館 日	月曜日、12月29日から翌年の1月3日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前9時00分 ~ 午後10時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 栗原市体育施設条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	特定非営利活動法人栗原市スポーツ協会		
	事務所所在地	栗原市若柳字川南道伝前125番地2		
指定の期間	令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	203,710,000円 (5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成11年4月 ~ 平成21年3月	管理委託	有限会社仙北ビルサービス	
平成21年4月 ~ 平成25年3月	管理委託	若清テクノ株式会社	H24更新
平成25年4月 ~ 令和 3年3月	指定管理	特定非営利活動法人栗原市スポーツ協会 (特定非営利活動法人栗原市体育協会からR1.7.17名称変更)	H28更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開 館 日 数	308日	308日	308日	100.0%	100.0%
利用者数(延べ人数)	10,000人	13,071人	12,179人	121.8%	93.2%
利 用 料 金 収 入	550,000円	421,400円	278,450円	50.6%	66.1%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	令和4年度と比較し、大規模な大会利用や大学の合宿利用が無かったため、利用料金収入が大幅に減少した。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
9月6日	グラウンドゴルフ レディースカップ	グラウンドゴルフを通じて地域への普及と親睦	地域住民	29人

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
ナイター利用の増加により光熱費が年々増加している。	経費の縮減に取り組んでいるものの、電気料金の高騰が大きな負担となっているため、照明のLED化を含め、今後の状況をみながら対応します。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
なし	

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	適切な管理・運営に努めた。	A	適切に管理・運営している。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	適切に配置している。	A	適切な人員配置である。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	サービス向上のため研修を実施した。	A	人材育成に努めている。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	避難訓練や緊急時対応出来るよう勉強会を実施した。	A	緊急時の体制が十分に整備されている。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	適切に整備・保管を行っている。	A	適切に管理している。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	個人情報保護に努めている。	A	適切に管理している。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	管理・運営に努めている。	A	適切に運営している。	
(2) 施設管理の状況	A	適切に施設管理に努めた。	A	適切な施設管理を行っている。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	適切に管理に努めている。	B	利用者の施設使用状況を確認しながら施設の保全を図られたい。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	清掃・点検を行っている。	A	良好な施設環境を維持している。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	適切な対応を行っている。	A	適切に対応している。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	点検を実施し安全確認を行っている。	A	必要な点検を適正に実施し、安全確認を行っている。	
⑤ 施設の設置目的であるスポーツ等の推進に向けた取り組みを行っているか。	S	新規自主事業としてグラウンド・ゴルフ大会を開催した。	A	今後の自主事業拡大に期待する。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	迅速に対応を行っている。	A	利用者より一定の満足は得られていると判断する。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	ホームページ等で情報提供を行っている。	A	適切な手続きと迅速な情報提供を行っている。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	迅速に対応を行っている。	A	適切に行っている。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	迅速に対応を行っている。	A	要望等に対応していると判断する。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	今後更なる整理整頓していきたい。	B	屋間の利用者増に繋がる取り組みに期待する。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	満足が得られている。	A	利用者より一定の満足は得られていると判断する。	
⑥ 利用者に対し職員の応対、身なり等は適切であるか。	A	適切な対応を行っている。	A	適切である。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	B	更に改善・工夫し取り組みたい。	A	利用者より一定の満足は得られていると判断する。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	C	利用料金収入が計画を大きく下回った。	B	積極的に収入確保に努められたい。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	S	新規事業としてグラウンド・ゴルフ大会を開催した。	A	今後の自主事業拡大等の取り組みに期待する。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	節電節水、軽微な修繕等は職員で行い、経費削減に努めた。	A	経費縮減等に取り組んでいる。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	適切な経理を行っている。	A	適正であると判断する。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<指定管理者の所見> 大規模な大会や大学ホッケー部の合宿利用が無かったことなどから事業計画と比較して利用料金収入が49.4%の大幅な減となった。 自主事業の開催や関東圏からのホッケー合宿や大会の誘致に加えて、サッカー等の他競技の利用を促し利用料金収入の増加に努めたい。	B	<施設所管課の所見> 昨年度比較で利用者892人減、利用料金収入が約34%減となった。施設管理については、一定の評価ができるものの、「指定管理者の自己評価」にあるとおり、過去の合宿利用団体への積極的なアプローチや、様々な競技の大会誘致、練習会場としてのPRを行うなど、今後の利用者拡大を図られたい。

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市築館テニスコート
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市築館テニスコート		
施設所在地	栗原市築館伊豆一丁目2番7号		
設置年月	平成27年9月15日	設置根拠条例	栗原市体育施設条例
設置目的	市民の体育、スポーツ及びレクリエーション活動の推進と生活文化の向上を図る		
施設概要	面積	敷地面積 2,867.04㎡	
	構造		
	施設内容	砂入り人工芝コート 3面(内1面はゲートボール併用)	
休 館 日	月曜日、12月29日から翌年の1月3日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前9時00分 ~ 午後9時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 栗原市体育施設条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指 定 管 理 者	事業者等名称	特定非営利活動法人栗原市スポーツ協会		
	事務所所在地	栗原市若柳字川南道伝前125番地2		
指 定 の 期 間	令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	203,710,000円 (5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成11年4月 ~ 平成21年3月	管理委託	有限会社仙北ビルサービス	
平成21年4月 ~ 平成25年3月	管理委託	若清テクノ株式会社	H24更新
平成25年4月 ~ 令和 3年3月	指定管理	特定非営利活動法人栗原市スポーツ協会 (特定非営利活動法人栗原市体育協会からR1.7.17名称変更)	H28更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開 館 日 数	308日	308日	308日	100.0%	100.0%
利用者数(延べ人数)	7,500人	8,278人	8,812人	117.5%	106.5%
利用料金収入	350,000円	538,850円	402,870円	115.1%	74.8%
主な増減要因 (前年比)	スポーツ少年団等の利用料金免除団体の利用者数は増加したが、利用料金収入は減少となった。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
中止(9月)	ゲートボール交流大会	地域住民の交流と施設の利用促進	地域住民	

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
光熱費が年々高騰している。	経費の縮減に取り組んでいるものの、電気料金の高騰が大きな負担となっているため、照明のLED化を含め、今後の状況をみながら対応します。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
なし	

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	適切な管理・運営に努めた。	A	適切に管理・運営している。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	適切に配置している。	A	適切な人員配置である。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	サービス向上のため研修を実施した。	A	人材育成に努めている。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	避難訓練や緊急時対応出来るよう勉強会を実施した。	A	緊急時の体制が十分に整備されている。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	適切に整備・保管を行っている。	A	適切に管理している。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	個人情報保護に努めている。	A	適切に管理している。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	管理・運営に努めている。	A	適切に運営している。	
(2) 施設管理の状況	A	適切に施設管理に努めた。	A	適切な施設管理を行っている。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	適切に管理に努めている。	A	適切に運営している。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	清掃・点検を行っている。	A	良好な施設環境を維持している。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	適切な対応を行っている。	A	適切に対応している。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	点検を実施し安全確認を行っている。	A	必要な点検を適正に実施し、安全確認を行っている。	
⑤ 施設の設置目的であるスポーツ等の推進に向けた取り組みを行っているか。	B	熱中症予防のため、開催を見送った。	B	自主事業の中止は、熱中症予防のため、やむを得ないと判断する。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	迅速に対応を行っている。	A	利用者より一定の満足は得られていると判断する。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	ホームページ等で情報提供を行っている。	A	適切な手続きと迅速な情報提供を行っている。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	迅速に対応を行っている。	A	適切に行っている。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	迅速に対応を行っている。	A	要望等に対応していると判断する。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	今後更なる整理整頓していきたい。	B	屋間の利用者増に繋がる取り組みに期待する。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	満足が得られている。	A	利用者より一定の満足は得られていると判断する。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	適切な対応を行っている。	A	適切である。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	更に改善・工夫し取り組みたい。	A	利用者より一定の満足は得られていると判断する。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	事業計画を達成できた。	A	適切な手続きと迅速な情報提供を行っている。	
② 積極的に収入の創出(増)に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	B	自主事業開催を計画したが、熱中症予防のため開催を見送った。	B	開催時期の変更など、今後の取り組みに期待する。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	節電節水、軽微な修繕等は職員で行い、経費削減に努めた。	A	経費縮減等に取り組んでいる。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	適切な経理を行っている。	A	適正であると判断する。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<指定管理者の所見> 事業計画と比較して利用者数17.5%、利用料金収入15.1%の増加となった。また、ナイター利用の減少などで電気料金も3.4%の減となった。 自主事業の開催や広報活動を強化して新規有料利用団体の開拓と定着で、利用料金収入の増加を図りたい。	A	<施設所管課の所見> 昨年度比較で、利用者数が534人増となるも、利用料金収入が25%減となった。施設管理については、一定の評価ができるものの、新たな自主事業を企画するなど、施設のPRと併せた利用者拡大を図られたい。

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設 の 名 称	栗原市若柳総合体育館
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設 名 称	栗原市若柳総合体育館		
施設 所 在 地	栗原市若柳字川南道伝前125番地2		
設 置 年 月	平成11年4月	設置根拠条例	栗原市体育施設条例
設 置 目 的	市民の体育、スポーツ及びレクリエーション活動の推進と生活文化の向上を図る		
施設 概 要	面 積	延床面積 5,599.51㎡、敷地面積 14,040.51㎡	
	構 造	鉄筋コンクリート	
	施設内容	メインアリーナ、サブアリーナ、弓道場、トレーニングルーム、ミーティングルーム、放送室、事務室、会議室(1、2、3、4)、更衣室、トイレ、器具庫、倉庫、機械室、車庫倉庫、駐車場	
休 館 日	月曜日、12月29日から翌年の1月3日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前9時00分 ~ 午後10時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設 利 用 料 金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 栗原市体育施設条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指 定 管 理 者	事業者等名称	特定非営利活動法人栗原市スポーツ協会		
	事務所所在地	栗原市若柳字川南道伝前125番地2		
指 定 の 期 間	令和4年4月1日～令和10年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	113,080,000円 (5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成11年4月 ~平成19年3月	直営		
平成19年4月 ~平成21年3月	管理委託	有限会社ワイエス企画	H20更新 清掃委託別
平成21年4月 ~令和4年3月	指定管理	特定非営利活動法人栗原市スポーツ協会 (特定非営利活動法人体育協会からR1.7.17名称変更)	H24.29更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開 館 日 数	309日	308日	309日	100.0%	100.3%
利用者数(延べ人数)	70,000人	34,837人	50,488人	72.1%	144.9%
利 用 料 金 収 入	2,949,740円	813,380円	1,525,820円	51.7%	187.6%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	令和4年度は、3月の地震で10月までメインアリーナが利用できなかったが、令和5年度は平常に戻り、大会も開催することができた。利用者数、前年比:144.9%、利用料、前年比:187.6%の増となった。全館貸切は、8月の若柳地区健康診断で5日間、宮城県高校駅伝で1日間、栗原市ハーフマラソン大会で1日。栗原市20歳を祝う会で2日間。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
令和5年5月～ 令和6年3月	レクダンス教室	毎週金曜日、音楽に合わせて楽しくダンスで身体を動かし、リフレッシュする。	一般	203人
令和5年4月～ 令和6年3月	ジュニアテニス教室	毎週木曜日、ジュニア用テニス用具を用いて、遊びながらテニスを楽しむ。	小学生	197人
令和6年2月25日	スポーツ講演会	学校部活動の地域連携やクラブ勝層への意向に向けた取り組み。	スポーツ協会会員・スポーツ少年団会員他	120人
令和6年3月10日	ジュニアテニス大会	ジュニアテニス教室の子どもたちが実際に試合を行い、自分のスキルの向上を図る。	小学生	18人

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者（指定管理者記入）	市（施設所管課記入）
<p>①水道光熱費の高騰、物価の上昇により必要最低限の経費が嵩んでいる。本年度予算はそれを見込んで設定したが、利用料収入は新型コロナ感染症以前にもどりつつあるものの、利用者人数により限定的となっている。経常利益を上げるためには、利用者の増加による利用収入をより得ること以外に方法はない。スケジュール調整を行いながら利用予定を入れるなどのより一層の努力が必要と考える。</p> <p>②接客態度をより良くするためにその都度注意喚起し、改めて研修等を行う必要がある。</p>	<p>光熱費の高騰に対しては、市より支援金を交付し対応している。利用者の確保のため、アンケート調査の実施や新規自主事業の企画など、平日昼間の利用率向上を図りたい。</p>

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
更衣室のロッカーが開いたままで中の衣服や荷物が出ている。	部活の顧問やスポーツ少年団の責任者に注意喚起を行った。
暖房が利かないのでは？寒い。	数回にわたり、業者が点検を行い修繕を行った。メインアリーナ内、2階放送室横、ステージ上、外に温度計を設置し、経過時間ごとにデータを収集した。記録により温度の上昇を確認し、利用者にご理解を頂いた。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	適切な管理・運営に努めた。	A	適切に管理・運営している。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	余裕はないものの、必要な人員を確保し適切に配置した。	A	適切な人員配置である。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	B	毎日毎回業務の引継ぎ、情報の共有を行った。接客等に関する研修は不足しているため今後行う必要がある。	A	研修の実施等、今後の人材育成に期待する。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	消防計画により年2回消防訓練及び勉強会を実施。施設環境の整備を適宜行った。	A	緊急時の体制が十分に整備されている。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	日中の部、夜間の部と業務日誌を記録し、適切に管理保管した。	A	適切に管理している。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	特定個人情報取扱規程に基づき適切に管理運営した。	A	適切に管理している。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	法令を遵守し、市との協定に基づき管理運営を遂行した。	A	適切に運営している。	
(2) 施設管理の状況	A	適切な施設管理に努めた。	A	適切な施設管理を行っている。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	承認内容を遵守した。	A	適切に運営している。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	清掃・保守点検を計画的に実施し、良好な施設環境を維持した。	A	良好な施設環境を維持している。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	市に申し入れを行い確認し、的確に修繕を実施した。	A	適切に対応している。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	安全点検を行い、また器具の取扱い講習会実施し安全性を確保した。	A	必要な点検を適正に実施し、安全確認を行っている。	
⑤ 設備等の円滑な運用	A	設備点検等を幾度か行い、市の協力を得て修繕を行った。	A	一定の取り組みを行っている判断する。	
⑥ 空調冷暖房設備の円滑な運用	B	メインアリーナの暖房の利きが悪い。老朽化によるものと思われるが、市と連携を取りながら今後も経緯を注視し、点検回数を増やす必要がある。また、会議室1と事務所の空調が壊れて、市の協力でリース機器を利用した。修繕はR6年度以降(市)。	B	暖房設備の経年劣化が認められる。空調設備の更新を含め、計画的な更新を検討していく。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	利用者からの意見に迅速な対応を実施している。	A	利用者より一定の満足は得られていると判断する。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	施設利用予定表の掲示、ホームページによる閲覧開示等、広く情報提供を行った。	A	適切な手続きと迅速な情報提供を行っている。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	意見箱を設置し、利用者の意見を聞きコミュニケーションを図り、サービス向上に努力した。	B	自主事業を開催する際などに、次の事業に繋がるようなアンケートを行うよう取り組まれたたい。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分にされたか。	A	迅速に対応し、可能な範囲で要望に応じた。	A	要望等に対応していると判断する。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	B	現状維持を重点化し、新たな取り組みを実施するまでに至らなかった。	B	利用者増につながる事業展開に期待する。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	不備な点は迅速に改善した。利用者より理解を得られた。	A	利用者より一定の満足は得られていると判断する。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	B	言葉遣い等、丁寧な対応に心掛けた。制服等を身に着け適切に対応した。	A	適切である。	
(4) 運営の状況(収支の実績等)	A	更なる改善・工夫を行い運営状況改善に取り組みたい。	A	安心して利用できる施設運営に努めた。	
① 収支計画及び事業計画と比較実績の状況は妥当であるか。	A	計画には及ばなかったが、新型コロナウイルス感染症以前の収入に戻つつある。	A	一定の取り組みを行っている判断する。	
② 積極的に収入の創出(増)に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	B	大会スケジュール調整等を行い、利用回数を増やす努力をした。	A	昼間の利用者増に繋がる取り組みに期待する。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	必要不可欠な経費に努力し、できることは職員で行うなどなどの節約に努めた。	A	経費縮減等に取り組んでいる。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	専用システムソフトおよび税理士の指導の下、適正に行った。	A	適正であると判断する。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> 新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことにより、利用制限が解除され大会等が開催でき活気が戻った。利用者が利用しやすい環境づくりとして、衛生面に気を配り清掃活動やスケジュール調整を積極的に行った。また、経費面では光熱費の高騰や物価高に応じ必要最小限に抑えるよう努力してきた。光熱費においては、栗原市の支援もあり、運営の安定が図られた。今後もこの状況が続くと思われるので、努力を重ねる必要がある。	A	<施設所管課の所見> 概ね、適切に運営していると判断する。自主事業については、平日昼間の利用率向上のため、定期メニューを新たに展開するなど、体育館をより一層活用する取り組みに期待する。

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設名称	栗原市若柳野球場
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要(施設所管課記入)

施設名称	栗原市若柳野球場		
施設所在地	栗原市若柳字川南道伝前125番地2		
設置年月	平成11年4月	設置根拠条例	栗原市体育施設条例
設置目的	市民の体育、スポーツ及びレクリエーション活動の推進と生活文化の向上を図る		
施設概要	面積	延床面積 106.5㎡(管理棟)、敷地面積 18,000.0㎡	
	構造		
施設内容	・野球場2面(A・B対面式)、センター交差 ・観客席、管理棟、倉庫、駐車場(若柳総合体育館と兼用)		
休館日	月曜日、12月1日から翌年の2月2末日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前9時00分 ~ 午後5時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 栗原市体育施設条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要(施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	特定非営利活動法人栗原市スポーツ協会		
	事務所所在地	栗原市若柳字川南道伝前125番地2		
指定の期間	令和4年4月1日~令和10年3月31日(5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	113,080,000円(5年間)	

3 施設管理の経過(施設所管課記入)

期間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成11年4月 ~ 平成19年3月	直営		
平成19年4月 ~ 平成21年3月	管理委託	有限会社ワイエス企画	H20更新 清掃委託別
平成21年4月 ~ 令和4年3月	指定管理	特定非営利活動法人栗原市スポーツ協会 (特定非営利活動法人体育協会からR1.7.17名称変更)	H24.29更新

4 施設の利用実績(指定管理者記入)

	事業計画	実績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開館日数	234日	224日	206日	88.0%	92.0%
利用者数(延べ人数)	20,000人	11,571人	10,162人	50.8%	87.8%
利用料金収入	200,000円	94,070円	96,670円	48.3%	102.8%
主な増減要因 (前年比)	栗原市ハーフマラソン大会(1日)、20歳を祝う会(2日)等により一般利用者に開場できない日があった。軟式野球人口の減少により、大会や練習の利用回数が減り、利用者数前年比:87.8%、利用収入前年比:92.2%と伸び悩んだ。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
令和5年4月～ 令和6年3月	グラウンドゴルフ教室	毎週1回、正しい技術やルールを教え、上達するためのレッスン	一般	227人
令和5年10月12日	グラウンドゴルフ大会	個人ゲームとし、個人表彰1～3位、ホールインワン賞等参加賞を配る	一般	9人

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者（指定管理者記入）	市（施設所管課記入）
<p>昨年同様、大会時に喫煙をするなどのマナー違反をする大人が後を絶たない。大会主催者に試合開始時に注意をアナウンスするが、喫煙する人が何人かいる。近隣住民からのクレームが無いよう、職員を配備し、目撃した場合は口頭で注意するなど行って来た。掲示による周知を行っているが、今後も職員が巡回し注意を行うなどの継続的な注意喚起が必要。</p>	<p>敷地内は全面禁煙としており、主催者への注意喚起や会場アナウンスを実施されているにも関わらず、マナー違反が見受けられることは残念であるが、引き続き職員が巡回するなどの環境保全をお願いしたい。</p>

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
グラウンドがきれいに整備されていて、使い易い。	今後も気持ちよくご利用いただけるよう整備を継続する。
敷地内はもちろんだが、歩道等の施設の周りでの喫煙も禁止なのか？	敷地の周りは歩道があり、近隣住民に迷惑をかけるとともに火災等の不安もあるので、マナーとして禁煙であり、気持ちよく使うためには利用者の協力とご理解が必要である旨を伝えた。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	適切な管理・運営に努めた。	A	適切に管理・運営している。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	余裕はないものの、必要な人員を確保し適切に配置した。	A	適切な人員配置である。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	B	毎日業務の引継ぎ、情報の共有を行った。技術習得のための研修を受講したが、接客等に関する研修は不足しているため今後行う必要がある。	A	研修の実施等、今後の人材育成に期待する。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	消防計画により年2回消防訓練及び勉強会を実施。施設環境の整備を適宜行った。	A	緊急時の体制が十分に整備されている。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	日中の部、夜間の部と業務日誌を記録し、適切に管理保管した。	A	適切に管理している。	
⑤ 個人情報取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	特定個人情報取扱規程に基づき適切に管理運営した。	A	適切に管理している。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	法令を遵守し、市との協定に基づき管理運営を遂行した。	A	適切に運営している。	
(2) 施設管理の状況	A	適切な施設管理に努めた。	A	適切な施設管理を行っている。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	承認内容を遵守した。	A	適切に運営している。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	清掃・保守点検を計画的に実施し、良好な施設環境を維持した。	A	良好な施設環境を維持している。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	市に申し入れを行い確認し、的確に修繕を実施した。	A	適切に対応している。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	安全点検を行い、また器具の取扱い講習会実施し安全性を確保した。	A	必要な点検を適正に実施し、安全確認を行っている。	
⑤ グラウンドの整備、芝の管理補修等の実施	A	芝生の雑草の駆除作業、肥料の散布を実施した。また、適宜、グラウンド整備や芝刈りを行っている。	A	一定の取り組みを行っている判断する。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	利用者からの意見に迅速な対応を実施している。	A	利用者より一定の満足は得られていると判断する。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	施設利用予定表の掲示、ホームページによる閲覧開示等、広く情報提供を行った。	A	適切な手続きと迅速な情報提供を行っている。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	意見箱を設置し、利用者の意見を聞きコミュニケーションを図り、サービス向上に努力した。	A	自主事業を開催する際などに、次の事業に繋がるようなアンケートを行うよう取り組まれた。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	迅速に対応し、可能な範囲で要望に応じた。	A	要望等に対応していると判断する。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	B	現状維持を重点化し、新たな取り組みを実施するまでに至らなかった。	B	利用者増につながる事業展開に期待する。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	不備な点は迅速に改善した。利用者より理解を得られた。	A	利用者より一定の満足は得られていると判断する。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	B	言葉遣い等、丁寧な対応に心掛けた。制服等を身に着け適切に対応した。	A	適切である。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	更なる改善・工夫を行い運営状況改善に取り組みたい。	A	安心して利用できる施設運営に努めた。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	B	収支計画に及ばず、芝刈機等の修繕費が嵩み赤字となった。	A	一定の取り組みを行っている判断する。	
② 積極的に収入の創出(増)に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	自主事業を行ったが、参加者の集まりが悪かった。	A	今後の利用者増に繋がる取り組みに期待する。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	B	市の担当者からの指摘を受けた芝生の除草作業を行い経費が増加した。	A	経費縮減等に取り組んでいる。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	専用システムソフトおよび税理士の指導の下、適正に行った。	A	適正であると判断する。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<指定管理者の所見> 大会開催の度に、喫煙をするなどのマナー違反をする大人が後を絶たない。以前のように近隣住民からのクレームが無いよう、職員を配備し、目撃した場合は口頭で注意するなど行って来た。また、芝の状態を見ながら芝刈りや、グラウンド使用後は必ずレイキ掛けを行うなどの整備をしている。より良い環境づくりに努めた。	A	<施設所管課の所見> 概ね、適切に運営していると判断する。施設利用者の確保については、民間トレーニングジムのメニューを参考にするなど、施設利用講習会以外の取り組みについて今後検討していただき、より一層の施設の活用に期待する。

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設 の 名 称	栗原市若柳総合体育館 弓道場
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	栗原市若柳総合体育館 弓道場		
施設所在地	栗原市若柳字川南道伝前125番地2		
設置年月	平成11年4月	設置根拠条例	栗原市体育施設条例
設置目的	市民の体育、スポーツ及びレクリエーション活動の推進と生活文化の向上を図る		
施設概要	面積	延床面積 5,599.51㎡、敷地面積 14,040.51㎡	
	構造	鉄筋コンクリート	
	施設内容	メインアリーナ、サブアリーナ、弓道場、トレーニングルーム、ミーティングルーム、放送室、事務室、会議室(1、2、3、4)、更衣室、トイレ、器具庫、倉庫、機械室、車庫倉庫、駐車場	
休館日	月曜日、12月29日から翌年の1月3日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前9時00分 ~ 午後10時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 栗原市体育施設条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	特定非営利活動法人栗原市スポーツ協会		
	事務所所在地	栗原市若柳字川南道伝前125番地2		
指定の期間	令和4年4月1日~令和10年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	113,080,000円 (5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成11年4月 ~平成19年3月	直営		
平成19年4月 ~平成21年3月	管理委託	有限会社ワイエス企画	H20更新 清掃委託別
平成21年4月 ~令和4年3月	指定管理	特定非営利活動法人栗原市スポーツ協会 (特定非営利活動法人体育協会からR1.7.17名称変更)	H24.29更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開館日数	309日	308日	302日	97.7%	98.1%
利用者数(延べ人数)	755人	207人	382人	50.6%	184.5%
利用料金収入	15,000円	4,110円	7,420円	49.5%	180.5%
主な増減要因 (前年比)	新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことで行動制限が解除され、弓道場の利用者数は前年比:184.5%、利用料は前年比:180.5%と増加した。毎週木曜日の弓道教室も開催できた。開館日数が予定より7日少ないのは若柳地区健康診断(5日)、20歳を祝う会(2日)等で全館貸切のため。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
令和5年4月～ 令和6年3月	弓道教室	弓道の基本体指導、練習方法の指導	高校生以上の 一般	104人

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者（指定管理者記入）	市（施設所管課記入）
弓道場施設は狭く、利用者5～6人程度で一杯であるため、多くの人が一度に利用することは難しいので、時間帯をずらして利用させる工夫が必要である。夜間に利用者が集中することがあるので呼びかけを継続して行う必要がある。	自主事業の参加者確保について、PRを推進するとともに協力団体と引き続き連携して取り組んでいただきたい。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
なし	

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	適切な管理・運営に努めた。	A	適切に管理・運営している。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	余裕はないものの、必要な人員を確保し適切に配置した。	A	適切な人員配置である。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	B	毎日毎回業務の引継ぎ、情報の共有を行った。技術習得のための研修を受講したが、接客等に関する研修は不足しているため今後行う必要がある。	A	研修の実施等、今後の人材育成に期待する。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	消防計画により年2回消防訓練及び勉強会を実施。施設環境の整備を適宜行った。	A	緊急時の体制が十分に整備されている。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	日中の部、夜間の部と業務日誌を記録し、適切に管理保管した。	A	適切に管理している。	
⑤ 個人情報取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	特定個人情報取扱規程に基づき適切に管理運営した。	A	適切に管理している。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	法令を遵守し、市との協定に基づき管理運営を遂行した。	A	適切に運営している。	
(2) 施設管理の状況	A	適切な施設管理に努めた。	A	適切な施設管理を行っている。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	承認内容を遵守した。	A	適切に運営している。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	清掃・保守点検を計画的に実施し、良好な施設環境を維持した。	A	良好な施設環境を維持している。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	市に申し入れを行い確認し、的確に修繕を実施した。	A	適切に対応している。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	安全点検を行い、また器具の取扱い講習会実施し安全性を確保した。	A	必要な点検を適正に実施し、安全確認を行っている。	
⑤ 備品等の設備補充や点検	A	弓道の道具等の安全点検等を教室を開催している若柳弓道協会の協力の下、適宜行った。	A	一定の取り組みを行っている判断する。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	利用者からの意見に迅速な対応を実施している。	A	利用者より一定の満足は得られていると判断する。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	施設利用予定表の掲示、ホームページによる閲覧開示等、広く情報提供を行った。	A	適切な手続きと迅速な情報提供を行っている。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	意見箱を設置し、利用者の意見を聞きコミュニケーションを図り、サービス向上に努力した。	B	自主事業を開催する際などに、次の事業に繋がるようなアンケートを行うよう取り組まれたい。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	迅速に対応し、可能な範囲で要望に応じた。	A	要望等に対応していると判断する。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	B	現状維持を重点化し、新たな取り組みを実施するまでに至らなかった。	B	利用者増につながる事業展開に期待する。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	不備な点は迅速に改善した。利用者より理解を得られた。	A	利用者より一定の満足は得られていると判断する。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	B	言葉遣い等、丁寧な対応に心掛けた。制服等を身に着て適切に対応した。	A	適切である。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	B	更なる改善・工夫を行い運営状況改善に取り組むたい。	A	安心して利用できる施設運営に努めた。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	C	事業計画より収入支出とも大幅に減少した。	B	施設のPR強化等により収入増に努められたい。	
② 積極的に収入の創出(増)に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	B	狭い施設であり多くの人の入室が困難ため、限定的ではあるが、教室等を開催し努力した。	A	今後の利用者増に繋がる取り組みに期待する。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	必要不可欠な経費に努力し、委託掃除を週1回にし、職員で清掃に当たるなどの節約に努めた。	A	経費縮減等に取り組んでいる。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	専用システムソフトおよび税理士の指導の下、適正に行った。	A	適正であると判断する。	

総合 評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<指定管理者の所見> 弓道場は狭く密になり易いので、常に清掃や安全点検を欠かせない。快適な利用環境を継続するよう努力をつづける必要がある。	A	<施設所管課の所見> 概ね、適切に運営していると判断する。施設利用者の確保については、体験会を開催するなど、広く市民にPRする事業の継続的な取り組みに期待する。

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市若柳総合体育館 トレーニングルーム
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市若柳総合体育館 トレーニングルーム		
施設所 在 地	栗原市若柳字川南道伝前125番地2		
設 置 年 月	平成11年4月	設置根拠条例	栗原市体育施設条例
設 置 目 的	市民の体育、スポーツ及びレクリエーション活動の推進と生活文化の向上を図る		
施設概 要	面 積	延床面積 5,599.51㎡、敷地面積 14,040.51㎡	
	構 造	鉄筋コンクリート	
	施設内容	メインアリーナ、サブアリーナ、弓道場、トレーニングルーム、ミーティングルーム、放送室、事務室、会議室(1、2、3、4)、更衣室、トイレ、器具庫、倉庫、機械室、車庫倉庫、駐車場	
休 館 日	月曜日、12月29日から翌年の1月3日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前9時00分 ~ 午後10時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 栗原市体育施設条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指 定 管 理 者	事業者等名称	特定非営利活動法人栗原市スポーツ協会		
	事務所所在地	栗原市若柳字川南道伝前125番地2		
指 定 の 期 間	令和4年4月1日～令和10年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	113,080,000円 (5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成11年4月 ~平成19年3月	直営		
平成19年4月 ~平成21年3月	管理委託	有限会社ワイエス企画	H20更新 清掃委託別
平成21年4月 ~令和4年3月	指定管理	特定非営利活動法人栗原市スポーツ協会 (特定非営利活動法人体育協会からR1.7.17名称変更)	H24.29更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開 館 日 数	309日	308日	301日	97.4%	97.7%
利用者数(延べ人数)	6,500人	3,719人	5,480人	84.3%	147.4%
利用料金収入	1,270,000円	753,350円	1,104,490円	87.0%	146.6%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	新型コロナウイルス感染症が5類になってからは、利用者数 前年比:147.4%および利用料金収入 前年比:146.6%と増加した。若柳地区健診で5日、宮城県高校駅伝で半日、栗原市ハーフマラン大会で半日、20歳を祝う会2日の全館貸切あり。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
令和5年4月～ 令和6年3月	トレーニングルーム 利用講習会	各種トレーニング機器の使用法、ルール、マナー等 についての指導及び円滑な利用方法の指導を行 う。	中学生以上	145人

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者（指定管理者記入）	市（施設所管課記入）
市の理解と協力を得ながら器具等の充実を図り、利用者の満足度を上げ、より利用者を増やし、まずは新型コロナウイルス感染以前の利用収入またはそれ以上増加を図りたい。また、狭い施設なので利用時間帯をずらして頂くなどの利用者の協力を得よう声掛けを行う。また、たくさんの方が利用する施設なので、消毒や清掃等を行い衛生面にもより一層気を付けて取り組む。	トレーニング機器の維持管理について、今後も安全に利用いただけるよう取り組んでいく。引き続き、多くの利用者が円滑に施設を利用できるように調整いただきたい。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
トレーニング器具を長時間独占する人がいる。声をかけられない。	掲示物により利用者間で譲り合いをするよう促しているが、器具の独占やマナー違反等の目に余る使用が見受けられた際は、職員から声掛けをしている。大抵の方は、素直に譲って下さる。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	適切な管理・運営に努めた。	A	適切に管理・運営している。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	余裕はないものの、必要な人員を確保し適切に配置した。	A	適切な人員配置である。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	B	毎日毎回業務の引継ぎ、情報の共有を行った。接客等に関する研修は不足しているため今後行う必要がある。	A	研修の実施等、今後の人材育成に期待する。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	消防計画により年2回消防訓練及び勉強会を実施。施設環境の整備を適宜行った。	A	緊急時の体制が十分に整備されている。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	日中の部、夜間の部と業務日誌を記録し、適切に管理保管した。	A	適切に管理している。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	特定個人情報取扱規程に基づき適切に管理運営した。	A	適切に管理している。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	法令を遵守し、市との協定に基づき管理運営を遂行した。	A	適切に運営している。	
(2) 施設管理の状況	A	適切な施設管理に努めた。	A	適切な施設管理を行っている。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	承認内容を遵守した。	A	適切に運営している。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	清掃・保守点検を計画的に実施し、良好な施設環境を維持した。	A	良好な施設環境を維持している。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	市の協力を得ながら的確に修繕を実施した。	A	適切に対応している。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	専門家による安全点検を行い、また器具の取扱い講習会実施し安全性を確保した。	A	必要な点検を適正に実施し、安全確認を行っている。	
⑤ 衛生的な利用環境の確保	A	衛生環境を整えるためアルコール消毒や清掃等を積極的に行い、より良い環境づくりに努力した。	A	一定の取り組みを行っている判断する。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	利用者からの意見に迅速な対応を実施している。	A	利用者より一定の満足は得られていると判断する。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	施設利用予定表の掲示、ホームページによる閲覧開示等、広く情報提供を行った。	A	適切な手続きと迅速な情報提供を行っている。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	意見箱を設置し、利用者の意見を聞きコミュニケーションを図り、サービス向上に努力した。	A	自主事業を開催する際などに、次の事業に繋がるようなアンケートを行うよう取り組まれた。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	迅速に対応し、可能な範囲で要望に応じた。	A	要望等に対応していると判断する。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	B	現状維持を重点化し、新たな取り組みを実施するまでに至らなかった。	B	利用者増につながる事業展開に期待する。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	不備な点は迅速に改善した。利用者より理解を得られた。	A	利用者より一定の満足は得られていると判断する。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	言葉遣い等、丁寧な対応に心掛けた。制服等を身に着け適切に対応した。	A	適切である。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	更なる改善・工夫を行い運営状況改善に取り組む。	A	安心して利用できる施設運営に努めた。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	利用者数も新型コロナウイルス感染症以前に戻りつつあり、安定して来た。	A	一定の取り組みを行っている判断する。	
② 積極的に収入の創出(増)に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	B	清潔で使い易い環境づくりに努め、器具の点検等を積極的に行った。	A	今後の利用者増に繋がる取り組みに期待する。	
③ 積極的に経費削減に努め、又具体的に経費の削減が図られた実績が見られるか。	A	必要不可欠な経費に努力し、委託掃除を週1回にし、職員で清掃に当たるなどの節約に努めた。	A	経費削減等に取り組んでいる。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	専用システムソフトおよび税理士の指導の下、適正に行った。	A	適正であると判断する。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<p><指定管理者の所見></p> <p>新型コロナウイルス感染症が5類になったことで、利用制限が解除されたものの、利用者講習会に於いては、トレーニングルームの空間が狭いこともあり、1回の講習会参加者人数を8名までとしている。器具および室内の消毒や清掃も丁寧にやって来た。徐々に利用者が増え利用料収入も増加し、より良い環境づくりのため今後とも継続して努力していく考えである。</p>	A	<p><施設所管課の所見></p> <p>概ね、適切に運営していると判断する。施設利用者の確保については、民間トレーニングジムのメニューを参考にするなど、施設利用講習会以外の取り組みについて今後検討していただき、より一層の施設の活用に期待する。</p>

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市栗駒総合体育館
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市栗駒総合体育館		
施設所在地	栗原市栗駒岩ヶ崎裏山221番地		
設置年月	平成10年3月	設置根拠条例	栗原市体育施設条例
設置目的	市民の体育、スポーツ及びレクリエーション活動の推進と生活文化の向上を図る		
施設概要	面積	延床面積 5,761.75㎡、敷地面積 45,021.00㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造	
	施設内容	メインアリーナ、事務室、会議室、研修室、選手控室、放送室、競技役員室、更衣室、シャワー・ロッカールーム、器具庫、倉庫	
休 館 日	月曜日、12月29日から翌年の1月3日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前 9時 00分 ~ 午後10時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 栗原市体育施設条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	株式会社ダンロップスポーツウェルネス		
	事務所所在地	千葉県千葉市美浜区中瀬二丁目6番地1		
指定の期間	令和2年4月1日 ~ 令和7年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	238,950,000円 (5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成11年 4月 ~ 平成24年 3月	直営		
平成24年 4月 ~ 令和2年 3月	指定管理	株式会社ダンロップスポーツウェルネス (株キッツウェルネスからH26.10.1社名変更)	H27更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開 館 日 数	309日	291日	300日	97.1%	103.1%
利用者数(延べ人数)	29,050人	15,896人	19,542人	67.3%	122.9%
利 用 料 金 収 入	1,000,000円	1,130,620円	1,455,070円	145.5%	128.7%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	今年度は新型コロナウイルス感染防止対策が5類移行となり利用件数が増加傾向となり、増収となりました。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
7/17～7/29	商品販売	来館者向けのスポーツ用品のセール	来館者	54人
11/8～11/24	商品販売	来館者向けのスポーツ用品のセール	来館者	50人
毎月第3土曜日	ヨガ	基本的なヨガの指導	一般	84人
毎月第3土曜日	太極拳	基本的な太極拳の指導	一般	52人
通年	体験受講	自主事業プログラムの体験受講	受講対象者	1人

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者（指定管理者記入）	市（施設所管課記入）
<ul style="list-style-type: none"> ・二階エントランスの天井から雨漏りを確認しております。雨天でも雨の強弱によって雨漏りの有無が有るようです。状況に応じて確認注視して参ります。 ・電力高騰に伴い、施設内のLED照明化（未施工）の箇所が多いので今後の課題と考えております。 	<ul style="list-style-type: none"> ・雨漏りについて引き続き原因を調査するとともに、解消に向けて対応を検討する。 ・施設内照明のLED化について計画的な更新を検討する。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
券売機で500円が使えなくて不便。	栗原市様と協議させていただきますと丁寧に対応致しました。
いつも大会の開催、練習試合で気持ちよく使わせてもらってます。	貴重なお言葉を頂きお礼を申し上げます。
利用料金が安いわりに設備が充実している。	貴重なお言葉を頂きお礼を申し上げます。
個人でも色々な道具を利用出来て、安く利用出来て嬉しい。	貴重なお言葉を頂きお礼を申し上げます。
電気が明るくなってとても良いです。	貴重なお言葉を頂きお礼を申し上げます。
トイレがきれい。	貴重なお言葉を頂きお礼を申し上げます。
券売機で500円が使えず、両替するのが不便。新しくしてほしい。	栗原市様と協議させていただきますと丁寧に対応致しました。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	適切な管理・運営に努めている。	A	適切に管理・運営している。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	必要な人員を計画どおり適切に配置している。	A	適切な人員配置である。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	研修等を通じ人材育成に努めている。	A	人材育成に努めている。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	全体ミーティングで防災訓練を実施するなど周知徹底。	A	緊急時の体制が十分に整備されている。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	パソコンで管理・保管。	A	適切に管理している。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	年4回の研修で周知徹底し、併せて事務所外への持ち出し禁止を徹底。	A	適切に管理している。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	協定に基づき管理、運営を遂行している。	A	適切に運営している。	
(2) 施設管理の状況	A	適切な施設管理に努めた。	A	適切な施設管理を行っている。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	全て遵守している。	A	承認内容を遵守している。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	保守点検業者と連絡を密に対応。	A	良好な施設環境を維持している。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	都度栗原市様と協議し対応。	A	適切に対応している。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	必要な専門的点検を実施した。(業者も含めて)	A	必要な点検を適正に実施し、安全確認を行っている。	
⑤ 施設の設置目的であるスポーツ等の推進に向けた取り組みを行っているか。	A	スポーツ団体募集要項等の掲示を行っています。	A	自主事業の継続など、一定の取り組みを行っているかと判断する。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	利用者からの意見に迅速な対応を実施している。	A	利用者より一定の満足は得られていると判断する。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	ホームページ掲載も含め迅速且つタイムリーに処理している。	A	適切に施設情報の提供を行っている。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	出来る事は即対応。	A	一定の取り組みを行っているかと判断する。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	即時に対応致しました。	A	要望等に対応していると判断する。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	お客様に満足いただきたいとの意識を持って日々対応しています。	A	利用者増につながる更なる事業展開に期待する。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	B	対応場所によって多少のバラツキはあるものの、概ね良い評価をいただきました。	A	利用者より一定の満足は得られていると判断する。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	対応場所によって多少のバラツキはあるものの、概ね良い評価をいただきました。	A	適切である。	
(4) 運営の状況(収支の実績等)	A	更なる改善・工夫を行い運営状況改善に取り組むたい。	A	コロナ5類化後も衛生面に留意し、安心して利用できる施設運営に努めた。	
① 収支計画及び事業計画と比較実績の状況は妥当であるか。	A	6体施設全体として妥当と考えます。	A	適切である。	
② 積極的に収入の創出(増)に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	6体施設全体として取り組みました。	A	昼間の利用者増に繋がる更なる取り組みに期待する。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	6体施設全体として図られました。	A	経費縮減等に取り組んでいる。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	6体施設全体として適正に処理されております。	A	適正であると判断する。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> 今年度におきましては、クレーム等も無く概ね順調に推移して参りました。利用者数につきましては、新型コロナ感染対策も5類移行となり利用件数、利用人数も増加傾向となり前年比と比較して、120.6%の利用者増となりました、。	A	<施設所管課の所見> 年間で利用者約3,600人増、料金収入が約325千円増となった。日中の時間帯の使用率を向上させるため、引き続き自主事業の展開を図られたい。

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市栗駒野球場
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市栗駒野球場		
施設所 在 地	栗原市栗駒岩ヶ崎裏山216番地64		
設 置 年 月	昭和60年3月31日	設置根拠条例	栗原市体育施設条例
設 置 目 的	市民の体育、スポーツ及びレクリエーション活動の推進と生活文化の向上を図る		
施設概 要	面 積	延床面積 m ² 、敷地面積 27,400m ²	
	構 造	鉄筋コンクリート造	
	施設内容	メイン球場1面、サブ(ソフトボール)球場1面、事務室、会議室、医務室、更衣室、役員室、収納庫、器具庫、ナイター設備	
休 館 日	月曜日、12月1日から翌年の2月末日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前 9時 00分 ~ 午後10時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 栗原市体育施設条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	株式会社ダンロップスポーツウェルネス		
	事務所所在地	千葉県千葉市美浜区中瀬二丁目6番地1		
指定の期間	令和2年4月1日 ~ 令和7年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	238,950,000円 (5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成11年 4月 ~ 平成24年 3月	直営		
平成24年 4月 ~ 令和2年 3月	指定管理	株式会社ダンロップスポーツウェルネス (㈱キッツウェルネスからH26.10.1社名変更)	H27更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
		評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)		
開 館 日 数	236日	101日	141日	59.7%	139.6%
利用者数(延べ人数)	7,707人	4,617人	5,112人	66.3%	110.7%
利 用 料 金 収 入	592,000円	379,500円	345,070円	58.3%	90.9%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	今年度は新型コロナウイルス感染防止対策が5類移行となり、利用件数が増加傾向となりました。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
なし				

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
<p>昨年度同様、野球場利用者の方からトイレの洋式化を要望されます。トイレブースも古くなっているため、改修を実施することで利用者様がより快適にご利用になれると思います。また、グラウンド散水用高圧ポンプが故障した為、内野、外野の芝生に散水が出来なくなっており、夏場の整備に影響が出る事が予想されます。グラウンド環境の維持のためにも高圧ポンプの更新をお願いしたいと考えております。</p>	<p>兼ねてより要望のあった野球場トイレの様式化及び令和6年2月末に故障したグラウンド散水用ポンプの修繕については、令和6年度に実施する予定です。</p>

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
トイレを和式から洋式に変えてほしい。	栗原市様と協議させていただきますと丁寧に対応致しました。
風当たりの強い球場なので、防風ネット兼ファールボール用ネットを設置して欲しい。	栗原市様と協議させていただきますと丁寧に対応致しました。
サブグラウンドの土の入れ替えをお願いしたい。砂の下の小石が出てくることが多い。	栗原市様と協議させていただきますと丁寧に対応致しました。
散水ポンプが故障で使えず不便。砂埃も凄いので早く直してほしい。	栗原市様と協議させていただきますと丁寧に対応致しました。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	適切な管理・運営に努めている。	A	適切に管理・運営している。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	屋外スタッフを配置し適切に管理している。	A	適切な人員配置である。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	社内研修を実施して人材育成に努めている。	A	人材育成に努めている。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	防災訓練を実施してスキルを向上した。	A	緊急時の体制が十分に整備されている。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	事務所にて一括管理している。	A	適切に管理している。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	研修にてスタッフ全員周知徹底。	A	適切に管理している。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	協定に基づいた管理、運営を遂行している。	A	適切に運営している。	
(2) 施設管理の状況	A	適切な施設管理に努めた。	A	適切な施設管理を行っている。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の閉館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	協定に基づいた管理、運営を遂行している。	A	承認内容を遵守している。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	適切に管理している。	A	良好な施設環境を維持している。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	適切な施設設備や備品との修繕んを行っている。	A	適切に対応している。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	必要な専門的点検を実施した。	A	必要な点検を適正に実施し、安全確認を行っている。	
⑤ 施設の設置目的であるスポーツ等の推進に向けた取り組みを行っているか。	A	行っている。	A	芝生部分をラグビー練習に活用するなどの取り組みを行っている。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	利用者からの意見に迅速な対応を実施している。	A	利用者より一定の満足は得られていると判断する。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	迅速に対応している。	A	適切に施設情報の提供を行っている。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	出来る事は即実施。	A	一定の取り組みを行っている判断する。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	今年度は要望及び苦情は有りませんでした。	A	要望等に対応していると判断する。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	芝生の整備の強化をしました。	A	一定の取り組みを行っている判断する。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	B	概ね良い評価を得られている。	A	利用者より一定の満足は得られていると判断する。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	適切でした。	A	適切である。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	更なる改善・工夫を行い運営状況改善に取り組みたい。	A	コロナ5類化後も衛生面に留意し、安心して利用できる施設運営に努めた。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	6体育施設全体として体育館にて集約	A	適切である。	
② 積極的に収入の創出(増)に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	6体育施設全体として体育館にて集約	A	一定の取り組みがあったと判断する。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	6体育施設全体として体育館にて集約	A	経費縮減等に取り組んでいる。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	6体育施設全体として体育館にて集約	A	適正であると判断する。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> 常にグラウンドコンディションが良好な状態をキープできる様に心掛けています。管理棟の清掃につきましても、利用されるお客様に満足していただける様に心掛け、きめ細かく実施しております。また、球場周辺の草刈り等もきめ細かく整備、管理に努めております。前年度比で利用人数が110.7%となりました。	A	<施設所管課の所見> 概ね、適切に運営していると判断する。自主事業は実施されなかったものの、野球場芝生部分をラグビーやサッカーの練習用に活用するなど、利用者拡大に取り組んでいる。また、ナイター照明にかかる電気料金の支出増が大きな負担となっているものの、その他の経費縮減に努めている。

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	サン・スポーツランド栗駒
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	サン・スポーツランド栗駒		
施設所 在 地	栗原市栗駒岩ヶ崎裏山221番地		
設 置 年 月	平成7年3月31日	設置根拠条例	栗原市体育施設条例
設 置 目 的	市民の体育、スポーツ及びレクリエーション活動の推進と生活文化の向上を図る		
施設概 要	面 積	延床面積 m ² 、敷地面積 40,214m ²	
	構 造	管理棟:鉄筋コンクリート造	
	施設内容	陸上競技場(トラック:400m6コース・グリーンサンド舗装フィールド:クレー)、管理室・ミーティングルーム、器具庫	
休 館 日	月曜日、12月29日から翌年の1月3日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前 9時 00分 ~ 午後 5時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 栗原市体育施設条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指 定 管 理 者	事業者等名称	株式会社ダンロップスポーツウェルネス		
	事務所所在地	千葉県千葉市美浜区中瀬二丁目6番地1		
指 定 の 期 間	令和2年4月1日 ~ 令和7年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	238,950,000円 (5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成11年 4月 ~ 平成24年 3月	直営		
平成24年 4月 ~ 令和2年 3月	指定管理	株式会社ダンロップスポーツウェルネス (株キッツウェルネスからH26.10.1社名変更)	H27更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開 館 日 数	236日	60日	62日	26.3%	103.3%
利用者数(延べ人数)	8,600人	2,991人	4,756人	55.3%	159.0%
利 用 料 金 収 入	148,000円	26,070円	19,190円	13.0%	73.6%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	今年度は新型コロナウイルス感染防止対策が5類移行となり利用件数・人数が増加傾向となりました。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
なし				

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
<p>昨年同様、隣接する山から現れる猪にサンスポの道路側の法面を荒らされました。豪雨などにより土砂が流失する恐れがあります。今後猪が進入しないような侵入防止策等を講じる必要があると考えております。</p>	<p>イノシシ被害の防止については、広い敷地のため、効果的な対策を検討していきたい。</p>

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
サンスポ全面を人工芝に変えてほしい。せっかくの広い敷地が無駄になっている。	栗原市様と協議して参ります。
管理棟内にエアコンの設置をお願い致します。	栗原市様と協議して参ります。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	適切な管理・運営に努めている。	A	適切に管理・運営している。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	計画通り適切に配置しております。	A	適切な人員配置である。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	内部研修を実施し人材育成に努めた。	A	人材育成に努めている。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	防災訓練、実技、研修を通じ環境を整備している。	A	緊急時の体制が十分に整備されている。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	事務室で整理、保管。	A	適切に管理している。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	研修において周知徹底。	A	適切に管理している。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	協定に基づいた管理、運営を遂行している。	A	適切に運営している。	
(2) 施設管理の状況	A	適切な施設管理に努めた。	A	適切な施設管理を行っている。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の閉館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	協定に基づいた管理、運営を遂行している。	A	承認内容を遵守している。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	管理棟の清掃、グラウンドの整備など環境を維持している。	A	良好な施設環境を維持している。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	協定に基づいた管理、運営を遂行している。	A	適切に対応している。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	必要な専門的点検を実施した。	A	必要な点検を適正に実施し、安全確認を行っている。	
⑤ 施設の設置目的であるスポーツ等の推進に向けた取り組みを行っているか。	A	行っている。	C	利用者拡大に繋がる自主事業等に取り組んでいただきたい。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	適切な施設管理に努めた。	A	適切な施設管理を行っている。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	迅速に対応している。	A	適切に施設情報の提供を行っている。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	今年度は利用者様より、アンケートのご意見がありませんでした。	A	アンケート実績はなかったものの要望に柔軟に対応している。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	要望・苦情等が出た時は栗原市様と協議し対応します。	A	要望等に対応していると判断する。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	新たな取り組みを行いました。	A	一定の取り組みを行っている判断する。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	B	ほぼ得られている。	A	利用者より一定の満足は得られていると判断する。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	適切である。	A	適切である。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	更なる改善・工夫を行い運営状況改善に取り組むたい。	A	コロナ5類化後も衛生面に留意し、安心して利用できる施設運営に努めた。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	6体育施設全体として体育館に集約	A	適切である。	
② 積極的に収入の創出(増)に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	6体育施設全体として体育館に集約	A	一定の取り組みがあったと判断する。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	6体育施設全体として体育館に集約	A	経費縮減等に取り組んでいる。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	6体育施設全体として体育館に集約	A	適正であると判断する。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> 利用件数が多い施設ではありませんが、利用者様が快適に利用できる様にグラウンド整備をはじめ、周辺の草刈り、管理棟の清掃、設備点検などをきめ細かく行い、安全面も気を付けております。	A	<施設所管課の所見> 概ね、適切に運営していると判断する。自主事業は実施されなかったものの、サッカー練習や少年野球の試合に活用するなど、幅広い利用に取り組んでいる。また、グラウンドは除草が行き届いており、良好な環境を保っている。引き続き、様々な利用をいただくため、広報に努めていただきたい。

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市栗駒テニスコート
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市栗駒テニスコート		
施設所 在 地	栗原市栗駒岩ヶ崎裏山216番地64		
設 置 年 月	昭和60年3月31日	設置根拠条例	栗原市体育施設条例
設 置 目 的	市民の体育、スポーツ及びレクリエーション活動の推進と生活文化の向上を図る		
施設概 要	面 積	延床面積 m ² 、敷地面積 1,453.17m ²	
	構 造		
	施設内容	砂入り人工芝2面、ナイター設備	
休 館 日	月曜日、12月29日から翌年の1月3日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前 9時 00分 ~ 午後10時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 栗原市体育施設条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指 定 管 理 者	事業者等名称	株式会社ダンロップスポーツウェルネス		
	事務所所在地	千葉県千葉市美浜区中瀬二丁目6番地1		
指 定 の 期 間	令和2年4月1日 ~ 令和7年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	238,950,000円 (5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成11年 4月 ~ 平成24年 3月	直営		
平成24年 4月 ~ 令和2年 3月	指定管理	株式会社ダンロップスポーツウェルネス (㈱キッツウェルネスからH26.10.1社名変更)	H27更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開 館 日 数	309日	220日	223日	72.2%	101.4%
利用者数(延べ人数)	3,563人	5,259人	5,401人	151.6%	102.7%
利 用 料 金 収 入	113,000円	127,530円	134,160円	118.7%	105.2%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	今年度は新型コロナウイルス感染防止対策が5類移行となり利用件数・人数が増加傾向となり、増収となりました。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
なし				

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
隣接する野球場からのファールボールが飛んでくる事が懸念されています。現状では双方の利用団体様に硬式ボール利用時の注意喚起を行っていますが、防護ネットの増設など設備改善のご検討をお願い申し上げます。	隣接する野球場からのファールボール防止用ネットの設置については、引き続き検討していく。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
球場管理棟内の様式トイレの数を増やしてほしい。	栗原市様と協議して参ります。
球場からのボールが飛んでくるので、防護ネットを設置してもらいたい。安全のため。	栗原市様と協議して参ります。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	適切な管理・運営に努めている。	A	適切に管理・運営している。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	必要な人員を計画どおり適切に配置している	A	適切な人員配置である。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	研修等を通じ人材育成に努めている	A	人材育成に努めている。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	全体ミーティングで防災訓練を実施するなど周知徹底。	A	緊急時の体制が十分に整備されている。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	パソコンで管理・保管。	A	適切に管理している。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	年4回の研修で周知徹底し、併せて事務所外への持ち出し禁止を徹底。	A	適切に管理している。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	協定に基づき管理、運営を遂行している。	A	適切に運営している。	
(2) 施設管理の状況	A	適切な施設管理に努めた。	A	適切な施設管理を行っている。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の閉館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	協定に基づいた管理、運営に遂行している。	A	承認内容を遵守している。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	適切に管理している。	A	良好な施設環境を維持している。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	定期的に点検、清掃を行い良好な施設管理を維持している。	A	適切に対応している。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	必要な専門的点検を実施した。	A	必要な点検を適正に実施し、安全確認を行っている。	
⑤ 施設の設置目的であるスポーツ等の推進に向けた取り組みを行っているか。	A	スポーツ推進に向けた取り組みを行いました。	B	利用者拡大に繋がる自主事業等について利用団体等と連携して取り組んでいただきたい。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	適切な施設管理に努めた。	A	適切な施設管理を行っている。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	迅速に対応している。	A	適切に施設情報の提供を行っている。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	利用者様の意見を把握し反映する取り組みを行いました。	A	アンケート実績はなかったものの要望に柔軟に対応している。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	要望・苦情等が出た時は栗原市様と協議し対応します。	A	要望等に対応していると判断する。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	硬式テニス体験会の実施	A	一定の取り組みを行っている判断する。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	B	ほぼ得られている。	A	利用者より一定の満足は得られていると判断する。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	適切である。	A	適切である。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	更なる改善・工夫を行い運営状況改善に取り組むたい。	A	コロナ5類化後も衛生面に留意し、安心して利用できる施設運営に努めた。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	6体育施設全体として体育館に集約	A	適切である。	
② 積極的に収入の創出(増)に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	6体育施設全体として体育館に集約	A	一定の取り組みがあったと判断する。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	6体育施設全体として体育館に集約	A	経費縮減等に取り組んでいる。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	6体育施設全体として体育館に集約	A	適正であると判断する。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> 今年度は、コロナ感染防止対策も5類移行となり利用者数も前年比で102.7%と若干上回りました。利用者様が気持ちよくプレーして頂ける様に、テニスコート周辺の環境整備を頻繁に行いました。トイレの利用も野球場利用者様と共有する為、常に管理棟の清掃等をきめ細かく実施しております。	A	<施設所管課の所見> 概ね、適切に運営していると判断する。今後は、利用者団体とのコミュニケーションを図りながら、自主事業や共催事業を企画するなど、利用者の拡大に繋がるような自主事業の展開を図られたい。

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市栗駒プール
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市栗駒プール		
施設所 在 地	栗原市栗駒岩ヶ崎裏山221番地		
設 置 年 月	平成10年3月	設置根拠条例	栗原市体育施設条例
設 置 目 的	市民の体育、スポーツ及びレクリエーション活動の推進と生活文化の向上を図る		
施設概 要	面 積	延床面積 5,761.75㎡、敷地面積 45,021.00㎡	
	構 造	鉄筋コンクリート造	
	施設内容	25m×6コース温水プール、子ども用プール、ジャグジー、採暖室、シャワー室、更衣室、機械室	
休 館 日	月曜日、12月29日から翌年の1月3日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前 10時 00分 ~ 午後 8時 30分 ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 栗原市体育施設条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	株式会社ダンロップスポーツウェルネス		
	事務所所在地	千葉県千葉市美浜区中瀬二丁目6番地1		
指定の期間	令和2年4月1日 ~ 令和7年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	238,950,000円 (5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成11年 4月 ~ 平成24年 3月	直営		
平成24年 4月 ~ 令和2年 3月	指定管理	株式会社ダンロップスポーツウェルネス (株キッツウェルネスからH26.10.1社名変更)	H27更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
		評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)		
開 館 日 数	309日	307日	260日	84.1%	84.7%
利用者数(延べ人数)	21,370人	18,116人	15,656人	73.3%	86.4%
利 用 料 金 収 入	3,852,000円	2,965,370円	3,065,500円	79.6%	103.4%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	今年度は新型コロナウイルス感染防止対策が5類移行となり利用件数・人数が増加傾向となりりましたが、12月にろ過機の故障により2月まで営業休止となった影響で、利用者数が減となりました。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
毎月水曜日	流水脂肪燃焼ウォーキング	水中ウォーキングの指導	一般	353人
毎月金曜日	流水リハビリ	流水リハビリの指導	一般	399人
毎月火曜日	キダー(幼児)水泳	幼児向け水泳指導	幼児	162人
毎月火、土曜日	ジュニア(小学生)水泳	小学生向け水泳指導	小学生	3,132人
毎月2～3回(金曜日)	成人水泳	成人向け水泳指導	一般	353人
随時	ショートプログラム	ワンポイント指導	一般	カウントなし

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
<p>今年度は、プールのろ過機の故障により2カ月間、営業休止となり利用者様にご迷惑をお掛け致しました。今後も経年劣化で同様の事象が懸念されます。設備点検等により故障防止に努めて参ります。</p>	<p>施設設備を熟知し、安全かつ円滑に運転できるよう、引き続き各種点検による安全管理を徹底し、運営されたい。</p>

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
以前、プールの底に砂の様なものが沈んでいたけど最近綺麗になりましたね。	以前プールロボット(プール底掃除機)が故障の為、収集できていない事をお伝え致しました。更新した清掃ロボットの事をお客様にお伝えいたしました。
プールの水が綺麗なので気持ち良く泳ぐ事が出来ます。	貴重なお言葉を頂き、お礼を申し上げます。
更衣室の床を直してもらえて良かった。	栗原市様にお伝えする旨とお声に対するお礼を申し上げます。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	適切な管理・運営に努めている。	A	適切に管理・運営している。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	栗原市様との協定に基づき計画通り適切に配置している。	A	適切な人員配置である。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	特に新規従業員に育成に努めている。	A	人材育成に努めている。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	防災訓練、実技、研修を実施しスキルアップに努めている。	A	緊急時の体制が十分に整備されている。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	しっかり責任を持ち整理、管理を行っている。	A	適切に管理している。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	研修で徹底し適正に実施されている。	A	適切に管理している。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	協定に基づいた管理、運営を遂行している。	A	適切に運営している。	
(2) 施設管理の状況	A	適切な施設管理に努めた。	A	適切な施設管理を行っている。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の閉館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	協定に基づいた管理、運営を遂行している。	A	承認内容を遵守している。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	業者との連絡を密にした点検、従業員によるキメ細かい清掃を実施	A	良好な施設環境を維持している。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	都度栗原市様と協議し対応している。	A	適切に対応している。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	必要な専門的点検を行っている。	A	必要な点検を適正に実施し、安全確認を行っている。	
⑤ 施設の設置目的であるスポーツ等の推進に向けた取り組みを行っているか。	A	お客様の要望を聞き取組みを行っている。	A	一定の取り組みを行っている判断する。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	利用者からの意見に迅速な対応を実施している。	A	利用者より一定の満足は得られていると判断する。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	迅速感のある対応が出来ている。	A	適切に施設情報の提供を行っている。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	その場で改善出来る事は即実施している。	A	一定の取り組みを行っている判断する。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	今年度は特に苦情は有りませんでした。	A	要望等に対応していると判断する。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	施設内の整理・整頓・清掃の強化。	A	一定の取り組みを行っている判断する。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	B	概ね満足は得られている。	A	利用者より一定の満足は得られていると判断する。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	適切である。	A	適切である。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	更なる改善・工夫を行い運営状況改善に取り組みたい。	A	コロナ5類化後も衛生面に留意し、安心して利用できる施設運営に努めた。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	6体育施設全体として体育館にて集約	A	適切である。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	6体育施設全体として体育館にて集約	A	一定の取り組みがあったと判断する。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	S	プールシートを活用し光熱費を大幅に縮減	S	燃料費縮減に積極的に取り組み、一定の効果が見られる。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	6体育施設全体として体育館にて集約	A	適正であると判断する。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<指定管理者の所見> 今年度は新型コロナウイルス感染防止対策も5類移行となり利用件数・人数が増加傾向となりりましたが、12月にろ過機の故障により2月まで2カ月間営業休止となった影響で、利用者数が前年比で84.6%となりました。プール再開時には利用者様からお喜びのお言葉を沢山頂戴致しました。水質状態も良好で皆様から、「水がいつも綺麗ですね」と高評価を頂いております。今後も水質管理、水難事故防止に努めて参ります。	A	<施設所管課の所見> ろ過設備の故障により2カ月間の利用休止はあったものの、料金収入は昨年度をわずかに上回っており、営業努力があったものと評価する。また、冬季閉館後の水温低下防止のため、プール水面に保温シートを敷くなど、燃料費節減に積極的に取り組んでいることも評価できる。

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市栗駒総合体育館トレーニングルーム
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市栗駒総合体育館トレーニングルーム(栗原市栗駒総合体育館内)		
施設所在地	栗原市栗駒岩ヶ崎裏山221番地		
設置年月	平成10年3月	設置根拠条例	栗原市体育施設条例
設置目的	市民の体育、スポーツ及びレクリエーション活動の推進と生活文化の向上を図る		
施設概要	面積	延床面積 5,761.75㎡、敷地面積 45,021.00㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造	
	施設内容	トレーニングマシン22種32台他	
休 館 日	月曜日、12月29日から翌年の1月3日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前 9時 00分 ~ 午後10時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 栗原市体育施設条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指 定 管 理 者	事業者等名称	株式会社ダンロップスポーツウェルネス		
	事務所所在地	千葉県千葉市美浜区中瀬二丁目6番地1		
指 定 の 期 間	令和2年4月1日 ~ 令和7年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	238,950,000円 (5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成11年 4月 ~ 平成24年 3月	直営		
平成24年 4月 ~ 令和2年 3月	指定管理	株式会社ダンロップスポーツウェルネス (株キッツウェルネスからH26.10.1社名変更)	H27更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開 館 日 数	309日	308日	309日	100.0%	100.3%
利用者数(延べ人数)	12,770人	9,428人	12,018人	94.1%	127.5%
利 用 料 金 収 入	1,704,000円	1,825,230円	2,403,020円	141.0%	131.7%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	今年度は新型コロナウイルス感染防止対策が5類移行となり利用件数・人数が増加傾向となり、増収となりました。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
毎月休館日以外実施	パーソナルトレーニング	専門トレーナーによる個人メニュー作成、実技	小学生以上	489人
毎週日・木曜日、第3土曜日	トレーニング講習会	トレーニングマシン個々についての取扱い説明	中学生以上	238人

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
<p>・今年度はマシン等の更新は有りませんでした。弊社他施設からのランニングマシン等の移設により設備の更なる充実を図りました。しかし、マシン器具に関しては利用者様からのご要望も数多く頂いておりますので、今後も栗原市様と協議の上、増設等を検討して参ります。</p> <p>・トレーニング器具の中には指定管理開始時から既に年数が経過しているものもあり、定期的なメンテナンスを行いながら安全にご利用できるように管理いたします。</p>	<p>経年劣化が見られるトレーニング機器については、利用者のニーズにあった機器への計画的な更新を検討する。</p>

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
利用料金が安く、器具もそろっているので楽しく体を動かすことが出来ています。	貴重なお言葉を頂きお礼を申し上げます。
いつも綺麗にして頂いて、ありがとうございます。	貴重なお言葉を頂きお礼を申し上げます。
皆さんの心配りに感謝いたします。	貴重なお言葉を頂きお礼を申し上げます。
ダンベルとプレートを増やしてほしい。	栗原市様と協議させて頂きますと丁寧に対応致しました。
ケーブルマシンを導入してほしい。	栗原市様と協議させて頂きますと丁寧に対応致しました。
腕のマシンが故障してて不便。早く修理、または交換してほしい。	栗原市様と協議させて頂きますと丁寧に対応致しました。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	適切な管理・運営に努めている。	A	適切に管理・運営している。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	必要な人員を計画どおり適切に配置している。	A	適切な人員配置である。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	内部研修を実施し人材育成に努めた。	A	人材育成に努めている。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	防災研修や訓練を実施し対応するを向上させた。	A	緊急時の体制が十分に整備されている。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	事務室にて一括管理しています。	A	適切に管理している。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	Pマークの基準どおり適切に管理している。	A	適切に管理している。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	協定に基づいた管理、運営を遂行している。	A	適切に運営している。	
(2) 施設管理の状況	A	適切な施設管理に努めた。	A	適切な施設管理を行っている。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	特にクレームも無く適切に管理している。	A	承認内容を遵守している。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	徹底した清掃を実施している。	A	良好な施設環境を維持している。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	栗原市様と協議し修繕計画を立てたくいおうしている。	A	適切に対応している。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	必要な専門的点検を実施した	A	必要な点検を適正に実施し、安全確認を行っている。	
⑤ 施設の設置目的であるスポーツ等の推進に向けた取り組みを行っているか。	A	積極的に取り組んでいます。	A	自主事業の継続など、一定の取り組みを行っているかと判断する。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	利用者からの意見に迅速な対応を実施している。	A	利用者より一定の満足は得られていると判断する。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	迅速に対応している	A	適切に施設情報の提供を行っている。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	自主事業として取り組んでいます。	A	一定の取り組みを行っているかと判断する。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	栗原市様と協議しマシンの更新、新設を実施。	A	要望等に対応していると判断する。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	パーソナルトレーニングの強化。	A	利用者増につながる更なる事業展開に期待する。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	B	ほぼ得られている。	A	利用者より一定の満足は得られていると判断する。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	適切である。	A	適切である。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	更なる改善・工夫を行い運営状況改善に取り組むたい。	A	コロナ5類化後も衛生面に留意し、安心して利用できる施設運営に努めた。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	6体施設全体として体育館にて集約	A	適切である。	
② 積極的に収入の創出(増)に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	6体施設全体として体育館にて集約	A	昼間の利用者増に繋がる更なる取り組みに期待する。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	6体施設全体として体育館にて集約	A	経費縮減等に取り組んでいる。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	6体施設全体として体育館にて集約	A	適正であると判断する。	

総合評価	指定管理者の自己評価(指定管理者記入)	評価	市の評価(施設所管課記入)	評価
		<指定管理者の所見> 今年度は、コロナ感染防止対策も5類移行となり利用者数も前年比で127.5%となりました。同様にトレーニング講習会の参加者も増加傾向となり講習会前年比で120%となりました。トレーニング器具も充実しており、利用者の皆様より喜び・感謝のお言葉を頂いております。引き続き、利用者の皆様が快適にご利用できる様に努めて参ります。	A	<施設所管課の所見> 年間で利用者約2,600人増、料金収入が約578千円増となった。夜間の混雑時間帯においても、利用者をローテーションさせて機器の活用を促進するなどの工夫が見られ、施設設備を最大限に活用している。

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市小田ダム湖畔パークゴルフ場
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市小田ダム湖畔パークゴルフ場		
施設所在地	栗原市一迫字長崎川台53番地5		
設置年月	平成23年4月	設置根拠条例	栗原市体育施設条例
設置目的	市民の体育、スポーツ及びレクリエーション活動の推進と生活文化の向上を図る		
施設概要	面積	延床面積 156.0㎡(管理棟) 敷地面積 33,379.4㎡(グリーン1,346.5㎡、フェアウェイ79,702.6㎡、コース外22,330.3㎡、)	
	構造	管理棟:木造平屋、倉庫:プレハブ	
	施設内容	全36ホール(4コース×9ホール)、クラブハウス(管理棟)、倉庫、駐車場(75台)	
休 館 日	月曜日、12月20日から翌年の3月10日まで ※ 条例から変更の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前9時00分 ~ 午後5時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	使用料、観覧料等の設定ごとに記載 栗原市体育施設条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	特定非営利活動法人栗原市スポーツ協会		
	事務所所在地	栗原市若柳字川南道伝前125番地2		
指定の期間	令和5年4月1日 ~ 令和10年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	10,500,000円 (5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成25年4月~平成27年3月	管理委託	協業組合アクアテック栗原	
平成27年4月~令和5年3月	指定管理	協業組合アクアテック栗原	

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
		評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)		
開 館 日 数	209日		232日	111.0%	—
利用者数(延べ人数)	20,000人		20,454人	102.3%	—
利用料金収入	6,400,000円		6,597,340円	103.1%	—
主な増減要因 (前年比)					

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
令和5年9月22日	第1回栗原市スポーツ協会会長杯	栗原市や近隣住民を対象に大会を開催した。	栗原市民・近隣住民	121人
令和5年10月31日	第1回栗原市スポーツ協会加盟団体パークゴルフ交流会	栗原市スポーツ協会加盟団体を対象に交流会を開催した。	当協会加盟団体協会員	36人
令和5年8月～ 令和6年3月	軽食販売	利用者からの要望が多かったカップラーメンやアイスクリームを販売した。	利用者	196人

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者（指定管理者記入）	市（施設所管課記入）
夏場は猛暑による熱中症等の危険もあり、全体的に利用者が少ない傾向にある。また、だんだんと減免利用者の占める割合が大きくなってきており、今後の利用収入減が見込まれる。芝刈機も使用頻度が高く、消耗も激しいため修繕費の増加が課題である。	市外利用者の拡大について、PRを図りたい。また、自主事業である大会の開催数を増やすなど、普及促進を兼ねたパークゴルフ愛好者の拡大に繋がる事業の展開に期待する。芝刈機の維持管理については、シーズンオフ期間中のメンテナンスや、専門業者から指導を仰ぐなど、引き続き維持管理経費の節約に努められたい。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
クラブハウス内にテレビが欲しい。以前はあったと思う。	指定管理者が変わったことを伝え、頂いた意見を社内で検討すると伝えた。
ゴミ箱を設置してほしい。	市と協議の上今の形になっていることを伝えご納得いただいた。
カップラーメンなどの軽食を販売してほしい	利用者からの要望が多いため8月より販売を開始した。
冷水器とコップを用意してほしい。	依然、新型コロナウイルスなどの感染症もあり、対策の為置いていないことを説明。自動販売機や持参した飲み物で対策いただければと説明した。
5割減免の団体とそうでない団体がいることで喧嘩の元になるから、減免利用はやめた方が良くと思う。	市の条例によるものだと説明の上、頂いた意見を市へ共有すると回答した。
1～2日おきにコースのホールを交換してほしい。	頻度を増やし対応する。
サマータイムを設けるなど、臨機応変に開始時間を変えてほしい	今後、社内や市と相談する。
冬期休業期間が短くなり、12月もプレーできるのがすごく嬉しい。	お褒めの言葉をありがたく受け取りました。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A	適切な管理・運営に努めた。	A	適切に管理・運営している。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	適切に配置している。	A	適切な人員配置である。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	B	より良いサービスのため、さらに人材育成に努める必要がある。	A	従業員研修を実施するなど、人材育成に努めている。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	B	緊急時に素早く対応できるよう、さらに努める必要がある。	A	緊急時の体制が十分に整備されている。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	適切に整備・保管をしている。	A	適切に管理している。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	適切に個人情報保護に努めている。	A	適切に管理している。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	適切に管理・運営している。	A	適切に運営している。	
(2) 施設管理の状況	A	適切に施設管理に努めた。	A	適切な施設管理を行っている。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	適切に対応、遵守している。	A	適切に運営している。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	適切に対応し、良好な施設環境を維持している。	A	良好な施設環境を維持している。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	適切に修繕対応を行っている。	A	適切に対応している。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	定期的に点検を行っている。	A	必要な点検を適正に実施し、安全確認を行っている。	
⑤ 施設の設置目的であるスポーツ等の推進に向けた取り組みを行っているか。	A	協会主催の大会などを開催し、スポーツ推進に努めた。	A	自主事業の更なる拡充に期待する。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A	迅速に対応を行っている。	A	利用者より一定の満足は得られていると判断する。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	ホームページや掲示物等で適切に対応している。	A	適切な手続きと迅速な情報提供を行っている。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	B	意見の把握を行ったが、対応しきれない部分が多々あった。	A	アンケートの内容を分析・判断し、サービスの向上に期待する。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	すぐに対応できる部分に対しては迅速な対応に努めた。	A	要望等に対応していると判断する。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	A	協会主催の大会を実施した。	A	更なる自主事業の取り組みに期待する。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	B	多くの要望に対し対応しきれない部分があった。	A	利用者より一定の満足は得られていると判断する。	
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	適切である。	A	適切である。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A	更に改善・工夫し取り組みたい。	A	利用者より一定の満足は得られていると判断する。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	妥当である。	A	適切な手続きと迅速な情報提供を行っている。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	軽食の販売や営業期間の延長などの取り組みを行った。	A	収入増に繋がる取り組みを実施している。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	節電に努め、修繕委託先の見直しなどを行い経費削減に努めた。	A	経費縮減等に取り組んでいる。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	適正な経理を行っている。	A	適正であると判断する。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<指定管理者の所見> 利用者は年間通じて事業計画より3.1%増とはなったものの、初年度ということもあり、受付スタッフの運営研修のため人件費が増加。また、芝刈機の修繕費などもかさんだため全体的な収支はマイナスとなった。しかしながら利用者の希望に応え冬季休業期間を短縮し、要望の多かった軽食の販売を行うなど全体的なサービス向上に努めた。	A	<施設所管課の所見> 概ね、適切に運営していると判断する。また、冬季休業期間を1日でも短縮するなどの利用者の要望に応える姿勢は評価できる。引き続き、新たな自主事業を企画するなど、施設のPRと併せた利用者拡大を図られたい。

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市文字郷土文化保存伝習館
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市文字郷土文化保存伝習館		
施設所在地	栗原市栗駒文字角ヶ崎67番地1		
設置年月	平成4年3月31日	設置根拠条例	栗原市郷土文化保存伝習館条例
設置目的	郷土文化に関する認識を深め、その普及、研修及び伝承を図るため		
施設概要	面積	延床面積 534.79㎡、敷地面積 5,534.0㎡	
	構造	木造平屋一部鉄骨(1階建て)	
	施設内容	ふれあい交流ホール、会議室、伝習室	
休 館 日	12月29日から翌年の1月3日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前9時00分～午後10時00分 ※条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	ふれあい交流ホール 1時間につき 310円 会議室・伝習室 1時間につき 110円 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	一和会		
	事務所所在地	栗原市栗駒文字角ヶ崎67番地1		
指定の期間	平成4年4月1日～令和9年3月31日(5年間)			
指定にかかる選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	2,700,000円(5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成18年9月～平成19年7月	管理委託	文字迫泉会	
平成19年8月～平成19年12月	直営		
平成20年1月～令和4年3月	指定管理	一和会	H21・H24・H29更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開 館 日 数	150日	34日	36日	24.0%	105.9%
利用者数(延べ人数)	5,807人	854人	960人	16.5%	112.4%
利 用 料 金 収 入	2,000円	8,916円	4,246円	212.3%	47.6%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	新型コロナウイルスの5類移行により市の健診利用者が増加したが、地元のご婦人方の集まりの回数が減ったことで利用料金の増額には至らなかった。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
なし				

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
<p>指定管理を受託している会は、高齢化が進み事業等は鈍化状態になっている。</p> <p>前年度も記載しましたが、施設の延命対策として、屋根の錆止め対策は早急な対応をお願いしたい。天井等から鳥、コウモリが侵入することによる糞害(死骸散乱)対策は実施いただきました。</p>	<p>・指定管理団体の高齢化により利用拡大に向けた活動が難しい状況が見受けられる。今後の活動について、指定管理者と協議する必要がある。</p> <p>・当該施設は経年劣化により、修繕を要する箇所も多くなってきている。今後の施設管理運営を含め、長期的な視点をもって修繕計画を立て、指定管理者と協議検討する必要がある。</p>

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
屋根の錆止め対策をして欲しい。	所管課に対して、修繕を要望している。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		B	概ね事業計画書に基づく適正な管理・運営であることを確認した。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	B	管理者は常駐せず、施設の予約を受けて対応している。	B	現状にあった配置であることを確認した。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	B	役員会等を実施し情報を共有している。	C	業務に必要な研修を行い、人材育成に努めていただきたい。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	B	近隣に管理者を配置し緊急時は対応している。	B	現状にあった配置であることを確認した。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	関係書類の作成・保管は、事務所内にて適切に保管している。	A	適切に整備、保管していることを確認した。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	規定通り適正に処理・管理している	A	適切に行っていることを確認した。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	法令遵守のもと管理・運営している	A	協定に基づいた管理・運営を遂行していることを確認した。	
(2) 施設管理の状況	A		A	適正な施設管理を行っていることを確認した。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	協定内容・承認内容を遵守している	A	遵守していることを確認した。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	自主点検・館内の清潔環境を維持している。	A	良好な施設環境を維持してことを確認した。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	協定に基づき維持管理、修繕を実施している。	A	適切な修繕対応を行っていることを確認した。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	各専門業者の点検により、安全確認を行っている。	A	必要な専門的点検を実施し安全確認を行っていることを確認した。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	B		C	利用者の向上、利便性の向上に向けて尽力いただきたい。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	B	常駐する管理者はいないが、利用にあたり不具合が無いよう迅速な対応に務めた。	C	利用者の利便性を高めるべく、施設情報を積極的に発信していただきたい。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	B	新型コロナウイルスの影響により利用者が減少したため、多くの意見を把握できなかった。	C	より多くの意見の把握に努めていただきたい。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	要望等は対応している。	A	要望等に適切に対応していることを確認した。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	C	利用者より意見を聴取し、施設管理・自主事業に生かしたい。	C	施設の目的を活かした新たな取り組みを実施していただきたい。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	B	ほぼ満足度が高い評価をいただいている。	B	より一層利用者から満足を得られるよう対応していただきたい。	
⑥ 利用者に対し職員への対応、身なり等は適切であるか。	B	清潔かつ誠実に対応している。	A	適正な対応、身なり等であることを確認した。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	B		B	事業計画等に基づき適正な運営を行っていただきたい。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	C	新型コロナウイルス感染対策の制限や外出自粛により、事業計画に基づき実施できなかった。	C	新型コロナウイルス収束傾向に伴い、自主事業実施に努めていただきたい。	
② 積極的に収入の創出(増)に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	C	新型コロナウイルス感染対策の制限や外出自粛により、事業展開ができなかった。	C	新型コロナウイルス収束に伴い、利用者増に繋がる取り組みをしていただきたい。	
③ 積極的に経費削減に努め、又具体的に経費の削減が図られた実績が見られるか。	A	業務の外部委託を極力控え、指定管理者自ら施設維持管理し、経費削減に努めた。	A	経費削減に努めていることを確認した。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	適正な管理の履行に務めた。	A	適切に経理が行われていることを確認した。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<p><指定管理者の所見></p> <p>新型コロナウイルス感染対策の制限が緩和されるも、インフルエンザの流行で自主事業が出来なかった。少人数の集まりが回を増やすに留まった。</p> <p>施設管理については、比較的暖かい冬で問題なく、鳥害対策も実施され綺麗な状態が維持できた。</p>	B	<p><施設所管課の所見></p> <p>協定書に基づき適正な施設管理、運営が行われている。しかし、利用率としては、前年度比112.4%と増加しているが、建設当時の計画値から見ると対比16.5%と依然として低迷している。</p> <p>大半は地域のコミュニティや市の健診事業としての利用であり、指定管理者の高齢化に伴い新たな事業展開は難しいようである。</p> <p>また、今後における施設の利活用について、現指定期間内に関係課と協議検討していく必要があると考える。</p>

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市伊豆沼交流センター
施設所管部署名	教育部社会教育課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市伊豆沼交流センター		
施設所在地	栗原市若柳字上畑岡鶴経沢61番地1		
設置年月	平成5年4月1日	設置根拠条例	栗原市伊豆沼交流センター条例
設置目的	市民と来訪者の相互交流及び自然体験学習を通じて自然に対する認識を深めるとともに、人間性の形成を図る。		
施設概要	面積	延床面積:本館999.21㎡・食堂棟236.01㎡、敷地面積:10,236.60㎡	
	構造	本館:木造2階建、食堂棟:木造平屋建	
	施設内容	①本館(1階・2階・その他) ②食堂棟(調理場・食堂・自炊棟・トイレ) ③付帯設備(駐車場・多目的スポーツ施設・休憩室・広場・野外炊飯場・倉庫・その他)	
休館日	水曜日及び12月29日から翌年の1月3日までの日 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前8時30分 ~ 午後5時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	栗原市伊豆沼交流センター条例のとおり ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	協業組合アクアテック栗原		
	事務所所在地	栗原市築館伊豆三丁目1番5号		
指定の期間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日(5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	36,000,000円(5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年4月 ~ 平成23年3月	直営		
平成23年4月 ~ 平成31年3月	指定管理	協業組合アクアテック栗原	H26更新
年 月 ~ 年 月			

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	評価対象年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開館日数	309日	334日	315日	101.9%	94.3%
利用者数(延べ人数)	3,500人	4,423人	3,595人	102.7%	81.3%
利用料金収入	6,270,000円	7,343,265円	7,750,285円	123.6%	105.5%

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
令和5年6月27日	カラオケ教室	ボイストレーニング・カラオケ機材を使用した歌唱練習	一般	2名
令和5年7月29日	料理教室	季節の野菜を使った料理・フルーツの創作カット・盛り付け方法	一般	6名
令和5年8月19日	ヨガ教室	初心者向けのヨガ	一般	7名
令和5年9月23日	薬膳料理教室	食材に合わせた調味料(タレ)作り	一般	7名
令和5年11月18日	クリスマスリース教室	リース作り	一般	7名

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
施設の老朽化により、設備修繕等が今後の課題となると思われます。	経年劣化及び自然災害による被害により、近年中は修繕費が高額になっている。現指定期間内に築30年が経過するため、施設としての今後の在り方を検討する必要があると考える。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
・二日間お世話になりましたが、みなさまが親切で大変気持よく宿泊させて頂きました。ありがとうございました。次回は白鳥がいる時に利用させて頂きます。(70代・男性)	
・SNS等で告知してはどうか?(80代・男性)	Facebookを利用し告知等行っていました。
・食事の品数が多くてビックリしました。公共の宿ということで色々と不便なことを想像していましたが、色々充実していて良かったです。(50代・女性)	
・今回は素泊りだったので食事についてはコメントが出来ませんでした。宿泊料金は普通だと思いました。3人部屋でしたが、2人が限度のように思いました。(60代・男性)	
・管理人の方がとても親切で、安心して過ごすことができました。建物は新しくはないですが、どこもすみずみまで清掃がゆきとどいていてきれいで気持ちが良いです。ありがとうございました!(40代・女性)	
・コロナ前は毎年お世話になっていました。大変お世話になりました。スタッフのみなさまがとても優しくほがらかで温かく、とても居心地よく過ごすことができました。来年もお世話になりますのでどうぞよろしく願いいたします。(50代・女性)	職員には常に丁寧な接遇をするよう指導しております。今後とも快く利用していただけるよう心掛けてまいります。
・宿泊で発生するゴミの分別のお願い、アメニティグッズの有料等、セルフシステムをネットでもっとわかれば客層が絞られて尚良いと私は思います。少し気になったのは廊下での足音、隣室の音です。コストパフォーマンスは問題無しです。今回は沼側の部屋だったのでマガンの鳴き声、群れが見れて良かったです。(60代・男性)	隣室の音に関しては、構造上、ご案内時にお伝えし、お互いのマナーをお願いしています。
・東に向かって進んでいる時に、こちらに左折する所(交差点の目の前)に看板を付けていただけると分かりやすくすぐ便利だと思います。この度はお世話になりました!ぜひまた来たいです。(50代・女性)	市と協議してまいります。
・野鳥好きにはスイートルームですね(50代・男性)	
・食事はなしだったので次回は食べてみたいです。風呂場にモップかコロナがあれば、落ちた髪を自分でそうじできると思いました。なるべく拾いましたが…。施設はおそうじがいきとどいていて、とてもすばらしいと思います。(50代・女性)	清掃チェックを強化しておりますが、ご要望が多い場合検討いたします。
・ありがとうございました。快適でした。仕方ないけど、お風呂が寒く、段差も大きく、お年寄りには危険と思いました。(40代・女性)	構造上の問題もあるため、修繕を含め市と協議してまいります。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		A	適切に管理、運営を行っていることを確認した。	
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	常勤者は防火管理者・食品衛生責任者の資格あり	A	適切に配置していることを確認した。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	観光関係や近隣の店舗との情報の共有・収集を積極的に行った	A	人材育成に努めていることを確認した。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	消防設備や救急対応の訓練や確認をスタッフ間で定期で行っている	A	適切に行える環境を整備していることを確認した。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	関係書類の作成・保管は、管理者の決裁を得て適切に保管している	A	適切に整備、保管していることを確認した。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	規定通り適正に処理・管理している	A	適切に処理・管理していることを確認した。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	法令遵守のもと管理・運営している	A	適切に管理、運営を遂行していることを確認した。	
(2) 施設管理の状況	S		A	適切に施設管理を行っていることを確認した。	
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	S	協定内容・承認内容を遵守している	A	遵守していることを確認した。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	S	スタッフ間の連携を図り、自主点検・常時館内の清潔環境を維持している	A	良好な施設環境を維持に尽力していることを確認した。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	S	協定に基づき維持管理、修繕を実施している	A	適切に施設の維持修繕対応を行っていることを確認した。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	S	各専門業者の点検により、安全確認を行っている	A	必要な専門的点検を実施し安全確認を行っていることを確認した。	
⑤ 利用率向上に向けた対応をしているか	S	SNSや自主事業の関係等で情報の発信・収集で向上に繋げている	B	昨年度より多く自主事業を実施し、利用率向上に向け尽力していることを確認した。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	S		A	適切にサービス提供を行っていることを確認した。	
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	S	受付時より利用時のスムーズな手続きとなるご案内・施設情報の提供を行う	A	適切に手続等を行っていることを確認した。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	S	各部屋にアンケート用紙設置、可能な限り対応している	S	利用者からの意見を取り入れ運営に精力的に取り組んでいることを確認した。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分にされたか。	S	ハード面は可能な範囲で迅速に対応・ソフト面ではお礼の言葉を頂きました	S	適切に対応していることを確認した。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	S	意見聴取から、施設管理・自主事業に生かしている	A	コロナ禍前の自主事業を復活させ、利用者の充実のため取り組んでいることを確認した。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	S	ソフト面でカバーをすることでリピートに繋がっている	S	アンケート結果から利用者の満足が得られていることを確認した。	
⑥ 利用者に対し職員の応対、身なり等は適切であるか。	S	清潔かつ誠実に対応	A	適切に対応を行っていることを確認した。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A		B	事業計画に基づき、適切に運営を行っていることを確認した。	
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	インボイス制度の開始に伴い、自主事業の開催が経理上難しく計画どおり実施できなかったが、全体としてはおおむね計画を上回ることであった。	B	新型コロナウイルスの5類移行により利用者が増加傾向で、自主事案件数及び収入も昨年度を上回っており、実績は妥当であるとする。	
② 積極的に収入の創出(増)に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	A	お客様の見えない部分でのエコな管理と自主事業等で新聞やSNSを通した広報活動を積極的に行った	B	SNSを活用し、施設及び事業について積極的に広報活動を行っていることを確認した。	
③ 積極的に経費削減に努め、又具体的に経費の削減が図られた実績が見られるか。	B	経費削減に努めたがカバーできませんでした	B	昨年度は物価上昇等の影響もあり支出を上回ったが、今年度は収入が上回り、経費削減が図られたことを確認した。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	S	適正に管理された	A	適切に経理が行われていることを確認した。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<p><指定管理者の所見></p> <p>新型コロナウイルス感染防止対策の行動制限が解除され、野鳥観察、自然を求める個人客が増加となった。収入においても、計画を上回る増収となった。</p>	A	<p><施設所管課の所見></p> <p>適切に施設の管理、運営が行われている。新型コロナウイルス感染症の5類移行により、施設利用数は計画値に対して123.6%、前年度比105.5%と回復の兆しを見せている。また、R4.11月末に炊事棟改修により、食事提供が再開されたことで、利用者の満足度も向上し、来年度に向けて集客に繋がると思われる。地震による食堂棟休止や新型コロナウイルス感染症など苦難もあったが、長年にわたり、施設の魅力を発信されたことは十分に評価できる。</p>

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設 の 名 称	栗原市千葉周作ゆかりの家
施設所管部署名	教育部 文化財保護課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名称	栗原市千葉周作ゆかりの家		
施設所在地	栗原市花山字草木沢箕ノ口地内		
設置年月	平成3年7月	設置根拠条例	栗原市千葉周作ゆかりの家条例
設置目的	栗原市千葉周作ゆかりの家を保存しながら、古民家の遺構、民俗資料等の歴史に関する資料を収集保管し、それらを公開することで広く文化を伝えることに寄与する。		
施設概要	面積	合計延床面積 320.02 m ² 、敷地面積 4,062 m ²	
	構造	木造平屋建	
	施設内容	長屋門(市指定有形文化財)1棟 延床面積 65.79m ² 住宅(市指定有形文化財)1棟 延床面積 242.23m ² 便所 1棟 延床面積 12m ²	
休館日	4月1日から11月30日までの月曜日から水曜日(ただし、月曜日から水曜日が国民の祝日に関する法律に規定する休日である場合は開館)。※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開館時間	午前9時00分 ~ 午後4時00分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	観覧料(一般は18歳以上、団体は20名以上) 一般(個人)210円 小・中学生、高校生及びこれに準ずる者(個人)110円 一般(団体)170円 小・中学生、高校生及びこれに準ずる者(個人)90円 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指定管理者	事業者等名称	有限会社 花山産業		
	事務所所在地	栗原市花山字本沢北ノ前35番地の15		
指定の期間	令和6年4月1日~令和11年3月31日(5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	7,300,000円(5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年4月 ~ 平成18年3月	直営	栗原市花山教育センター	
平成18年4月 ~ 平成23年3月	管理委託	社団法人 栗原市シルバー人材センター	
平成23年4月 ~ 令和 6年3月	指定管理	有限会社 花山産業	H26,H31更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開館日数	150日	145日	143日	95.3%	98.6%
利用者数(延べ人数)	900人	277人	222人	24.7%	80.1%
利用料金収入	130,200円	57,570円	45,300円	34.8%	78.7%
主な増減要因 (前年比)	新型コロナ(5種)、インフルエンザと、今だに注意志向が強く、それに加えて社会情勢が円安になり花山地区への観光客が減少した。施設の更なるPRが必要であると思われる。				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
なし				

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
コロナの影響でイベントが出来なかった。	コロナの外出自粛規制も解除されたことから、令和6年度については、自主イベントを開催する等、利用者収入を増やす努力をお願いします。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
初めての人が多い	HPを更新して行きたい。
施設、展示物が綺麗に保管されているので満足した。	清掃等引き続き継続して行きたい。

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	B		B		
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	適正に行なっている	A	適正に行われている。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	B	おおむね適正に行なっている	B	おおむね適正に行われている。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	適正に行なっている	A	当課との連絡及び現場確認体制が確立されている。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	適正に行なっている	A	適正に行われている。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	B	おおむね適正に行なっている	B	個人情報の取り扱いに関し漏洩等が生じないよう適切に保管・管理願う。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	B	おおむね適正に行なっている	B	今後とも市の協定書に基づく運営・管理を適切に実施願います。	
(2) 施設管理の状況	B		A		
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	適正に行なっている	A	適正に行われている。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	B	おおむね適正に行なっている	A	保守点検や、施設清掃が行われる等、常に良好な環境が維持されている。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	B	おおむね適正に行なっている	A	備品の修繕を行う等、適正に行われている。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	B	おおむね適正に行なっている	B	専門的な点検については、専門業者に依頼し安全管理を行ってください。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		A		
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	適正に行なっている	A	適正に行われている。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	適正に行なっている	A	適正に行われている。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	適正に行なっている	A	適正に行われている。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	B	おおむね適正に行なっている	B	コロナによる外出自粛規制が無くなったことから新しい取り組みに期待します。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	A	適正に行なっている	A	適正に行われている。	
⑥ 利用者に対し職員の応対、身なり等は適切であるか。	A	適正に行なっている	A	適正に行われている。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	B		B		
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	B	おおむね適正に行なっている	B	おおむね妥当である。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	B	おおむね適正に行なっている	B	利用収入の確保に向け、自主イベントの企画する等、取り組みをお願いします。	
③ 積極的に経費縮減に努め、又具体的に経費の縮減が図られた実績が見られるか。	A	適正に行なっている	A	妥当である。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	B	おおむね適正に行なっている	B	おおむね妥当である。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<指定管理者の所見> コロナの関係で自主事業等が実施出来なかったことが残念でした。	B	<施設所管課の所見> 御社の有する経験等を生かした施設管理・運営については高く評価しております。 今後も利用者の声に耳を傾けながら施設管理・運営による利用者満足度及び利用者数の向上に向けた新たな取り組みを期待しております。

別紙様式6

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設の名 称	栗原市仙台藩花山村寒湯番所跡
施設所管部署名	教育部 文化財保護課

1 評価対象施設の概要 (施設所管課記入)

施設名 称	栗原市仙台藩花山村寒湯番所跡		
施設所 在 地	栗原市花山字本沢温湯地内		
設 置 年 月	平成3年4月	設置根拠条例	栗原市仙台藩花山村寒湯番所跡条例
設 置 目 的	市の歴史的財産である寒湯番所跡を適切に保存し後世に伝えながら、市民文化の向上に寄与する資料として活用するもの。		
施設概 要	面 積	合計延床面積 522.1 m ² 、敷地面積 3,925.33 m ²	
	構 造	役宅:木造2階建 板倉:木造平屋建 ポンプ室:ブロック造平屋建	
	施設内容	ア 役宅 建床面積 479.54m ² エ 屋外施設(表門・裏門・石垣) イ 板倉 建床面積 32.32m ² ウ ポンプ室 建床面積 10.24m ²	
休 館 日	12月1日から翌年3月31日まで ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
開 館 時 間	午前9時00分 ~ 午後4時30分 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
施設利用料金	利用料金制	<input type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 採用無 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理料と併用 <input type="checkbox"/> 指定管理料のみ	
	設定金額	観覧料(一般は18歳以上、団体は20名以上) 一般(個人)210円 小・中学生、高校生及びこれに準ずる者(個人)110円 一般(団体)170円 小・中学生、高校生及びこれに準ずる者(個人)90円 ※ 条例から変更の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

2 指定管理者等の概要 (施設所管課記入)

指 定 管 理 者	事業者等名称	株式会社 ゆめぐり		
	事務所所在地	栗原市栗駒沼倉耕英東50番地1		
指 定 の 期 間	令和6年4月1日 ~ 令和11年3月31日 (5年間)			
指定にかかる選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	指定管理料	10,750,000円 (5年間)	

3 施設管理の経過 (施設所管課記入)

期 間	管理形態	施設管理を行った団体等	摘要
平成17年 4月 ~ 平成18年 3月	直営	栗原市花山教育センター	
平成18年 4月 ~ 平成23年 3月	管理委託	社団法人 栗原市シルバー人材センター	
平成23年 4月 ~ 令和6年 3月	指定管理	株式会社 ゆめぐり	H26、H31更新

4 施設の利用実績 (指定管理者記入)

	事業計画	実 績		計画との比率 (%)	前年度との比較 (%)
	評価対象年度 (令和5年度)	前年度 (令和4年度)	評価対象年度 (令和5年度)		
開 館 日 数	244日	244日	244日	100.0%	100.0%
利用者数(延べ人数)	1,600人	1,423人	1,369人	85.6%	96.2%
利 用 料 金 収 入	310,000円	296,430円	250,846円	80.9%	84.6%
主 な 増 減 要 因 (前 年 比)	利用人数前年比△54人(96%) 温湯山荘の宿泊人数も△575人(92%)と温湯を訪問した人数が減少している				

5 自主事業等の実績（指定管理者記入）

年月日	事業名	事業内容	対象者	参加者数
なし				

6 施設の管理運営における課題（指定管理者、施設所管課記入）

指定管理者(指定管理者記入)	市(施設所管課記入)
<ul style="list-style-type: none"> ・建物の経年劣化に伴い施設の改修や害虫駆除対策が必要と思います。 ・カメムシの駆除、冬期閉館中の野鳥侵入対策が追いつかない ・イベントの開催(自主事業)について、人手不足が深刻でイベント開催が厳しい。人手をかけない展示会が出来ないか協議中。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設改修については、市単独では厳しいことから国庫補助事業等を活用しながら改修して参ります。新たな破損箇所等を発見した場合は、速やかに報告をお願いします。 ・カメムシ駆除には立地上もあり、ご苦労されているかと思いますがその都度駆除をお願いします。 ・県文化財課や文化財保護課では、県内及び市内の遺跡の発掘調査の成果のパネル展示を行っているところであり、公開を目的に貸出も可能であることから、本課まで協議願います。

7 施設利用者からの主な意見等とその対応状況（指定管理者記入）

施設利用者からの主な意見等	対応状況等
管理人さんの対応が丁寧だった	
カメムシが多くてびっくりしました	都度、駆除していますが追いつかない。カメムシバルサンで燻煙しているが、全てを駆除は困難です。
貴重な建造物を見学できました	

8 総合的な評価（指定管理者、施設所管課記入）

評価項目	指定管理者の自己評価		市の評価		改善 勧告
	評価	コメント	評価	コメント	
(1) 基本的な方針に基づく管理・運営体制	A		A		
① 施設の管理運営に必要な人員及び有資格者等を計画どおり適切に配置しているか。	A	管理人を交番制で配置 法定点検は専門業者へ委託した	A	適正に行われている。	
② 指定管理業務に必要な知識及びサービスの向上のため、研修等人材育成に努めているか。	A	情報共有に努めています	A	適正に行われている。	
③ 通常の安全管理や緊急時の対応について、職員が適切に行える環境を整備しているか。	A	避難訓練の実施	A	適正に行われている。	
④ 各業務日誌等の管理記録を適切に整備・保管しているか。	A	管理日報の記録と提出	A	適正に行われている。	
⑤ 個人情報の取り扱い及び保護の対策について適切に行われているか。	A	条例に基づき対応	A	適正に行われている。	
⑥ 法令等を遵守し、市と締結している協定に基づいた管理・運営を遂行しているか。	A	協定書に基づき対応、異常時は報告	A	適正に行われている。	
(2) 施設管理の状況	A		A		
① 市の承認した内容に基づき、施設の開館及び利用時間、利用料金設定を遵守しているか。	A	条例に基づき対応	A	適正に行われている。	
② 施設内、設備等の清掃及び保守点検等を適切に行い、良好な施設環境を維持しているか。	A	開館中は、毎日清掃実施 周辺の除草作業を適時実施	A	適正に行われている。	
③ 協定に基づき施設設備や備品等の適切な修繕対応を行っているか。	A	異常時は、担当課へ報告	A	適正に行われている。	
④ 設備維持と事故等防止のため、必要な専門的点検を実施し安全確認を行っているか。	A	専門業者へ委託	A	適正に行われている。	
(3) 利用者へのサービス提供と満足度	A		A		
① 利用者の利便性を意識した迅速な利用許可手続きや施設情報の提供を行っているか。	A	申請受理時は、速やかに対応	A	適正に行われている。	
② 利用者アンケート等により利用者の意見を把握し反映する取り組みを行ったか。	A	受付にアンケート用紙を設置	A	適正に行われている。	
③ 要望及び苦情等に対する対応が十分になされたか。	A	随時、対応しています	A	適正に行われている。	
④ 施設の目的を活かし利用者の充実のため新たな取り組みを実施したか。	B	新たな取り組みができていない	B	コロナによる外出自粛規制が無くなったことから新しい取り組みに期待します。	
⑤ モニタリング・アンケートの結果、利用者の満足が得られていたか。	B		B		
⑥ 利用者に対し職員の対応、身なり等は適切であるか。	A	苦情はありません	A	適正に行われている。	
(4) 運営の状況（収支の実績等）	A		A		
① 収支計画及び事業計画と比較し実績の状況は妥当であるか。	A	収支は黒字計上できた	A	妥当である。	
② 積極的に収入の創出（増）に努め、又収入の増加に繋がる具体的な取り組みがあったか。	B	イベント企画が足りない	B	利用収入の確保に向け、自主イベントの企画する等、取り組みをお願いします。	
③ 積極的に経費削減に努め、又具体的に経費の削減が図られた実績が見られるか。	A	計画以下の支出	A	妥当である。	
④ 指定管理業務における専用口座及び諸帳簿等を備え適正な経理が行われているか。	A	会計事務所、監査委員の指導を受け入れながら管理	A	適正に行われている。	

総合評価	指定管理者の自己評価（指定管理者記入）	評価	市の評価（施設所管課記入）	評価
		<p><指定管理者の所見></p> <p>前年度は、雪囲いの設置が甘く、役宅の屋根を損傷してしまった。 今年度は積雪があった日は、補修した屋根の雪降ろしを行いながら管理しました。 収入は計画2,170千円に対し2,195千円（101.1%）でした。 支出は科目別では増減がありますが、計画2,150千円に対し2,174千円（101.1%）と収入、支出ともにほぼ計画どおりで終えることができました。</p>	A	<p><施設所管課の所見></p> <p>御社の有する経験等を生かした施設管理・運営については高く評価しております。 施設の維持管理について大変ご苦労されているかと思いますが、今後とも適切にご対応をお願いします。 自主事業については、市でもご協力できる部分もあるかと思っておりますので、本課と協議をお願いします。</p>

